長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備工事

図面リスト

図面番号	図　面　名　称	図面番号	図　面　名　称	図面番号	図　面　名　称
	表紙・図面リスト				
Ｍ－０１	特記仕様書（１）	Ｍ－２０	ドラフトチャンバー（ヒュームフード）参考図	Ｍ－３９	（改修）１階給排水詳細平面図
Ｍ－０２	特記仕様書（２）　案内図	Ｍ－２１	ドラフトチャンバー（ヒュームフード）結線参考図	Ｍ－４０	（撤去）１階給排水詳細平面図
Ｍ－０３	凡例・管材　保温仕様　配置図　工事区分表	Ｍ－２２	（改修）自動制御設備計装図	Ｍ－４１	（撤去/改修）暗室・栄養指導室給水設備外詳細平面図
Ｍ－０４	機器表（１）	Ｍ－２３	（改修）集中管理システム機能表	Ｍ－４２	（撤去/改修）臨床・細菌検査室外給水設備外詳細平面図
Ｍ－０５	機器表（２）　衛生器具表	Ｍ－２４	（撤去）自動制御設備計装図	Ｍ－４３	（改修）食品・化学検査室給排水設備外詳細平面図
Ｍ－０６	換気計算表	Ｍ－２５	（撤去/改修）１階自動制御設備平面図	Ｍ－４４	（撤去）食品・化学検査室給排水設備外詳細平面図
Ｍ－０７	撤去機器表　撤去器具表	Ｍ－２６	（撤去/改修）３階自動制御設備平面図	Ｍ－４５	（撤去/改修）消火栓ポンプ室詳細平面図
Ｍ－０８	（撤去/改修）空調換気設備系統図	Ｍ－２７	（改修）屋外排水平面図	Ｍ－４６	消火ポンプユニット計算書　屋内消火栓配管図
Ｍ－０９	（撤去/改修）１階空調設備平面図	Ｍ－２８	（撤去）屋外排水平面図		
Ｍ－１０	（撤去/改修）２階空調設備平面図	Ｍ－２９	（改修）給排水設備外系統図	Ｍ－４７	（撤去/改修）犬舎換気・給水設備外詳細平面図
Ｍ－１１	（撤去/改修）３階空調設備平面図	Ｍ－３０	（撤去）給排水設備外系統図		
Ｍ－１２	（撤去/改修）Ｐ３ユニット室・細菌検査室空調換気設備詳細平面図	Ｍ－３１	（撤去/改修）１階給排水設備平面図	Ｍ－４８	天井仕上表
Ｍ－１３	分解整備機器表 外	Ｍ－３２	（撤去/改修）２階給排水設備平面図		
Ｍ－１４	（改修）１階換気設備平面図	Ｍ－３３	（撤去/改修）３階給排水設備平面図	Ｍ－４９	施工要領図（１）
Ｍ－１５	（撤去）１階換気設備平面図	Ｍ－３４	（改修）１階トイレ詳細平面図	Ｍ－５０	施工要領図（２）　参考工程表
Ｍ－１６	（撤去/改修）２階換気設備平面図	Ｍ－３５	（改修）２階トイレ詳細平面図		
Ｍ－１７	（撤去/改修）３階換気設備平面図	Ｍ－３６	（撤去）１階トイレ詳細平面図		
Ｍ－１８	（撤去/改修）PH階換気設備平面図	Ｍ－３７	（撤去）２階トイレ詳細平面図		
Ｍ－１９	（撤去/改修）食品・化学検査室換気設備詳細平面図	Ｍ－３８	（撤去/改修）３階トイレ詳細平面図		

長野市建設部建築課

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備工事　　設計図

特記仕様書

Ⅰ．工　事　概　要

1．工 事 場 所　　長野市　若里六丁目

2．建 物 概 要

建 物 名 称	構　造	階　数	延べ面積（m^2）	消防法施行令別表第一	耐火構造	備　考
保健所庁舎	RC	3階	3435.9	(15)項	耐火	改修
犬舎	RC+S	1階	99.0	(6)項	耐火	改修

3．工 事 種 目　（●印を付けたものを適用する）

建物別及び屋外 ＼ 工事種目	工事種別						
	庁舎	犬舎					屋　外
● 空気調和設備	一式						
● 換　気　設　備	一式	一式					
● 自動制御設備	一式						
● 衛生器具設備	一式						
● 給　水　設　備	一式	一式					
● 排　水　設　備	一式						一式
● 給　湯　設　備	一式						
● 消　火　設　備	一式						
○ 厨　房　設　備							
● ガ　ス　設　備	一式						
○ 排水処理設備							
● 撤　去　工　事	一式						
○ 昇　降　機　設　備							
○ 電気設備工事							
○ 建　築　工　事							
○							
○							

4．指 定 部 分　　○ 無　　有（○ 部分しゅんエ　● 部分使用　）

1回目（令和８年12月上旬　）：2，3階トイレ

2回目（令和８年12月下旬　）：1階トイレ

5．工 事 内 容

工事概要

本工事は長野市保健所の機能回復を目的とした機械設備に係る中規模改修を行い、長寿命化を図るもの。

工事にあたっては、関係者と十分に打ち合わせを行い、施設運営に支障のないよう施工計画を立て、施工時に配慮すると共に安全管理に万全を期すること。

本工事は、「中東情勢の変化による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更 取扱要領(建築工事)」（長野県 令和８年６月25日施行）の対象である。

Ⅰ機械設備工事

1．空気調和設備
図示のとおり、空調設備の更新及び分解整備を行うもの。

2．換気設備
図示のとおり、換気設備の更新を行うもの。

3．自動制御設備
図示のとおり、自動制御設備の改修を行うもの。

4．衛生器具設備
図示のとおり衛生器具類を設置するもので、ＪＩＳ基準に合致した製品を堅固かつ美観上よく取付ける。

5．給水設備
図示のとおり、給水設備の改修を行うもの。

6．排水設備
図示のとおり、排水設備の改修を行うもの。

7．給湯設備
図示のとおり、給湯設備の改修を行うもの。

8．消火設備
図示のとおり、消火設備の改修を行うもの。

9．ガス設備
図示のとおり、ガス設備の改修を行うもの。

10．撤去工事
図示のとおり、既存配管類及び既存機器類などを撤去する。
工事に伴う発生材については、請負者の責任において関係法令に基づき適正処分すること。

Ⅱ．工 事 仕 様

1．共 通 仕 様

（1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて長野市建設工事共通仕様書による。

（2）（1）及び国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書」、「公共建築改修工事標準仕様書」の建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編、及び「公共建築設備工事標準図」の電気設備工事編・機械設備工事編（いずれも最新版）で「特記がなければ、」以下に具体的な材料・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令等（条例を含む）と異なる場合には、具体的な対応策について監督職員と協議すること。

2．特 記 仕 様

（1）規則
本工事規則は特記あるものを除き、長野市契約規則及び工事請負契約書の記載事項による。

（2）責任保障
工事しゅんエ引渡し後特記あるものを除き、工事の施工に起因した事故が生じた時は、木造建物及び工作物1年間(受注者の故意または重大な過失による場合、5年間)、木造以外の建物及び工作物2年間(同、10年間)以内に、期日を定め補修工事をし、工事監督職員の検査を受けること。

（3）一般注意事項
1）本工事における必要な諸手続等は原則として受注者において行うこと。
2）設計図面内の不一致及び明記なき箇所がある場合は、監督職員と協議の上その指示により施工のこと。
3）諸材料については必要に応じ見本品または現品を提出し、監督職員の承諾を受け施工のこと。ただし、ＪＩＳ規格合格品等で工事係員がそれを確認できた場合はこの限りではない。
4）工事施工に際し必要な個所は、各工事に先だち施工図を作成し、監督職員の承諾を受け施工のこと。
5）工事施工上必要ある個所は、工事監督職員の指示により適当なる材料をもって養生を施し急硬急乾凍結破損の防止をすること。
6）工事受注者は、工事着手前に実施工程表及び各職種の協力業者名簿を提出し監督職員の承諾を得ること。
7）工事完了後検査不可能個所の施工にあたっては、必要に応じ監督職員の立会いのもとに施工のこと。
8）諸職工その他に対して監督職員の指示に従わない者、または技術未熟練者は退場を命ずることがある。
9）工事完了後は速やかに工事現場内外の清掃、後片付け及び損傷個所の復旧補修をし、監督職員の下検査合格後竣工検査を受けること。
10）工程写真、竣工写真を撮影し、アルバム各1部を提出すること。
写真撮影要領は国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「工事写真の撮り方」の建築設備編（最新版）による。
11）本工事受注者は必要に応じ工事目的物の建物を火災保険に付すること。

（4）経費
上記各事項に要する諸経費はすべて受注者において負担する。ただし、現寸及び製品検査の市係員の出張旅費は市負担とする。

（5）暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について
1）長野市が発注する建設工事(以下「発注工事」という。)において、暴力団員等による不当要求又は工事妨害(以下不当介入という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否すること。また、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
2）1）により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。
3）発注工事において、暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

（6）工事実績情報の作成、登録
1）工事請負額が５００万円以上の工事については、工事実績情報（工事カルテ）の登録をすること。
2）登録する場合は、あらかじめ監督職員の確認を受け、次に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センター(ＪＡＣＩＣ)に登録の手続きを行うとともに、登録されたことを証明する資料を監督職員に提出する。なお、変更時と完成時の間が１０日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。
①工事受注時　契約締結後１０日以内　②登録内容の変更時　変更契約締結後１０日以内
③工事完成時　工事完成後１０日以内

（7）環境に関する配慮について（ISO）
工事にあたっては、長野市環境方針（最新版）を充分に配慮し、設計書及び標準仕様書はもとより、環境に配慮した材料の仕様、廃棄物の発生抑制、アイドリングストップや省エネ重機の使用による省エネルギーの推進、低公害工事機材の使用、工事従業者への教育など、施工にあたって細心の注意を払うことにより、工事の環境への影響を極力少なくするよう配慮すること。
なお、具体的な計画を施工計画書に記載して実践するものとする。

（8）章、項目、特記事項共に●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。

（9）長野市公契約等基本条例について
● 長野市公契約等基本条例の内容について、労働者等へ周知するとともに、事務所（作業所）等へポスターを掲示すること。
● 業務の一部を下請負者等に履行させるときは、長野市公契約等基本条例の内容について説明し、各々の対等な立場における合意に基づいて適正に契約を締結すること。
● 長野市公契約等労働環境報告書１部及び施工体系図（共通仕様書に定められたもの）の写し１部を契約後速やかに監督職員へ提出すること。この場合、業務の一部を下請負者等に履行させるときは、下請負者等の労働環境報告書を取りまとめて提出すること。

（10）週休２日工事について
実施にあたっては、長野市週休２日工事実施要領により行うこと。
1）月単位の週休２日工事の場合
当初予定価格において、４週８休以上の達成を前提とした経費補正を行っている。そのため、現場の閉所実績を確認し、月単位での４週８休未満の場合は、実施要領に定めるところにより減額変更を行う。
2）通期の週休２日工事の場合
当初予定価格において、４週８休以上の達成を前提とした経費補正を行っている。そのため、４週８休未満の場合は、実施要領に定めるところにより減額変更を行う。

（11）猛暑を考慮した工期設定について
猛暑による作業不能日数（ＷＢＧＴ値31以上の過去５年分の平均）を５日と設定し、発注の当初工期に加算している。工期中に発生した猛暑による作業不能日数が著しく増加した場合は、受発注者協議により必要に応じて、変更契約により対応する。

章	項　目	特　記　事　項
●一般共通事項	● 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、工事担当技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。
	● 技能士の適用	● 配管施工（配管工事）　● 建築板金施工（ダクト製作および取付け） ● 熱絶縁施工（保温工事）　● 冷凍空気調和機器施工（冷凍空調機器の据付）
	○ 監督員事務所	設ける
	○ 工事用電力・水・その他	この工事に必要な工事用電力、水及び諸手続などの費用は、すべて受注者の負担とする。
	● 足場・さん橋類	● 別契約の関係請負者が定置したものは無償で使用できる。 ● 本工事で設置とする。
	● 建設発生土の処理	○ 現場説明書による　● 構外搬出適切処理 ○ 構内指示の場所にたい積　○ 構内指示の場所に敷き均し 参考搬出先（ 有限会社轟商会　住所：長野市大字大豆島字本郷前6665-4 ） 想定残土運搬距離（ 4.1 ㎞）　想定土質区分（第 3 種発生土） なお、参考処分場以外に搬出する場合（自社処分地、無償処分地、参考処分地での受入れが不可により他の有料処分地）や土質区分が想定と異なる場合は変更協議の対象とする。
	● 埋め戻し土・盛土	● 根切り土の中の良質土（ただし管の周囲は山砂、川砂又は再生砂） ○ 山砂の類
	● 資材の保管	資材の保管は、必ず屋根をかけ地上３０ｃｍ以上の架台に乗せる。
	● 火災保険等	工事目的物及び工事材料に適用する。（工期＋１４日間）
	● 他工事又は他工種との取合い	設備機器の位置、取合い等の検討のできる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。
	● 施工調査	（1）はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行うこと。 （2）既設壁等の貫通は、鉄筋探査を行い、躯体を痛めないよう配慮すること。
	● あと施工アンカー	あと施工アンカーを施工する作業者は、一般社団法人日本建設あと施工アンカー協会の資格を有する者又は充分な技能及び経験を有した者で、監督職員が認めた者とする。施工後の確認試験は監督職員の指示による。
	● 防火上主要な間仕切り壁等の貫通処置	防火上主要な間仕切り壁等を貫通する場合は、国土交通省認定工法にて防火区画貫通処理を行うこと。
	● 化学物質を放散させる機材等	本工事の建物内部に使用する機材等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の（1）から（5）を満たすものとする。 （1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 （2）保温材、緩衝材、断熱材は、ホルムアルデヒド及びスチレンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 （3）接着剤はフタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 （4）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 （5）上記（1）、（3）及び（4）の機材を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを放散させないものとは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のものをいい、原則として規制対象外のものを使用する。ただし、該当する材料等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。 また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。

ホルムアルデヒド	該当する機材等
規制対象外	①JIS及びJASの Ｆ☆☆☆品 ②建築基準法施行令第２０条の７第４項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS適合品 ａ．非ホルムアルデヒド系接着剤使用 ｂ．接着剤等不使用 ｃ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 ｄ．ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 ｅ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 ｆ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
第　三　種	①JIS及びJASの Ｆ☆☆品 ②建築基準法施行令第２０条の７第３項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのＥ0品 ④旧JASのＦco品

	● 施工図及びしゅん工図等の取扱い	施工図及びしゅん工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
	● アスベスト含有建材の事前調査	アスベスト含有建材の撤去に当たり、石綿障害予防規則第３条の規定に基づきあらかじめ事前調査を建築物石綿含有建材調査者が行うこと。調査は、「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル」及び「建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にばく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針に基づく石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」を参考に行うこと（書面調査及び現地調査）。また、石綿に関する事前調査結果を石綿事前調査結果報告システムにより報告すること。
	● アスベスト含有建材の改修	特定化学物質等作業主任者技能講習（旧制度）又は石綿作業主任者技能講習を修了した者のうちから、石綿作業主任者を選定し、施工要領書を作成の上適正に作業にあたること。
	● 週休２日工事の対象	発注者指定型の週休２日工事の対象工事である。 ○ 月単位の週休２日　　● 通期の週休２日
	● 耐震措置	設備機器の固定等は、すべて「国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の建築設備耐震設計・施工指針２０１４年版」により行う。ただし、設計用水平震度ＫＨ及び設計用鉛直震度ＫＶ（ＫＨ／２）を用いて計算する。 設計用水平地震力と設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。 設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階屋上及び塔屋	機　器	(2.0)	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	(2.0)	2.0	2.0	1.5
	水　槽　類　（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水　槽　類　（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6
地下・1階	機　器	(1.0)	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水　槽　類　（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6

【備　考】（※1）：水槽類には、オイルタンク等を含む。
特定の施設とは避難所に指定されている施設
重要機器は次のものを示す。
・給水装置　・排水装置　・換気機器　・空調機器　・熱源機器
・防災設備　・監視制御設備　・危険物貯蔵装置
・火を使用する設備　・避難経路上に設置する機器
上層階の定義は次による。
２～６階建の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建ての場合は上層３階、１３階以上の場合は上層４層とする。

	● 提出書類	（1）着工前	施工計画書　２部
		（2）施工中	施工図、機器納入仕様書（見本品を含む）　２部
		（3）しゅん工時	
		しゅん工届	１部
		しゅん工写真	工事用アルバム　１部
		工事写真	工事用アルバム　１部
		工事記録簿	打合せ記録、工事日誌　１部
		施工計画書	承諾を受けたもの　１部
		社内検査報告書	中間検査含む　１部
		各種届出書	１部
		機器納入仕様書	承諾を受けたもの　１部
		施工図	承諾を受けたもの　CADデータ共　１部
		しゅん工図	CADデータ共　１部
		● しゅん工図製本	○ 見開きＡ１　１部　● 見開きＡ３　３部
		● 保全マニュアル	機器設定データ類とも（交換機等）　２部
		取扱説明書	別ファイルとする　２部
		工具・予備品	監督職員の指示による
		※CADデータについては、JWCAD形式（JWW）又はCAD交換標準（SXF）Ver.2.0以降形式（P21又はSFC）で保存したデータを、電子媒体又は監督職員の指示による方法で提出する。	
		※製本については、白焼きとし、背表紙に年度と工事名、表紙に年度、工事名、設計者名、工事管理者名、施工者名、工期しゅん工日を印刷する。	
		※他工事が別途発注されている場合は、監督職員の指示により総合版とする。	
	● 総合試運転調整	● 本工事（調整項目は下記のものとする。）	
		● 風量調整　● 水量調整　● 空調室内機吹出及び外気の温度測定　○ 騒音測定	
		○ 飲料水の水質測定（○ 水質検査１１項目（一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、亜硝酸態窒素、塩化物イオン、有機物等（TOC）、pH、味、臭気、色度、濁度）　○トルエン）	
		※飲料水の水質測定は厚生労働大臣登録水質検査機関とする。	
		● 給水配管末端での残留塩素測定	
		○ 昇降機試運転調整　○ 機器総合試運転調整	
	○ 配管	溶接部の非破壊検査　　○ 要（　　）	
	● 絶縁継手	取り付け箇所は図示による。	
	○ 地中埋設標等	（1）地中埋設標　　○ 要（図示の箇所）　○ 不要	
		（2）埋設表示用テープ　○ 要（排水管を除く）○ 不要	
	● フレキシブルジョイント	圧送管に使用するフレキシブルジョイントは、可とう性に加え、防振性を合わせ持つものを選定すること。	

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図			発注図 R8.10.26
特記仕様書（１）	令和８年度		図面番号 M-01
長野市建設部建築課			

章	項目	特記事項
一般共通事項	● 保温及び消音内張り	○ 還りダクトの保温　範囲は（○　　○　　）
		○ 外気ダクトの保温　範囲は（○　　○　　）
		○ 膨張タンクよりボイラ等への補給水管の保温は、標準仕様書第２編３．１．４の膨張管の項による。
		○ 建物内の空気抜き管の保温は、標準仕様書第２編３．１．４の膨張管の項による。
		● 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、標準仕様書第２編３．１．５の排水管の項による。
		● 冷媒管の外装の種別は（ ● ステンレス鋼板　○ 樹脂製化粧カバー ）
		● 全熱交換ユニット用のダクト（保温の厚さ２５mm、外気側 OA,SA共）
		○ フード・ダクト間の防火ダンパ設置
		● 火気使用室排気ダクト　ロックウール保温材５０mm
		● 排気ダクト　外壁より　○１m（樹脂製ダクト）　●２m（金属製ダクト）
		● 給水管　ポリスチレンフォーム保温筒
		● 給湯管　グラスウール保温筒　埋設部はワンタッチ保温材２０mm
		● 排水管　グラスウール保温筒　　ピット内保温　● 有　○ 無
		● 消火管　ポリスチレンフォーム保温筒　● 屋内消火管
		● 水抜きできない管　　○ スプリンクラー配管
		● 空調用ドレン管　発泡塩化ビニル層
		なお、上記配管で、凍結の恐れがある屋外箇所は、凍結防止帯巻の上グラスウール保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋ステンレス鋼板とする。
		注１：各配管の保温厚で標準仕様書中厚さ３０mm未満の箇所はすべて厚さ３０mm以上とする。（ただし、排水管、ドレン管、冷媒管は除く）
		注２：上記は保温材の種類を示すもので、それ以外の仕様は標準仕様書による。
	● 吊り及び支持金物	（○ 槽内　● ﾋﾟｯﾄ内　● 屋外）の吊り金物・支持金物類は、ステンレス鋼製（SUS304）とする。
		○ コンクリート土間下配管は、鋼棒等により沈下防止措置をする。
		● インサート金物は、鋼製インサート金物又はおねじ形メカニカルアンカーとする。
		○ 重要機器を取り付ける場合は、試験施工により耐力を確認の上、施工する。
	● 配 管 勾 配	給水、給湯、消火、冷温水、冷却水は、図示による水抜きが確実にできるよう水抜き位置に向かって下り勾配とする。
	● 試　　験	（１）各種配管の試験は、新設配管に適用する。
		（２）新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。
空気調和設備	● 機器	○ 寒冷地用ヒートポンプエアコン　● 一般用ヒートポンプエアコン
		○ ガスヒートポンプエアコン　○ ガス式FF暖房機
		○ FF式灯油暖房機　○ FF式ペレットストーブ
		● パネルヒーター　● 遠赤外線ヒーター
		● ファンコイルユニット
	● 配管	○ メーカー仕様　● 国土交通省仕様
換気設備	●方式	●第１種換気　○第２種換気　●第３種換気　●全熱交換器
	● ダクト	○ アングルフランジ工法ダクト
		● コーナーボルト工法ダクト（長辺の長さが１５００mm以下の部分）
		（● 共板フランジ工法ダクト　○ スライドオンフランジ工法ダクト）
		● スパイラルダクト
		○ 高圧１ダクトの適用範囲は図示による。
		● ステンレスダクト及び塩化ビニールダクトの仕様及び適用範囲は図示による。
		● 厨房系統の長方形排気ダクトの板厚は、標準仕様書より１ランク厚いものを使用する。
	○ 風量測定口	取り付け箇所は図示による。
	○ ダンパー	（１）防煙ダンパー　　復帰方式（○ 遠隔　○　　）
		定格入力はＤＣ２４Ｖ、０．７Ａ以下とする。
		（２）ピストンダンパー　復帰方式（○ 遠隔　○　　）
	○ チャンバー	（１）内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。
		（２）空気調和機に取り付けるサプライチャンバー、レタンチャンバー及び風道系で消音内貼りしたチャンバーには点検口を設け、大きさは図示による。
		（３）ガラリに直接取り付けるチャンバー類は雨水の滞留のないように施工する。
自動制御設備	● ｼｽﾃﾑ構成その他	図示による。
	● 電気計装工事の配線	使用する電線類はＥＭケーブルとし、規格は標準仕様書第４編1.5.1表4.1.11の使用する電線類の規格による。（機器、盤類は除く）
		屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。
		天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。
衛生器具設備	○ 小便器自動洗浄装置	小便器自動洗浄装置及び組込み小便器の洗浄水量は２Ｌ／回以下とし、使用状況により洗浄水量を制御できるものとする。
	● 洋風便器	洗浄水量が６Ｌ/回以下のものとする。

給水設備	● 施工基準	● 長野市上下水道局『給水装置・排水設備工事指針』 ○ 長野県企業局『給水装置設計施工基準』　　に従い施工を行う。
	● 配管材料	（１）地中埋設配管 ○ 水道用ポリエチレン二層管（不凍栓まで・50A以下） ○ 給水用高密度ポリエチレン管（電気融着）　PE（不凍栓まで） ○ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管　SGP-VD（不凍栓以降） （２）その他の一般配管（上水）　● 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管　SGP-VB ○ ポリブテン管
	○ 水栓	水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とし、配管の末端に吸気弁を設置する。
	○ 量水器	○親メーター（○ 貸与品　○　　）　○ 子メーター（○ 買い取り　○　　）
	○ 量水器桝	○水道事業者指定品（○ 貸与品　○ 買い取り）　○ 標準図ＭＣ形
	● 弁類	ＪＩＳ又はＪＶ ○ 水道直結部分・ポンプ配管付属品（ ●１０Ｋ　○　　） ○ その他の部分（ ○　５Ｋ　○　　）
	○ 管の埋設深さ	管の上端より、凍結深度（ ○　６０ｃｍ　○　８０ｃｍ ）以上とする。
	○ 建物導入部配管	標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）の ○ (a)　○ (b)　○ (c) による。
	○ 引込納付金等	○ 要（○ 別途　○ 本工事に含む）
排水設備	● 施工基準	長野市上下水道局『給水装置・排水設備工事指針』に従い施工を行う。
	● 配管材料	（１）屋内排水管　● 硬質ポリ塩化ビニル管　VP
		● 排水・通気用耐火二層管　VP　○ リサイクル硬質塩化ビニル発泡三層管　RF-VP
		（２）通　気　管　● 硬質ポリ塩化ビニル管　VP
		● 排水・通気用耐火二層管　VP　○ リサイクル硬質塩化ビニル発泡三層管　RF-VP
		（３）屋外（第一桝まで）　● 硬質ポリ塩化ビニル管　VU（屋外建物第一桝まで）
		○ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管　REP-VU
		○ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管　RS-VU
	○ 洗面器等の排水管	洗面器に直結する排水管は、器具トラップより１サイズアップとする。
	○ 満水試験継手	図示の箇所に取り付ける。
給湯設備	● 機器	● ガス給湯器　● 電気温水器
	● 配管材料	● 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　SGP-HVA（屋内露出）
	● 弁類	ＪＩＳ又はＪＶ （ ● ５Ｋ　○ １０Ｋ　（図示部分））
		○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。
消火設備	● 配管材料	（１）屋内消火栓　一般 ● 配管用炭素鋼鋼管　SGP（白）
		地中 ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管　SGP-VS
		地中 ○ 消火用高密度ポリエチレン管（電気融着）　PE
	○ 消火器	○ 粉末消火器（蓄圧式）３kg　○ 強化液（中性）３L
	○ その他	○ スプリンクラー設備　○
	○ 建物導入部配管	標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）○ (a)　○ (b)　○ (c) による。
厨房設備	○ システム	○ ドライシステム　　○
	○ 厨房用熱源	図示による。
	○ 機器の機能等	図示による。
ガス設備	● ガス種別	● 都市ガス　○ 液化石油ガス
	● 配管材料	● 都市ガス　ガス事業者の供給規定による。
		○ 液化石油ガス　（１）一般　配管用炭素鋼鋼管　SGP（白）
		（２）地中　ポリエチレン被覆鋼管
	○ 充 て ん 容 器	別途（○５０ｋｇ　○　　○　　）×　本
	○ 集 合 装 置	標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による　　本組。
	○ 転 倒 防 止 等	標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）の（○（ａ）　○（ｂ））による。
	○ メ ー タ ー	供給業者
	○ ガス漏れ警報器	○ 本工事（図示による）　○ 別途工事（ 電気設備工事 ）
	○ 電 気 防 食	○ 要　　○ 不要
	○ 引込負担金等	○ 要（○ 別途　○ 本工事に含む）　○ 不要

排水処理設備	○ 設備方式	○ 排水再利用　○ 厨房除害　○ 浄化槽
	○ 仕様等	図示による。
撤去工事	● 撤去内容	撤去内容は図示による。
	● 発生材の処理	○ 特別管理産業廃棄物は（○　　○　　○　　）とする。
		○ 再資源化を図るものは（○　　○　　○　　）とする。
		● 構外搬出適法処理をし、マニフェストA票、E票の写しを提出する。 なお、少量（2t車１台程度）の場合は、自社保管場所にて保管後適正処分も可とする。
	● フロン回収	業務用冷凍空調機器の廃棄については、関係法令に基づき行程管理制度によって登録業者にフロン回収運搬をさせ、許可業者に処理を行わせ、委託確認書及び引取証明書の写しを提出する。
昇降機設備	○ 定員・積載	人　　ｋｇ
	○ 速度・停止箇所	m／min　　箇所
	○ その他	○ 乗場遮煙性能　○ 利用者制限機能　○ 耐震安全性分類（○ S14　○ A14）
		○ 管制運転（○ 地震時　○ 火災時　○ 非常用発電時　○ ピット冠水時）
		○ インターホン　○ かご内手すり（○ 左右　○ 背面）　○ かご内鏡
その他	● 情報共有ｼｽﾃﾑ	本工事は、情報共有システムを利用できる工事である。利用にあたっては、長野市情報共有システム実施要領により行う。 利用するシステムは「長野市情報共有システム機能仕様書」を満たすものから受注者が選択し、事前に監督員の承諾を受けるものとする。 情報共有システム利用に要する費用（登録料及び利用料）は、共通仮設費の積み上げによる算定とし、設計変更により対応する。

	● 電子納品に関する事項	● 適用する　　○ 適用しない 竣工書類の電子納品について、受注者が電子媒体の提出を希望し、発注者（長野市の工事担当課）がこれを認めた場合に適用する。 電子納品は「工事書類の電子納品に関する運用の手引き」に基づくものとする（図面関係、写真関係、情報共有システム協議資料）。なお、電子納品における書類の作成費用等は工事費の諸経費（共通仮設費の率分）に含まれ、検査に要する費用においても受注者の負担とする。
	● 申請及び届出	本工事に係る申請及び届出の要不要を取りまとめ、工事着手前に監督職員に報告書の提出を行うこと。また、申請先で不要と判断されたものについては、回答の日付及び申請先の担当者を明記すること。 （１）空気調和・換気・給湯設備 ○『長野市公害防止条例』に伴う騒音に係る特定施設の届出 ・空気圧縮機及び送風機（原動機の定格出力3.75kW以上7.5kW未満） ・冷凍冷蔵用ガス圧縮機（原動機の定格出力7.5kW以上） ・空調用ガス圧縮機（原動機の定格出力7.5kW以上） ○『長野市火災予防条例』に関する届出 （２）給水・排水設備 ● 長野市上下水道局『給水装置・排水設備工事指針』に従う各種申請 ・給水装置工事確認票及び排水設備工事確認票の掲示 ○ 長野県企業局『給水装置設計施工基準』に従う各種申請 ● 作業の騒音・振動に関する特定建設作業の届け出（バックホウ等の使用） （３）消火設備 ● 消防法上規定されている申請・届出・検査 （４）撤去工事 ● アスベスト除去作業の届出 （５）昇降機設備 ○ 昇降機設備　計画通知書（昇降機）・確認申請書（昇降機）

案 内 図　S=NON

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.10.26
特記仕様書（２）　案内図	令和８年度	図面番号 M-02
長野市建設部建築課		

凡例・管材

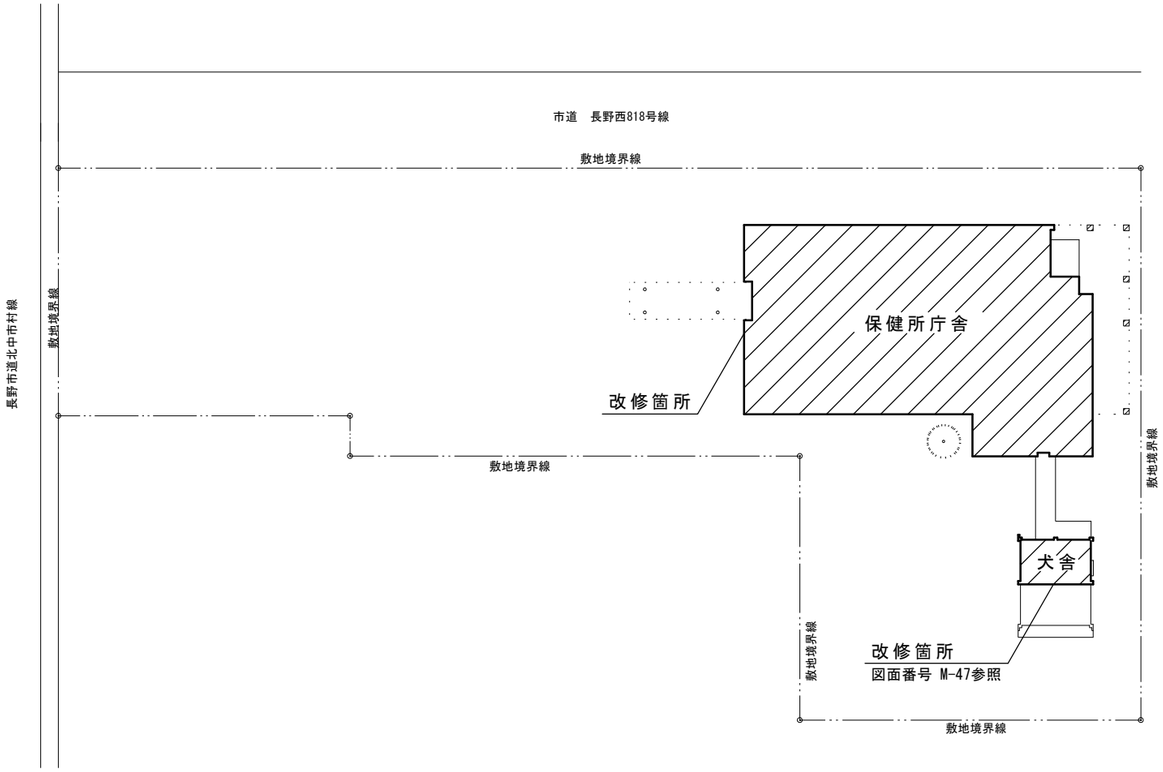
記　号	名　称	施工場所	仕　様
——R——	冷 媒 管	屋内・屋外	冷媒用被覆銅管（内外接続線共）
——D——	ドレン管	屋内・屋外	硬質ポリ塩化ビニル管　VP　保温付
——CH——	冷温水管(送り)	屋内	水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　SGP-HVA
——CHR——	冷温水管(返り)	屋内	水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　SGP-HVA
φ口径	スパイラルダクト	屋外	ステンレス製
φ口径		その他	亜鉛鉄板製
○x○	長方形ダクト	屋外	ステンレス製
○x○		その他	亜鉛鉄板製
——-——	給 水 管	屋外埋設	水道用ポリエチレン二層管（不凍栓まで・50A以下）　PP
			給水用高密度ポリエチレン管（電気融着）　PE（不凍栓まで）
		屋内埋設	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管　SGP-VD（不凍栓以降）
		その他	水道用内面ライニング鋼管　SGP-VB
————	排 水 管	ＰＳ・天井内	耐火二層管　VP
		高温排水部	既存　耐熱性硬質塩化ビニル管　HTVP
		屋外埋設	硬質ポリ塩化ビニル管　VU
		その他	硬質ポリ塩化ビニル管　VP
----------	通 気 管	ＰＳ・天井内	耐火二層管　VP
		その他	硬質ポリ塩化ビニル管　VP
——I——	給湯管	屋内露出	既存　水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　SGP-HVA
——X——	消 火 管	屋外埋設	消火用高密度ポリエチレン管（電気融着）　PE
		その他	配管用炭素鋼鋼管　SGP（白）
——G——	ガ ス 管	屋内	ガス事業者の供給規定による

保温仕様

名　称	施工場所	摘　要
冷 媒 管	屋内隠蔽	国土交通省仕様
	屋外露出	国土交通省仕様＋ＳＵＳラッキング（ドレン管共巻き）
冷温水管	屋内隠蔽	グラスウール アルミガラスクロス化粧保温筒＋アルミガラスクロス粘着テープ
スパイラルダクト	屋内隠蔽(火気使用)	ロックウール アルミガラスクロス化粧保温帯＋アルミガラスクロス粘着テープ
	屋内隠蔽(その他)	グラスウール アルミガラスクロス化粧保温帯＋アルミガラスクロス粘着テープ
長方形ダクト	屋内隠蔽(火気使用)	ロックウール アルミガラスクロス化粧保温板＋鋲＋アルミガラスクロス粘着テープ
	屋内露出	グラスウール アルミガラスクロス化粧保温板＋鋲＋アルミガラスクロス粘着テープ
給 水 管	屋内隠蔽	ポリスチレンフォーム アルミガラスクロス化粧保温筒＋アルミガラスクロス粘着テープ
	ピット内	ポリスチレンフォーム 保温筒＋粘着テープ＋ポリエチレンフィルム＋着色アルミガラスクロス
	機械室	ポリスチレンフォーム 保温筒＋粘着テープ＋アルミガラスクロス
排 水 管	屋内隠蔽	グラスウール アルミガラスクロス化粧保温筒＋アルミガラスクロス粘着テープ（耐火二層管は除く）
	ピット内	グラスウール 保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋着色アルミガラスクロス
	屋外露出	グラスウール 保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋ＳＵＳラッキング
消 火 管	機械室	ポリスチレンフォーム 保温筒＋粘着テープ＋アルミガラスクロス

工事区分表

項　目		建築	電気	機械	備　考
1．ユニット及び既製品等	衛生器具・補助手すり			○	
2．電気配線配管	機器附属の制御盤以降の配管配線（接地・警報線共）		○		２次側
	機器附属の制御盤への電源供給配管配線		○		１次側
	機器と附属操作スイッチの渡り配管配線		○		
3．解体・復旧工事	上記工事範囲に準ずる	○	○	○	
	天井撤去・新設			○	
		○			
4．その他	既存衛生設備機器・水栓類撤去			○	
	既存衛生設備機器撤去部の穴補強	○			和便器撤去跡の復旧共
	既存設備配管の穴埋め			○	
	新規衛生設備機器の開口補強・穴埋め			○	
	新規設備配管の穴あけ・穴埋め			○	
	防水工事（建築工事）係る既存機器の撤去			○	
	防水工事（建築工事）係る既存配管類の一時撤去・復旧		○		



配 置 図　S=1/800

	長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
	凡例・管材　保温仕様　配置図　工事区分表	令和８年度	図面番号 M-03
	長 野 市 建 設 部 建 築 課		

機器表（１） 保健所庁舎

記 号	機 器 名 称	設置場所	機 器 仕 様	数 量					参 考 品 番	備 考
				１Ｆ	２Ｆ	３Ｆ	ＰＨ	合計		
ＦＣＵ－８	ファンコイルユニット	事務室 待合ロビー	カセット形　冷房5.87KW　暖房10.81KW　風量1280m3/h 1φ-100V　ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ用ﾎﾞｰﾙ弁　他付属品一式	4				4	木村工機　KCS6-800GZK	
ＰＡＣ－１	パッケージエアコン	細菌検査室	天吊形　冷房12.5KW　暖房14.0KW　3φ-200V　内外連絡線　ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ(配線再使用)　液管/ｶﾞｽ管　φ9.52/φ15.88 ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾒｶ　鋼製架台(壁掛)　防振ｺﾞﾑ　転倒防止金具　R32冷媒充填（真空引き）　他付属品一式			1		1	三菱　PCZ-ERMP140K6 ダイキン　SZRH140C 日立　RPC-GP140RSH11	
ＰＡＣ－２	パッケージエアコン	Ｐ３ユニット室	リプレース　オールフレッシュ　床置形　冷房22.4KW　暖房21.2KW　3φ-200V　既存管再使用　内外連絡線再使用 木台　防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出側)　鋼製架台　防振ｺﾞﾑ　転倒防止金具　R410A冷媒充填（真空引き）　他付属品一式			1		1	日立　RP-AP265CHVRFP	
ＯＡＦ－１	外気処理ユニット	Ｐ３ユニット室	風量3300m3/h　メインフィルター(DST-50-95)　プレフィルター(不織布)　相フランジ(吸込・吹出) 3φ-200V　1.5kW　他付属品一式			1		1	日立　DU-554	
ＥＰＨ－１	遠赤外線輻射 パネルヒーター	バリアフリートイレ	0.5KW－1φ－200V　スチール製　天井埋込型　防護カバー ﾀﾞｲﾔﾙ式ｻｰﾓｽﾀｯﾄ　他付属品共	1	1			2	インターセントラル　ES-502M	
ＥＰＨ－２	遠赤外線輻射 パネルヒーター	男女トイレ	0.8KW－1φ－200V　スチール製　天井埋込型　防護カバー ﾀﾞｲﾔﾙ式ｻｰﾓｽﾀｯﾄ　他付属品共	2	2	2		6	インターセントラル　ES-802M	
ＥＰＨ－３	遠赤外線輻射 パネルヒーター	脱衣室	1.0KW－1φ－200V　スチール製　壁掛型（コーナー用）　防護カバー ﾀﾞｲﾔﾙ式ｻｰﾓｽﾀｯﾄ　他付属品共		2			2	インターセントラル　ES-1002M	
ＥＰＨ－４	電気パネルヒーター	消火栓ポンプ室	1.0KW－1φ－100V　スチール製 ｻｰﾓｽﾀｯﾄ　いたずら防止ｶﾊﾞｰ付き　他付属品一式	1				1	インターセントラル　NY-1000	
ＨＥＸ－１	全熱交換器	相談室Ａ～Ｄ 他	天井カセット形　接続ダクトφ100　能力150(75)m3/h　ｲﾝﾃﾘｱﾊﾟﾈﾙ 1φ-100V　ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ（配線再使用）　他付属品一式	6	9	8		23	三菱　LGH-N15CX3	
ＨＥＸ－２	全熱交換器	男女休憩室 他	天井カセット形　接続ダクトφ150　能力250(125)m3/h　ｲﾝﾃﾘｱﾊﾟﾈﾙ 1φ-100V　ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ（配線再使用）　他付属品一式	4	3			7	三菱　LGH-N25CX3	
ＨＥＸ－３	全熱交換器	所長室・会議室 事務室	天井カセット形　接続ダクトφ200　能力500(310)m3/h　ｲﾝﾃﾘｱﾊﾟﾈﾙ 1φ-100V　ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ（配線再使用）　他付属品一式	1				1	三菱　LGH-N50CX3	
ＨＥＸ－４	全熱交換器	デイケア談話室	天井埋込形　接続ダクトφ200　能力500(360)m3/h 1φ-100V　ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ（配線再使用）　他付属品一式		1	1		2	三菱　LGH-N50RX4	
ＨＥＸ－５	全熱交換器	事務室・待合ロビー 他	天井埋込形　接続ダクトφ200　能力650(468)m3/h 1φ-100V　ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ（配線再使用）　他付属品一式	5	1	1		7	三菱　LGH-N65RX4	
ＨＥＸ－６	全熱交換器	デイケア作業室 他	天井埋込形　接続ダクトφ250　能力1000(720)m3/h 1φ-100V　ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ（配線再使用）　他付属品一式		5			5	三菱　LGH-N100RX4	
ＦＥ－１	天井埋込形換気扇	物入れ１，２	接続ダクトφ100　能力130m3/h　高密閉風圧式ｼｬｯﾀｰ　ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製ｸﾞﾘﾙ 1φ-100V　他付属品一式		2			2	三菱　VD-13ZC14	
ＦＥ－２	天井埋込形換気扇	収納庫 他	接続ダクトφ150　能力310m3/h　高密閉風圧式ｼｬｯﾀｰ　ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製ｸﾞﾘﾙ 1φ-100V　他付属品一式		2	2		4	三菱　VD-18ZC14	
ＦＥ－３	有圧換気扇(排気)	屋上 （２階待合ロビー吹抜）	φ250　能力1210m3/h　電気式ｼｬｯﾀｰ　薄型取付枠　1φ-100V SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ・ﾎﾞｯｸｽ再取付　他付属品一式				1	1	三菱　EFG-25KSB2	
ＦＥ－４	有圧換気扇(排気)	ELV機械室	φ250　能力1320m3/h　電気式ｼｬｯﾀｰ　バックガード　1φ-100V 温度スイッチ　他付属品一式				1	1	三菱　EWF-25ASA2	
ＦＥ－５	有圧換気扇(排気)	機械室	φ300　能力1500m3/h　50Pa　電気式ｼｬｯﾀｰ　バックガード　3φ-200V 他付属品一式	1				1	三菱　EWF-30BTA2	
ＦＥ－６	ストレート シロッコファン	１～３階湯沸室 相談室Ｅ	接続ダクトφ100　能力150m3/h　消音形　防振吊金具　1φ-100V 他付属品一式	1	2	1		4	三菱　BFS-15SUG2	
ＦＥ－７	ストレート シロッコファン	細菌検査室 他	接続ダクトφ200　能力1000m3/h　消音形　防振吊金具　3φ-200V 他付属品一式			3		3	三菱　BFS-100TUG2	
ＦＥ－８	ストレート シロッコファン	食品検査室 他	接続ダクトφ250　能力1200m3/h　315Pa　消音形　防振吊金具　3φ-200V 他付属品一式			4		4	三菱　BFS-150TUG2	
ＦＥ－９	ストレート シロッコファン	器具倉庫 （１～３階トイレ共通）	接続ダクト300x300　能力3000m3/h　消音形　防振吊金具　3φ-200V 他付属品一式			1		1	三菱　BFS-300TUA2-60	
ＦＥ－10	ストレート シロッコファン	栄養指導室	接続ダクトφ300　能力2100m3/h　厨房用　防振吊金具　3φ-200V 他付属品一式		1			1	三菱　BFS-210TXA2	
ＦＥ－11	斜流送風機	電気室	接続ダクトφ300　能力1500m3/h　150Pa　標準形　防振吊金具　3φ-200V　温度スイッチ 他付属品一式	1				1	三菱　JF-120TA3	
ＦＥ－12	片吸込シロッコファン	Ｐ３ユニット室	床置形　接続ダクトφ250　能力2100m3/h　屋外仕様　鋳鉄製　3φ-200V 防振装置　鋼製架台(壁掛)　他付属品一式			2		2	荏原　１ 1/2SRM4 テラル　CLF6-No.1.5-RS-SP-e	
ＦＶ－１	パイプ用ファン	倉庫１	φ150　能力145m3/h　電気式シャッター　1φ-100V　速結端子接続 他付属品一式	1				1	三菱　V-12PS8	
ＦＳ－１	有圧換気扇(給気)	屋上 （２階待合ロビー吹抜）	φ300　能力1180m3/h　電気式ｼｬｯﾀｰ　薄型取付枠　1φ-100V SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ・ﾎﾞｯｸｽ再取付　他付属品一式				1	1	三菱　EFG-30MFSB2	
ＦＳ－２	有圧換気扇(給気)	機械室 電気室	φ300　能力1500m3/h　50Pa　3φ-200V　電気式ｼｬｯﾀｰ　バックガード 他付属品一式	2				2	三菱　EWF-30BTA2Q	
ＤＣ－１	ドラフトチャンバー （ヒュームフード）	食品検査室 化学検査室	接続ダクトφ300　排ガス処理装置搭載型　湿式(循環ポンプ内蔵) 0.4kW　3φ-200V　1800×900×H2550 他付属品一式　※特記事項は図面番号 M-20,21参照			4		4	ヤマト科学　GF3C-18SNZ	

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
機器表（１）	令和８年度	図面番号 M-04
長野市建設部建築課		

機器表 犬舎

記号	機器名称	設置場所	機器仕様	数量 1F	数量 2F	数量 3F	数量 合計	参考品番	備考
FE－1	天井埋込形換気扇	処置室	接続ダクトφ100　能力130m3/h　高密閉風圧式ｼｬｯﾀｰ　ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製ｸﾞﾘﾙ 1φ-100V　他付属品一式	1			1	三菱　VD-13ZC14	
FE－13	天井埋込形換気扇	観察室	接続ダクトφ100　能力215m3/h　高密閉風圧式ｼｬｯﾀｰ　ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製ｸﾞﾘﾙ 1φ-100V　他付属品一式	1			1	三菱　VD-15ZPC14	

衛生器具表 保健所庁舎

衛生器具	参考型番 TOTO	参考型番 LIXIL	附属品	1階 男子トイレ	1階 女子トイレ	1階 バリアフリートイレ	2階 男子トイレ	2階 女子トイレ	2階 バリアフリートイレ	2階 相談室E	3階 男子トイレ	3階 女子トイレ	3階 シャワーユニット	3階 臨床検査室	3階 準備室	3階 細菌検査室	3階 食品検査室	3階 化学検査室	合計
洋風大便器	CS597BS SH596BAYR TCF5504	BC-P20SU-KJ DT-PA250UCHTK CW-PA21A-NEB	防露式ロータンク(蓋固定・陶器製) 節水洗浄タイプ 温水洗浄便座(乾燥無・便蓋有り・擬音装置) 漏電保護ﾌﾟﾗｸﾞ 他附属品一式	2	2		2	2											8
温水洗浄便座	－	CW-PA21A-NEB	便蓋有り 擬音装置 漏電保護ﾌﾟﾗｸﾞ 他附属品一式	1	3		1	3			1	1							10
温水洗浄便座 (ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ)	－	CW-PA21A-NEBC	強化固定 便蓋無し 擬音装置 漏電保護ﾌﾟﾗｸﾞ 洗浄ｽｲｯﾁ(乾電池式) 他附属品一式			1			1										2
紙巻器	YH701	CF-63HST	ＳＵＳ棚付２連紙巻器　高耐荷重 他附属品一式	2	2		2	2											8
一体型小便器自動洗浄弁	－	－	乾電池式　(参考型番：ﾐﾂﾐﾃﾞﾜ FM10IWD) 他附属品一式	5			5				2								12
汚物入れ	－	－	樹脂製 床置型	3			3												6
手すり(L型)	T112CL10	KF-920AE70D12J	L型・樹脂被覆　700×700　前出寸法:120 他附属品一式	1	1		1	1			1	1							6
ベビーチェア		AC-BK-F62	平壁設置　収納式 他附属品一式	1	1		1	1											4
化学水栓	－	－	台付　３口 他附属品一式											1	2	1	1	1	6
台付自動水栓	TEL24DPRA	AM-340CD	取替用　乾電池式　(参考型番：ﾐﾂﾐﾃﾞﾜ SS3-VB) 他附属品一式	2	2	1	2	2	1	1	1	1							13
台付自動水栓	TLE26SM1A	AM-320ACV1	AC100V 他附属品一式											1			1	1	3
シャワー混合水栓	TBV03422Z1 THYC47RA	BF-KA145TNSG-AT　BF-FA30-10	ｻｰﾓｽﾀｯﾄ付　壁付　寒冷地用　節水・節湯ﾀｲﾌﾟ　吐水口長さ170mm　ｼｬﾜｰﾊﾝｶﾞｰ×２ 他附属品一式										1						1

屋内消火栓が使用できない期間の代替措置として
消火器を設置する（消防局と協議し届け出を出すこと）
屋内消火栓1ヶ所につき3本設置
消火器：ABC10型蓄圧式薬剤3kg

1階 設置本数	2階 設置本数	3階 設置本数	合計
6	6	6	18

機器表（２） 保健所庁舎

記号	機器名称	機器仕様	数量 1階	数量 2階	数量 3階	数量 合計	参考品番	備考
WHE－１	電気温水器	1.5KW－1φ－200V　床置形　容量:12L ｳｨｰｸﾘｰﾀｲﾏｰ付　膨張水排出装置　逃しホース　底脚セット　他付属品一式		1		1	ITOMIC　ESN12B(R/L)N215E0	
WHE－２	電気温水器	3.0KW-1φ-200V　壁掛形　容量:45L ｳｨｰｸﾘｰﾀｲﾏｰ付　専用混合栓(熱湯口あり)　他付属品一式		1		1	ITOMIC　EWR45BNN230C0	
WHG－１	ガス給湯器	都市ガス13A　給湯専用　FE式　屋内壁掛形　16号 排気筒　リモコンスイッチ　他付属品一式		1		1	ﾉｰﾘﾂ　GQ-1637WSD-F-1	
WHG－２	ガス給湯器	都市ガス13A　給湯専用　FF式　屋内壁掛形　32号 給排気筒　リモコンスイッチ　他付属品一式		2		2	ﾉｰﾘﾂ　GQ-3210WZ-FF-3	
IH－１	IHコンロ	卓上用　IH 1口コンロ　1φ-100V　1.4KW　ﾌﾞﾗｸﾞ式	1	1	1	3	ｱｲﾘｽｵｰﾔﾏ　IHK-TA1P-B	
GC－１	ガスコンロ	都市ｶﾞｽ13A　5.80KW　卓上用　２口コンロ グリル無し		7	1	8	ﾊﾟﾛﾏ　PA-29B	
PFU－１	消火 ポンプユニット	口径50A×50A　水量300L/min　揚程60m　3φ-200V　5.5kW　消防法認定品　仕切弁　逆止弁　ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ 国土交通省仕様　起動リレー付　制御盤　漏電警報付　圧力計　連成計　呼水槽 ベース　フート弁(SUS製)50A　ﾎﾟﾝﾌﾟ吸込み配管点検用ｻｸｼｮﾝﾕﾆｯﾄ 電極棒（本工事）　他認定付属品一式	1			1	荏原製作所　50MEFU365.5 川本製作所　KTK506CE5.5T テラル　NKP-KB-NXF50X50-3-65.5-e	

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
機器表（２）　衛生器具表	令和８年度	図面番号 M-05
長野市建設部建築課		

換気計算表　24時間換気

室　名	床 面 積	平均天井高	気　積	判定換気回数	判定換気量	換 気 種 別	給気方法	排気機	排気機排気量	判　　定
１階										
事務室・待合ロビー	103.69m2	3.00 m	1844 m3	0.3 回/H	554 m3/H	第１種換気	HEX-5×5	HEX-5×5	弱 2340m3/H 強 3250m3/H	554m3/H ＜ 2340m3/H ∴利用可能
所長室（会議室）	44.76m2	2.60 m	116 m3	0.3 回/H	35 m3/H	第１種換気	HEX-3	HEX-3	弱 310m3/H 強 500m3/H	35m3/H ＜ 310m3/H ∴利用可能
相談室Ａ	15.06m2	2.60 m	39 m3	0.3 回/H	12 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	12m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
相談室Ｂ	15.06m2	2.60 m	39 m3	0.3 回/H	12 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	12m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
相談室Ｃ	15.06m2	2.60 m	39 m3	0.3 回/H	12 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	12m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
相談室Ｄ	15.06m2	2.60 m	39 m3	0.3 回/H	12 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	12m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
清掃作業員詰所	15.40m2	2.60 m	40 m3	0.3 回/H	13 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	13m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
男子休憩室	14.85m2	2.50 m	37 m3	0.3 回/H	12 m3/H	第１種換気	HEX-2	HEX-2	弱 125m3/H 強 250m3/H	12m3/H ＜ 125m3/H ∴利用可能
女子休憩室	16.15m2	2.50 m	40 m3	0.3 回/H	13 m3/H	第１種換気	HEX-2	HEX-2	弱 125m3/H 強 250m3/H	13m3/H ＜ 125m3/H ∴利用可能
２階										
デイケア談話室 デイケア作業室	91.01m2	2.60 m	237 m3	0.3 回/H	71 m3/H	第１種換気	HEX-4 HEX-6	HEX-4 HEX-6	弱 1080m3/H 強 1500m3/H	71m3/H ＜ 1080m3/H ∴利用可能
療育指導室	37.50m2	2.60 m	98 m3	0.3 回/H	30 m3/H	第１種換気	HEX-2×2	HEX-2×2	弱 250m3/H 強 500m3/H	30m3/H ＜ 250m3/H ∴利用可能
問診・処置室 計測・予診室	87.83m2	2.60 m	228 m3	0.3 回/H	69 m3/H	第１種換気	HEX-1×2	HEX-1×2	弱 150m3/H 強 300m3/H	69m3/H ＜ 150m3/H ∴利用可能
中待合	19.04m2	2.60 m	50 m3	0.3 回/H	15 m3/H	第１種換気	HEX-2	HEX-2	弱 125m3/H 強 250m3/H	15m3/H ＜ 125m3/H ∴利用可能
診察室Ａ	13.91m2	2.60 m	36 m3	0.3 回/H	11 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	11m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
診察室Ｂ	13.91m2	2.60 m	36 m3	0.3 回/H	11 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	11m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
会議室Ａ	80.69m2	2.60 m	210 m3	0.3 回/H	63 m3/H	第１種換気	HEX-6	HEX-6	弱 720m3/H 強 1000m3/H	63m3/H ＜ 720m3/H ∴利用可能
会議室Ｂ	154.50m2	2.60 m	402 m3	0.3 回/H	121 m3/H	第１種換気	HEX-6×3	HEX-6×3	弱 2160m3/H 強 3000m3/H	121m3/H ＜ 2160m3/H ∴利用可能
栄養指導室	102.35m2	2.80 m	287 m3	0.3 回/H	86 m3/H	第１種換気	OHU-1	FE-10	2100m3/H	86m3/H ＜ 2100m3/H ∴利用可能
待合ロビー	194.89m2	6.00 m	1169 m3	0.3 回/H	351 m3/H	第１種換気	HEX-5	HEX-5	弱 468m3/H 強 650m3/H	351m3/H ＜ 468m3/H ∴利用可能
観察室	8.41m2	2.60 m	22 m3	0.3 回/H	7 m3/H	第3種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	7m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
相談室Ｅ	5.46m2	2.60 m	14 m3	0.3 回/H	5 m3/H	第１種換気	自然給気	FE-6	150m3/H	5m3/H ＜ 150m3/H ∴利用可能
間接撮影室	12.69m2	2.60 m	33 m3	0.3 回/H	10 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	10m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
操作室	19.11m2	2.60 m	50 m3	0.3 回/H	15 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	15m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
暗室	9.89m2	2.60 m	26 m3	0.3 回/H	8 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	8m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
直接撮影室	12.69m2	2.60 m	33 m3	0.3 回/H	10 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	10m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
３階										
休憩ホール	155.07m2	3.00 m	465 m3	0.3 回/H	140 m3/H	第１種換気	HEX-5	HEX-5	弱 468m3/H 強 650m3/H	140m3/H ＜ 468m3/H ∴利用可能
事務室	53.95m2	2.60 m	140 m3	0.3 回/H	43 m3/H	第１種換気	HEX-4	HEX-4	弱 360m3/H 強 500m3/H	43m3/H ＜ 360m3/H ∴利用可能
臨床検査室	45.65m2	2.60 m	119 m3	0.3 回/H	36 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	36m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
細菌検査室	58.10m2	2.60 m	151 m3	0.3 回/H	46 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	46m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
準備室	45.65m2	2.60 m	119 m3	0.3 回/H	36 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	36m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
食品検査室	132.81m2	2.60 m	345 m3	0.3 回/H	104 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	104m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
化学検査室	134.72m2	2.60 m	350 m3	0.3 回/H	106 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	106m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
機器分析室Ａ	51.56m2	2.60 m	134 m3	0.3 回/H	41 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	41m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
機器分析室Ｂ	49.25m2	2.60 m	128 m3	0.3 回/H	39 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	39m3/H ＜ 75m3/H ∴利用可能
Ｐ３ユニット室	17.12m2	2.60 m	45 m3	0.3 回/H	14 m3/H	第１種換気	OAF-1	FE-12	3300m3/H	14m3/H ＜ 3300m3/H ∴利用可能

換気計算表　燃焼器具

室　名	有効換気量	理論排ガス量K	ガス機器Q	判定換気量	換 気 種 別	給気機	排気機	排気機排気量	判　　定
２階 栄養指導室	V=40KQ	0.93 m3/kWh	コンロ2口 5.80kW×7台	1510 m3/H					
			オーブン 6.16kW×2台	458 m3/H					
小　計				1968 m3/H	第１種換気	OHU-1	FE-7	2100m3/H	1968m3/H ＜ 2100m3/H ∴利用可能

換気計算表　無窓居室

室　名	有効換気量	床 面 積	占有面積（N）	判定換気量	換 気 種 別	給気方法	排気機	排気機排気量	判　　定
２階	V=20Af/N								
診察室Ａ		13.91 m2	3.0 m2/人	93 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	93m3/H ＜ 150m3/H ∴利用可能
観察室		8.41 m2	3.0 m2/人	56 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	56m3/H ＜ 150m3/H ∴利用可能
相談室Ｅ		5.46 m2	3.0 m2/人	36 m3/H	第１種換気	自然給気	FE-6	150m3/H	36m3/H ＜ 150m3/H ∴利用可能
間接撮影室		12.69 m2	3.0 m2/人	85 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	85m3/H ＜ 150m3/H ∴利用可能
操作室		19.11 m2	3.0 m2/人	127 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	127m3/H ＜ 150m3/H ∴利用可能
暗室		9.89 m2	3.0 m2/人	66 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	66m3/H ＜ 150m3/H ∴利用可能
直接撮影室		12.69 m2	3.0 m2/人	85 m3/H	第１種換気	HEX-1	HEX-1	弱 75m3/H 強 150m3/H	85m3/H ＜ 150m3/H ∴利用可能
３階									
Ｐ３ユニット室		17.12 m2	3.0 m2/人	114 m3/H	第１種換気	OAF-1	FE-12	3300m3/H	114m3/H ＜ 3300m3/H ∴利用可能

撤去機器表（１） 保健所庁舎

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	数 量
ＦＣＵ－６’	ファンコイルユニット	カセット形　冷房4.58KW　暖房6.69KW　風量960m3/h	4
ＰＡＣ－１’	パッケージエアコン	天吊形　冷房12.5KW　暖房14.0KW　3φ-200V R410A(3.7kg)　※室外機は別途建築工事で撤去	1
ＰＡＣ－２’	パッケージエアコン	ｵｰﾙﾌﾚｯｼｭ　床置形　冷房22.4KW　暖房9.9KW　3φ-200V R407C(13.4kg)　※室外機は別途建築工事で撤去	1
ＯＡＦ－１’	外気処理ユニット	風量3300m3/h　3φ-200V　1.5kW	1
ＥＰＨ－１’	遠赤外線輻射 パネルヒーター	0.47KW－1φ－200V　天井埋込型 ﾀﾞｲﾔﾙ式ｻｰﾓｽﾀｯﾄ	2
ＥＰＨ－２’	遠赤外線輻射 パネルヒーター	0.75KW－1φ－200V　天井埋込型 ﾀﾞｲﾔﾙ式ｻｰﾓｽﾀｯﾄ	6
ＥＰＨ－３’	遠赤外線輻射 パネルヒーター	1.0KW－1φ－200V　壁掛型（コーナー用） ﾀﾞｲﾔﾙ式ｻｰﾓｽﾀｯﾄ	2
ＦＨ－１’	投光器	1φ-100V　0.2kW	2
ＨＥＸ－１’	全熱交換器	天井カセット形　接続ダクトφ100　1φ-100V	16
ＨＥＸ－２’	全熱交換器	天井カセット形　接続ダクトφ150　1φ-100V	16
ＨＥＸ－３’	全熱交換器	天井埋込形　接続ダクトφ150　1φ-100V	1
ＨＥＸ－４’	全熱交換器	天井埋込形　接続ダクトφ200　1φ-100V	7
ＨＥＸ－５’	全熱交換器	天井埋込形　接続ダクトφ250　1φ-100V	5
ＦＥ－１’	天井埋込形換気扇	接続ダクトφ100　1φ-100V	2
ＦＥ－２’	天井埋込形換気扇	接続ダクトφ150　1φ-100V	4
ＦＥ－３’	有圧換気扇(排気)	φ250　1φ-100V　SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ・ﾎﾞｯｸｽ一時撤去	1
ＦＥ－４’	有圧換気扇(排気)	φ250　1φ-100V　バックガード　温度スイッチ	1
ＦＥ－５’	有圧換気扇(排気)	φ300　3φ-200V　バックガード	1
ＦＥ－６’	ラインファン	No.1　1φ-100V	3
ＦＥ－７’	ラインファン	No.1 1/4　1φ-100V	1
ＦＥ－８’	ラインファン	No.1 1/2　3φ-200V	7
ＦＥ－９’	ラインファン	No.2　3φ-200V	1
ＦＥ－10’	ラインファン	No.2　耐湿型　3φ-200V	1
ＦＥ－11’	斜流送風機	No.3　3φ-200V	1
ＦＥ－12’	片吸込シロッコファン	No.1 1/2　床置形　防振装置　3φ-200V　※別途建築工事で撤去	2
ＦＶ－１’	パイプ用ファン	φ150　φ1-100Ｖ	1
ＦＳ－１’	有圧換気扇(給気)	φ300　1φ-100V　SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ・ﾎﾞｯｸｽ一時撤去	1
ＦＳ－２’	有圧換気扇(給気)	φ300　3φ-100V　バックガード	2
ＤＣ－１’	ドラフトチャンバー （ヒュームフード）	接続ダクトφ300　間口寸法1500 既存品番：KFB150(ヤマト科学製)　※ｱｽﾍﾞｽﾄ含有無し	1
ＤＣ－２’	ドラフトチャンバー （ヒュームフード）	接続ダクトφ300　間口寸法1800 既存品番：KFB180(ヤマト科学製)　※ｱｽﾍﾞｽﾄ含有無し	3
ＡＦＥ－１’	分煙装置	カセット形　処理風量16m3/h　リモコン(ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ)	4

撤去機器表 犬舎

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	数 量
ＦＥ－１’	天井埋込形換気扇	接続ダクトφ100　1φ-100V	2

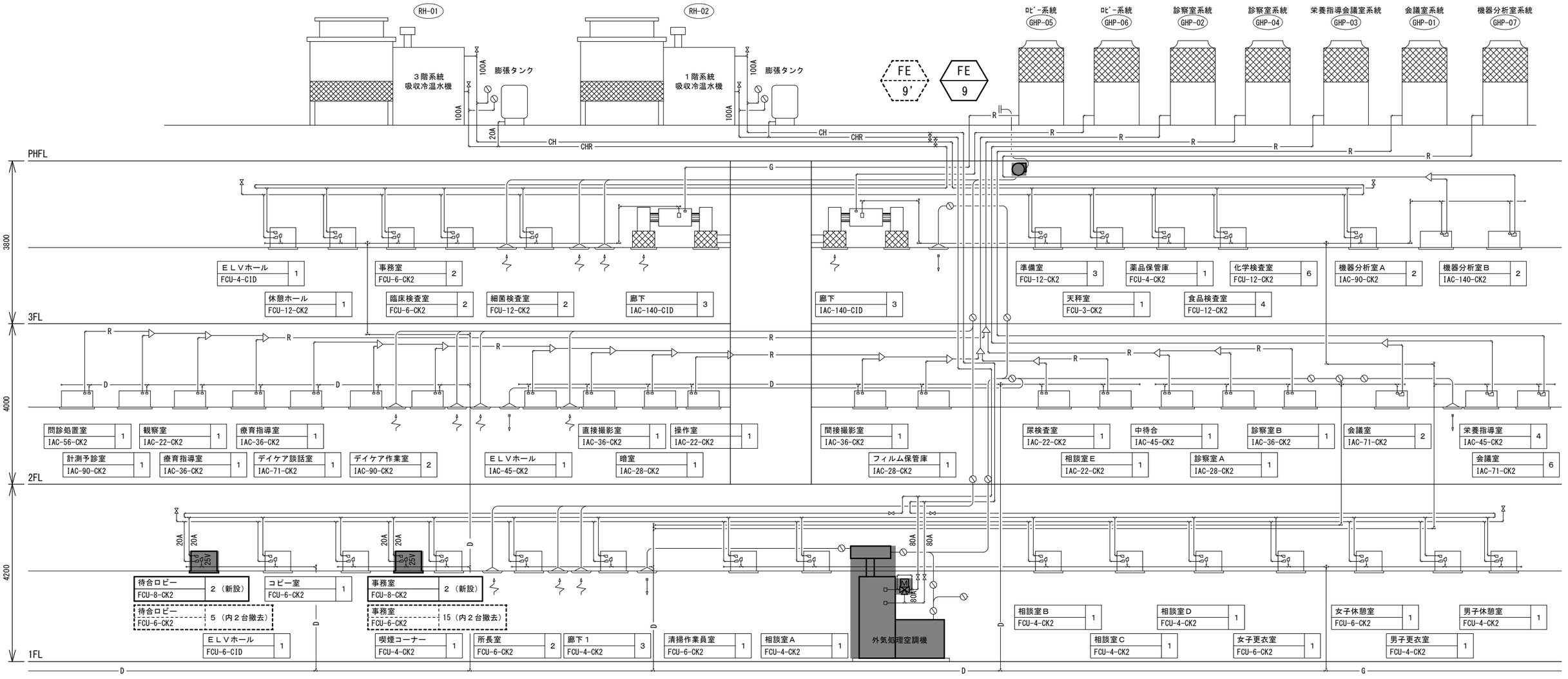
撤去器具表 保健所庁舎

撤去器具	数 量
和風大便器(タンク)	8
暖房便座	10
温水洗浄便座	2
紙巻器	8
擬音装置(ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ)	12
一体型小便器自動洗浄弁	12
化学水栓	6
台付自動水栓(乾電池式)	14
シャワー水栓	1
混合水栓	1

撤去機器表（２） 保健所庁舎

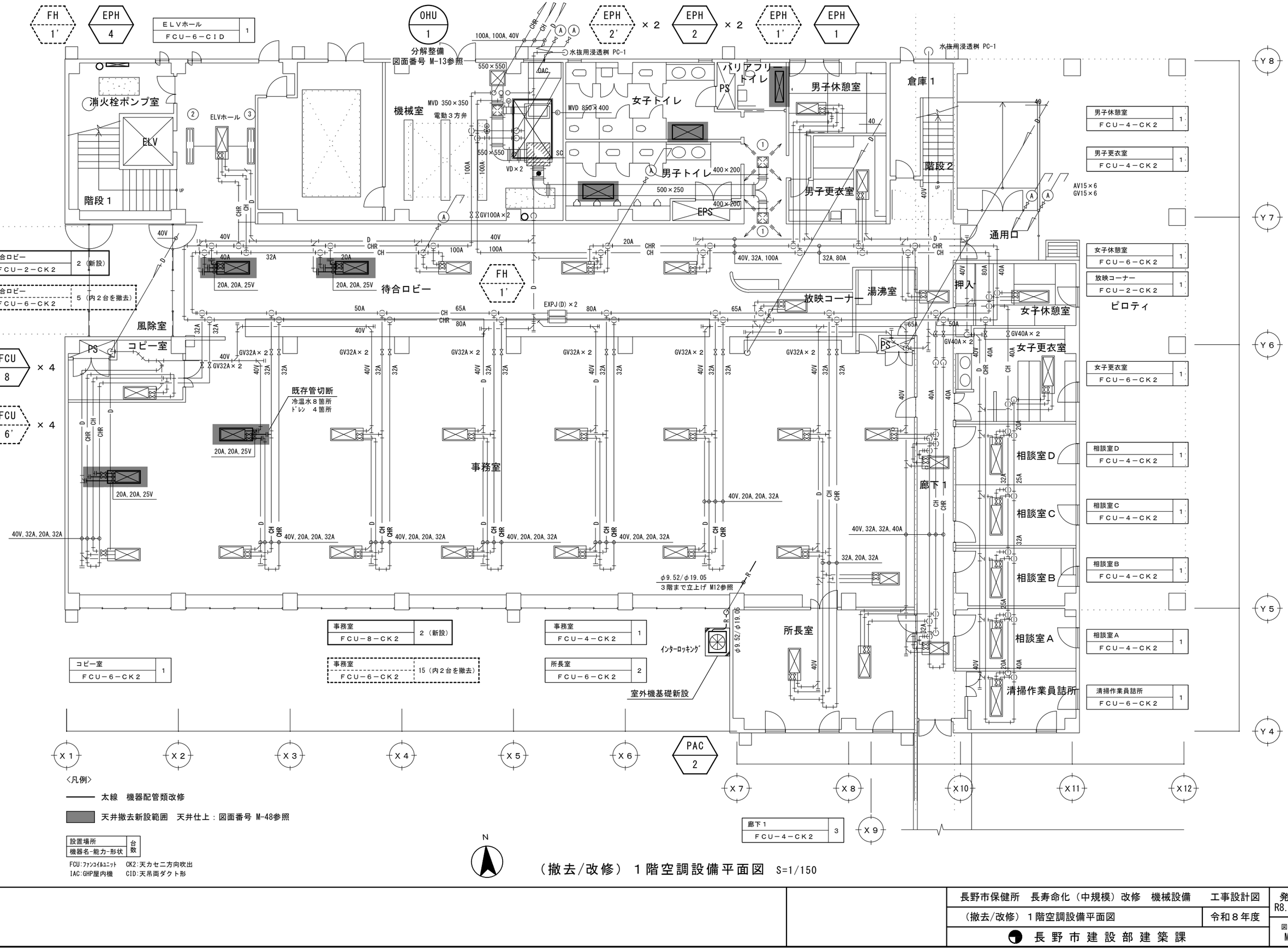
記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	数 量
ＷＨＥ－１’	電気温水器	1.5KW－1φ－200V　床置形　容量:12L	1
ＷＨＥ－２’	電気温水器	3.0KW－1φ－200V　壁掛形　容量:45L	1
ＷＨＧ－１’	ガス給湯器	都市ガス13A　ＦＥ式　給湯専用　壁掛型 16号　排気筒	1
ＷＨＧ－２’	ガス給湯器	都市ガス13A　ＦＦ式　給湯専用　壁掛型 32号　給排気筒	2
ＧＣ－１’	ガスコンロ	都市ｶﾞｽ13A　2.9KW　卓上用　１口コンロ グリル無し	3
ＧＣ－２’	ガスコンロ	都市ｶﾞｽ13A　5.8KW　卓上用　２口コンロ グリル無し	8
ＰＦＵ－１’	消火ポンプユニット	多段渦巻ポンプ　3φ-200V　5.5KW 呼水槽　制御盤	1
ＷＣ－１’	冷水器	床置形　1φ-100Ｖ	1

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図
撤去機器表　撤去器具表　令和８年度
長野市建設部建築課
発注図 R8.10.26
図面番号 M-07



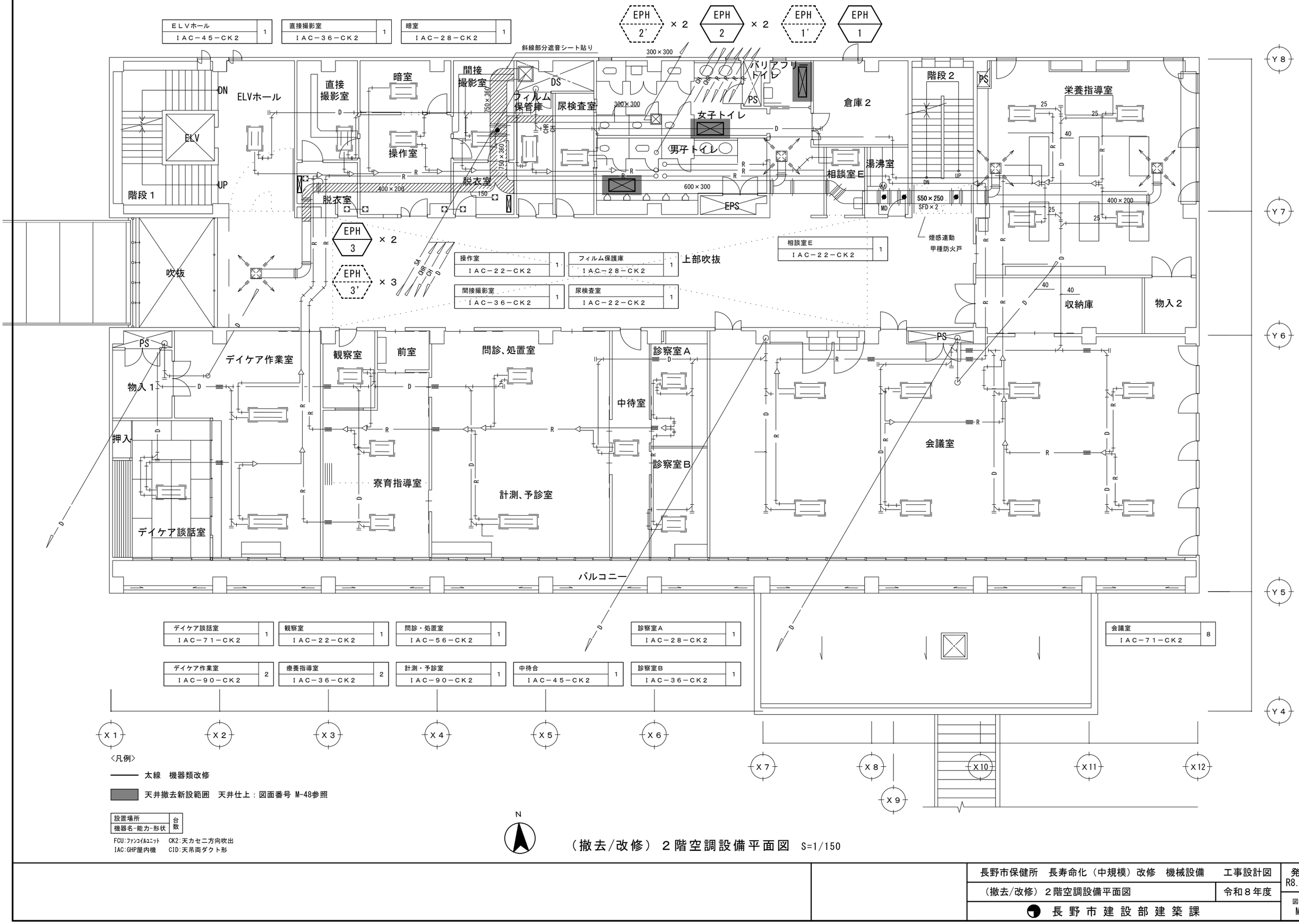
（撤去/改修）空調換気設備系統図 S=NON

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
（撤去/改修）空調換気設備　系統図	令和８年度	図面番号 M-08
長野市建設部建築課		



（撤去/改修） １階空調設備平面図 S=1/150

長野市保健所 長寿命化（中規模）改修 機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修） １階空調設備平面図	令和８年度	図面番号 M-09
長野市建設部建築課		



〈凡例〉

太線　機器類改修

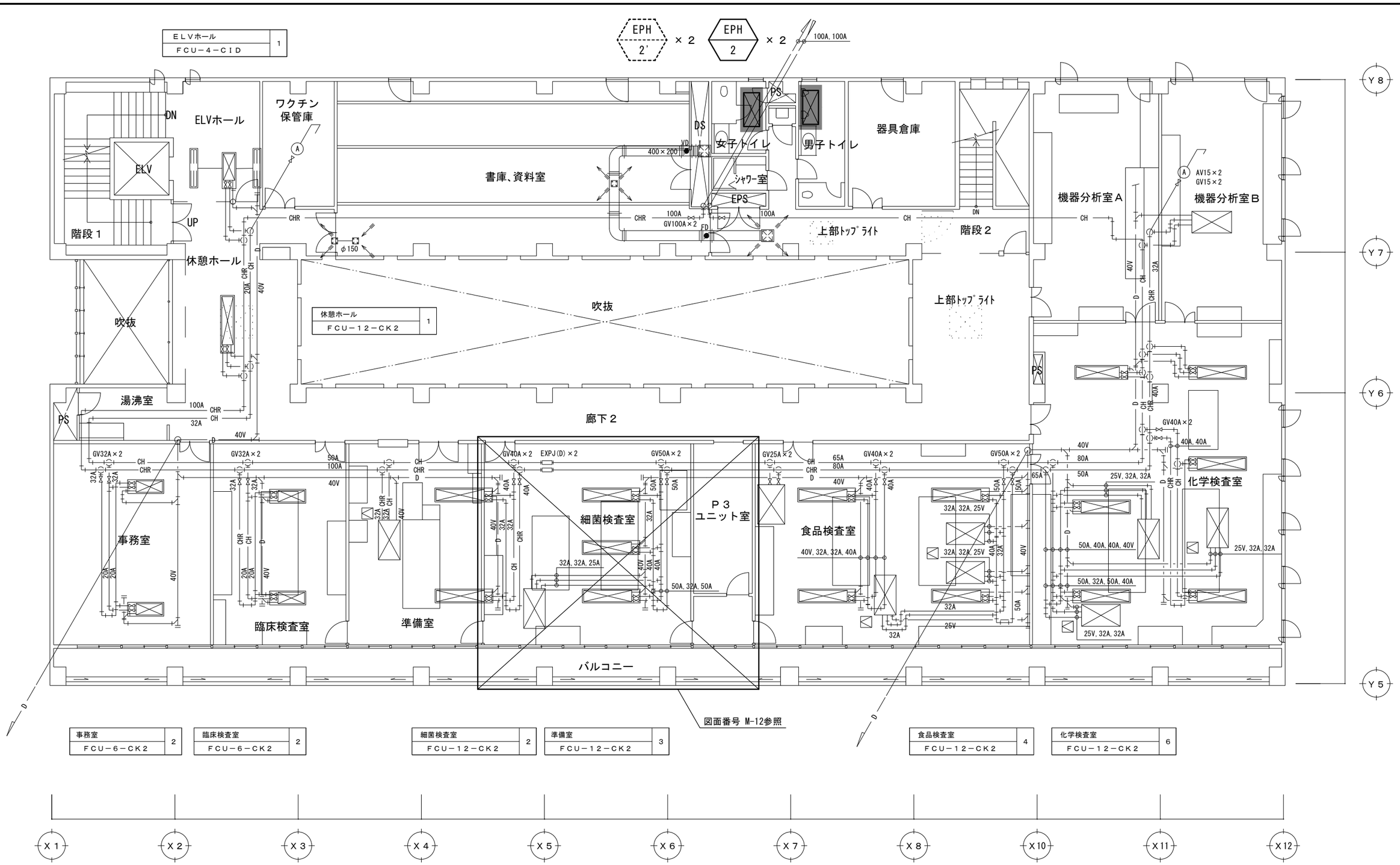
天井撤去新設範囲　天井仕上：図面番号 M-48参照

設置場所 / 機器名−能力−形状	台数

FCU:ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ　CK2:天カセ二方向吹出
IAC:GHP屋内機　CID:天吊両ダクト形

（撤去/改修）２階空調設備平面図　S=1/150

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修）２階空調設備平面図	令和８年度	図面番号 M-10
長野市建設部建築課		



事務室		臨床検査室		細菌検査室		準備室		食品検査室		化学検査室	
ＦＣＵ－６－ＣＫ２	2	ＦＣＵ－６－ＣＫ２	2	ＦＣＵ－１２－ＣＫ２	2	ＦＣＵ－１２－ＣＫ２	3	ＦＣＵ－１２－ＣＫ２	4	ＦＣＵ－１２－ＣＫ２	6

〈凡例〉

太線　機器類改修

天井撤去新設範囲　天井仕上：図面番号 M-48参照

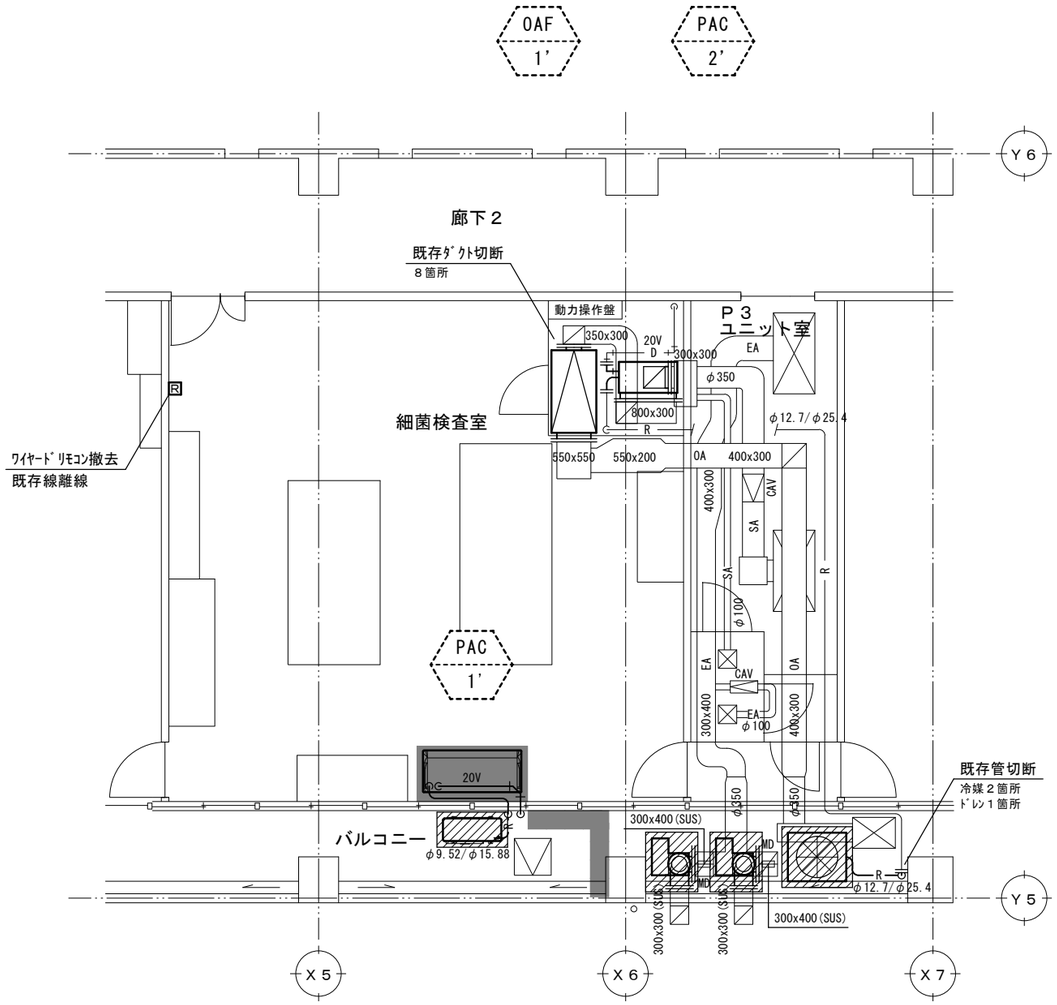
設置場所 / 機器名-能力-形状	台数

FCU:ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ　CK2:天カセニ方向吹出
IAC:GHP屋内機　CID:天吊両ダクト形

N

（撤去/改修）３階空調設備平面図　S=1/150

	長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
	（撤去/改修）３階空調設備平面図	令和８年度	図面番号 M-11
	長野市建設部建築課		



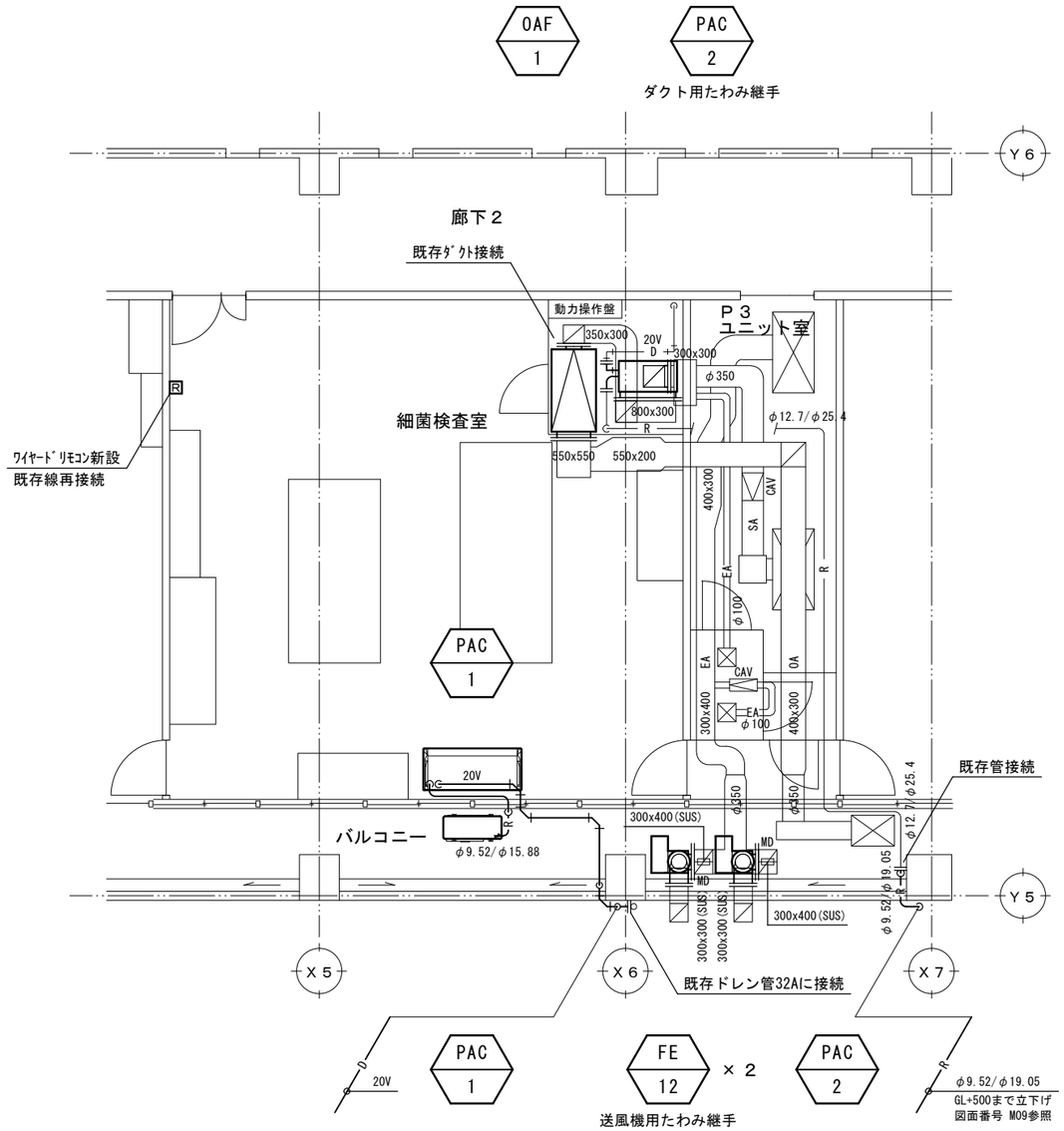
〈凡例〉

太線　既存機器配管類撤去

天井撤去新設範囲　天井仕上：図面番号 M-48参照

既存機器撤去（別途建築工事）

（撤去）Ｐ３ユニット室・細菌検査室空調換気設備詳細平面図　S=1/100



（改修）Ｐ３ユニット室・細菌検査室空調換気設備詳細平面図　S=1/100

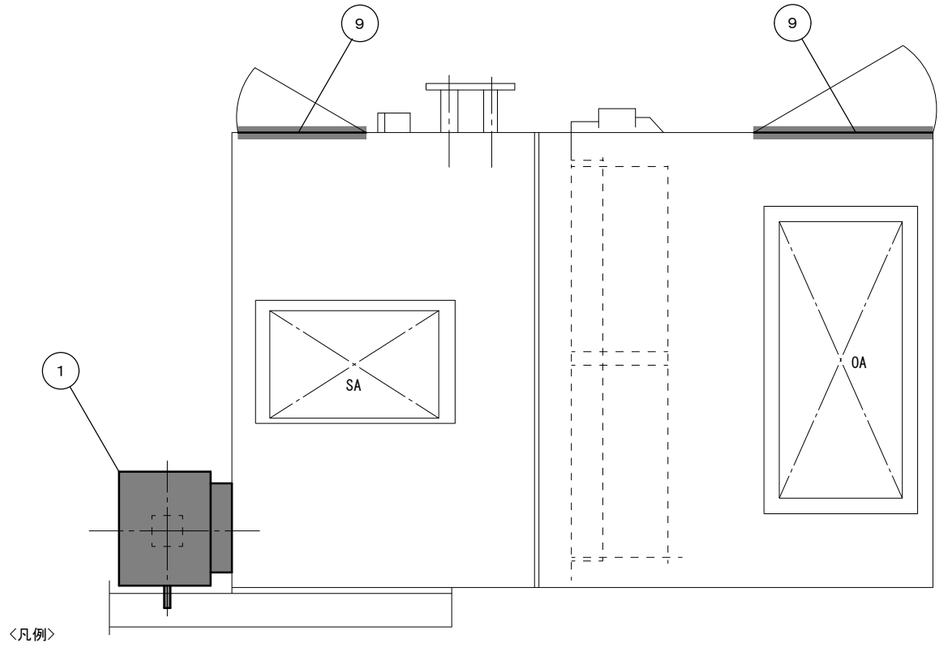
	長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.10.26
	（撤去/改修）Ｐ３ユニット室・細菌検査室空調換気設備詳細平面図	令和８年度	
	長野市建設部建築課		図面番号 M-12

分解整備機器表

記　号	機　器　名　称	設置場所	機　器　仕　様
ＯＨＵ－１	外気処理空調機	機械室	冷房69.0KW　暖房68.0KW　冷温水量294L/min　風量8500m3/h 電動機5.5KW　3φ-200V　ファンNo.2 1/2両吸込多翼形 熱交換器(銅管10φ　４列25段　高性能ｱﾙﾐﾆｳﾑﾌｨﾝ ﾋﾟｯﾁ2.8mm) 既存品番：木村工機　FCV-290SEZK-A

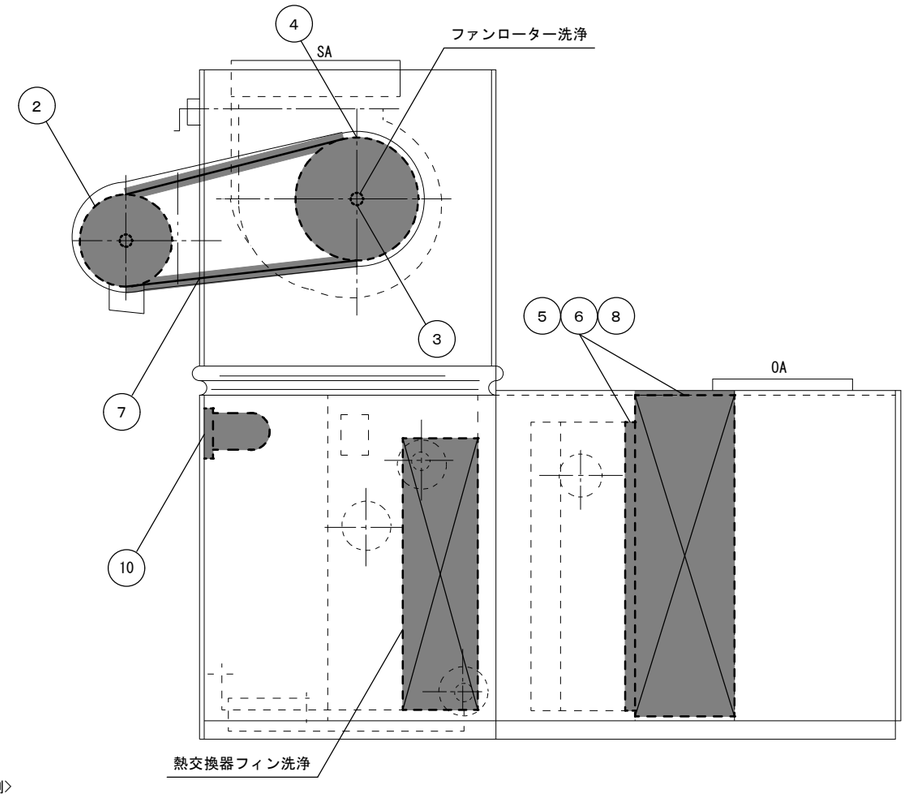
分解整備リスト

番号	部　品　名　称	備　考
1	ファンモーター(ベアリング共)　3φ-200V　5.5kW　4P　（参考品番：TFO-LKK）	更新
2	モータープーリー　（参考品番145-B-2）	更新
3	ファンベアリング×２　（参考品番：UKP208）	更新
4	ファンプーリー　（参考品番：190-B-2-35-BKW-HN加工品）	更新
5	中性能フィルター×２　（参考品番：BLT-56-65）	更新
6	中性能フィルター×２　（参考品番：BLT-56H-65）	更新
7	Ｖベルト　（参考品番：RB-73）	更新
8	プレフィルター（不織布）	更新
9	点検口パッキン（OA側 520x1040, SA側 450x900）	更新
10	マリンランプ　LED　200V　60W	更新



<凡例>
分解整備範囲

外気処理空調機(OHU-1) 平面図　S=1/20



<凡例>
分解整備範囲

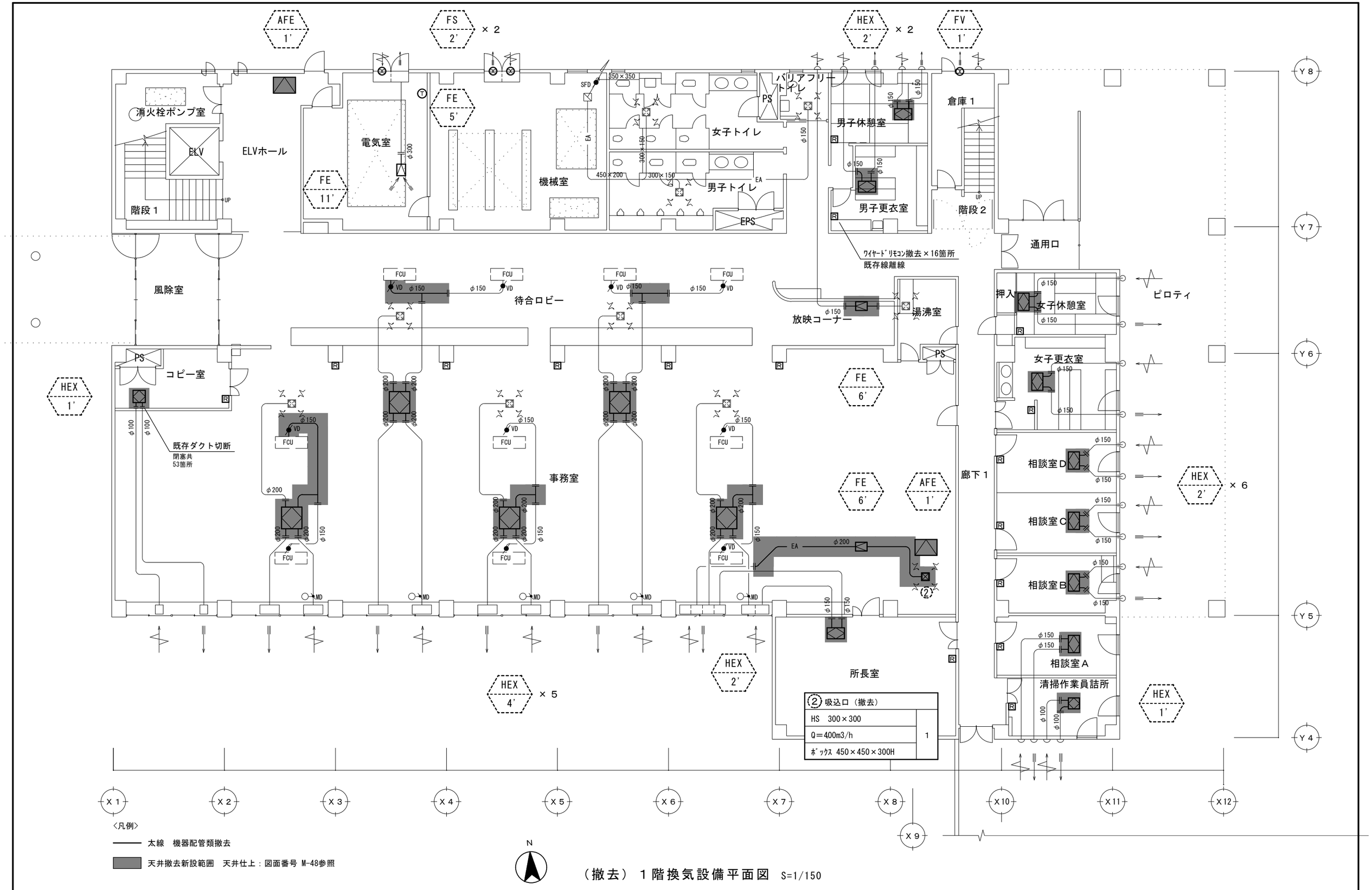
外気処理空調機(OHU-1) 立面図　S=1/20

		長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図	発注図 R8.08.18
		分解整備機器表 外　令和８年度	図面番号 M-13
		長野市建設部建築課	

消火栓ポンプ室
ELV
ELVホール
階段１
UP
電気室
φ300
FE 11
送風機用たわみ継手
FS 2 × 2
FE 5
SFD
機械室
EA
450×200
850×350
300×150
女子トイレ
男子トイレ
バリアフリートイレ
PS
EPS
HEX 2 × 2
FV 1
男子休憩室
男子更衣室
倉庫１
階段２
ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ新設×16箇所
既存線再接続
通用口
ピロティ
風除室
PS
コピー室
HEX 1
既存ダクト接続
φ100
待合ロビー
FCU
VD
φ150
φ200
放映コーナー
湯沸室
FE 6
送風機用たわみ継手
押入
女子休憩室
女子更衣室
相談室Ｄ
相談室Ｃ
相談室Ｂ
相談室Ａ
清掃作業員詰所
廊下１
事務室
MD
HEX 2 × 2
HEX 1 × 4
HEX 5 × 5
HEX 3
HEX 1
所長室
① 給気口（新設）
VH 400×300
Q＝650m3/h
ﾎﾞｯｸｽ 550×450×300H
5
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12
Y4 Y5 Y6 Y7 Y8
N

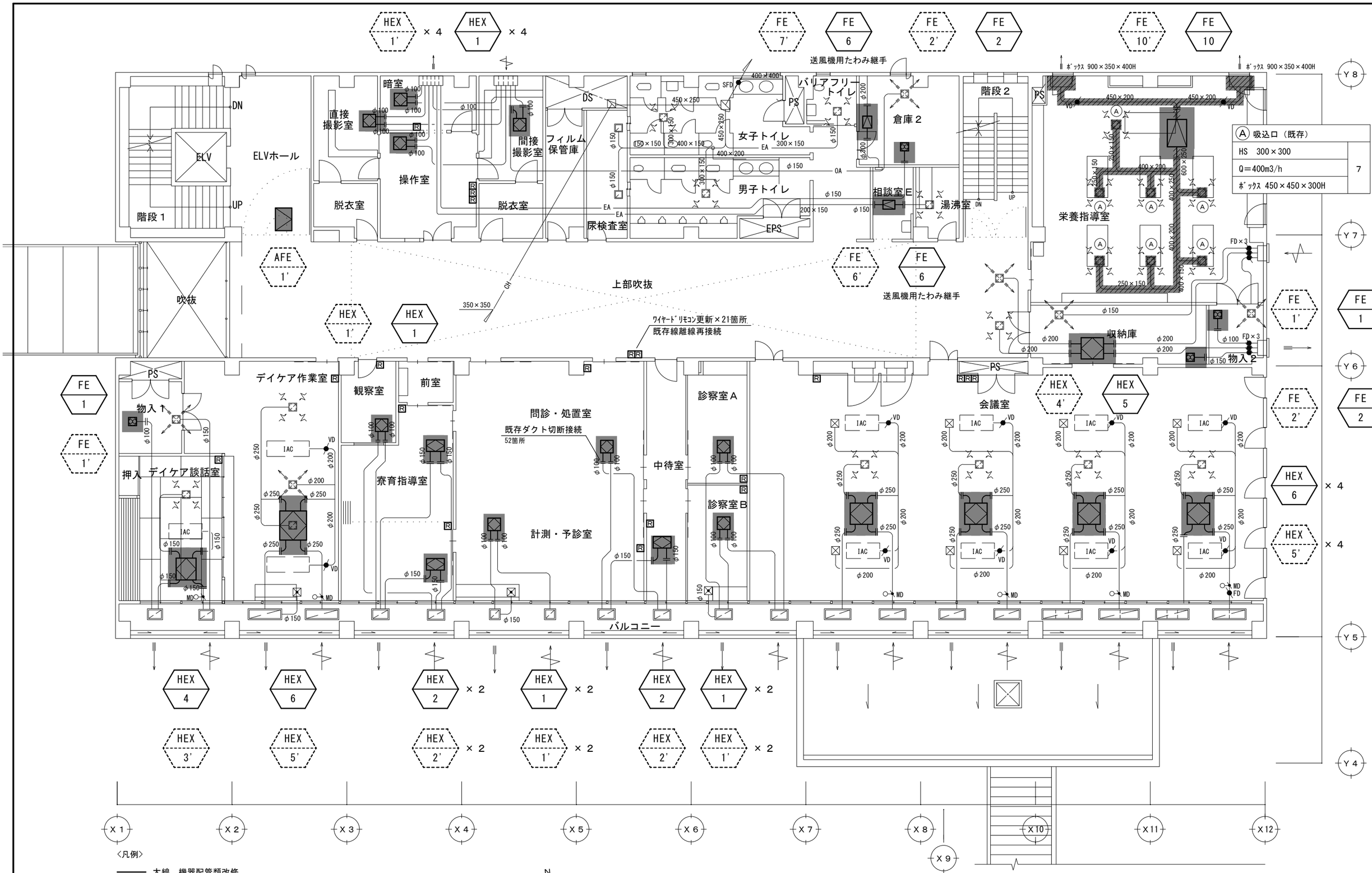
（改修） １階換気設備平面図 S=1/150

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（改修） １階換気設備平面図	令和８年度	
長野市建設部建築課		図面番号 M-14



（撤去）１階換気設備平面図 S=1/150

長野市保健所 長寿命化（中規模）改修 機械設備 工事設計図		発注図 R8.08.18
（撤去）１階換気設備平面図	令和８年度	図面番号 M-15
長野市建設部建築課		

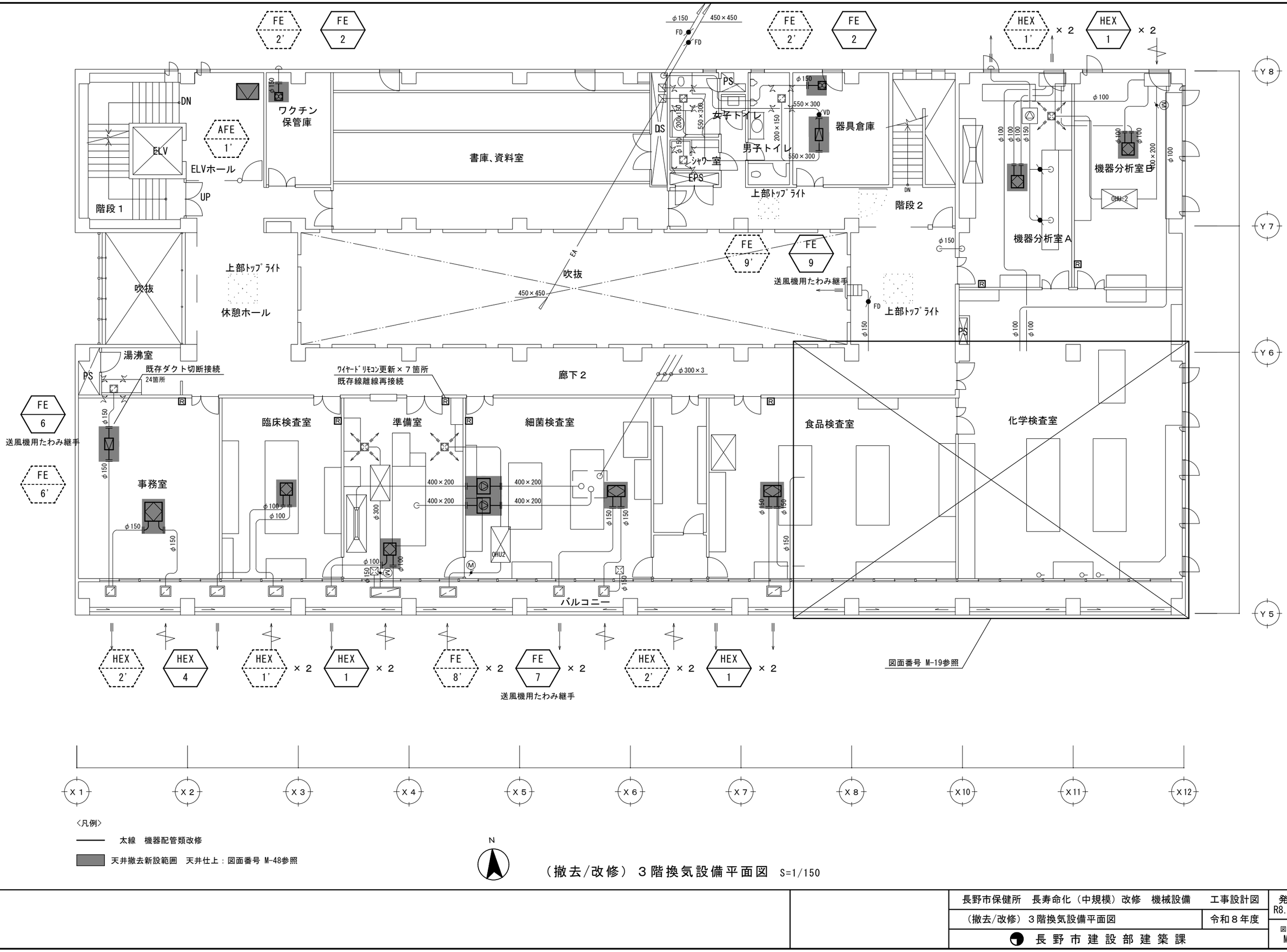


〈凡例〉

- 太線　機器配管類改修
- ダクト保温改修（ロックウール　保温厚50）
- 天井撤去新設範囲　天井仕上：図面番号 M-48参照

（撤去/改修）２階換気設備平面図　S=1/150

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修）２階換気設備平面図	令和８年度	
長野市建設部建築課		図面番号 M-16



〈凡例〉

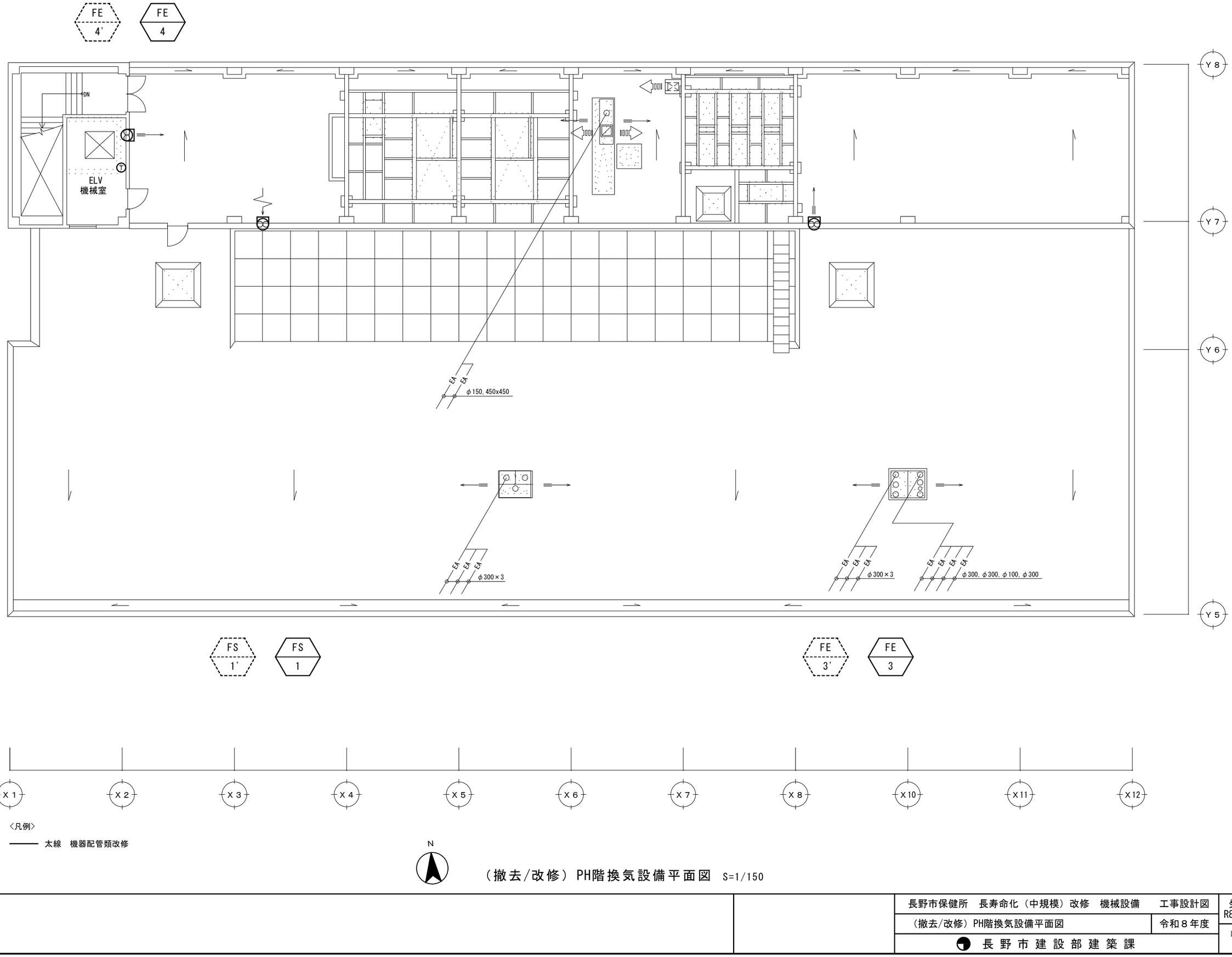
太線　機器配管類改修

天井撤去新設範囲　天井仕上：図面番号 M-48参照

N

（撤去/改修）３階換気設備平面図　S=1/150

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備		工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修）３階換気設備平面図		令和８年度	図面番号 M-17
長野市建設部建築課			



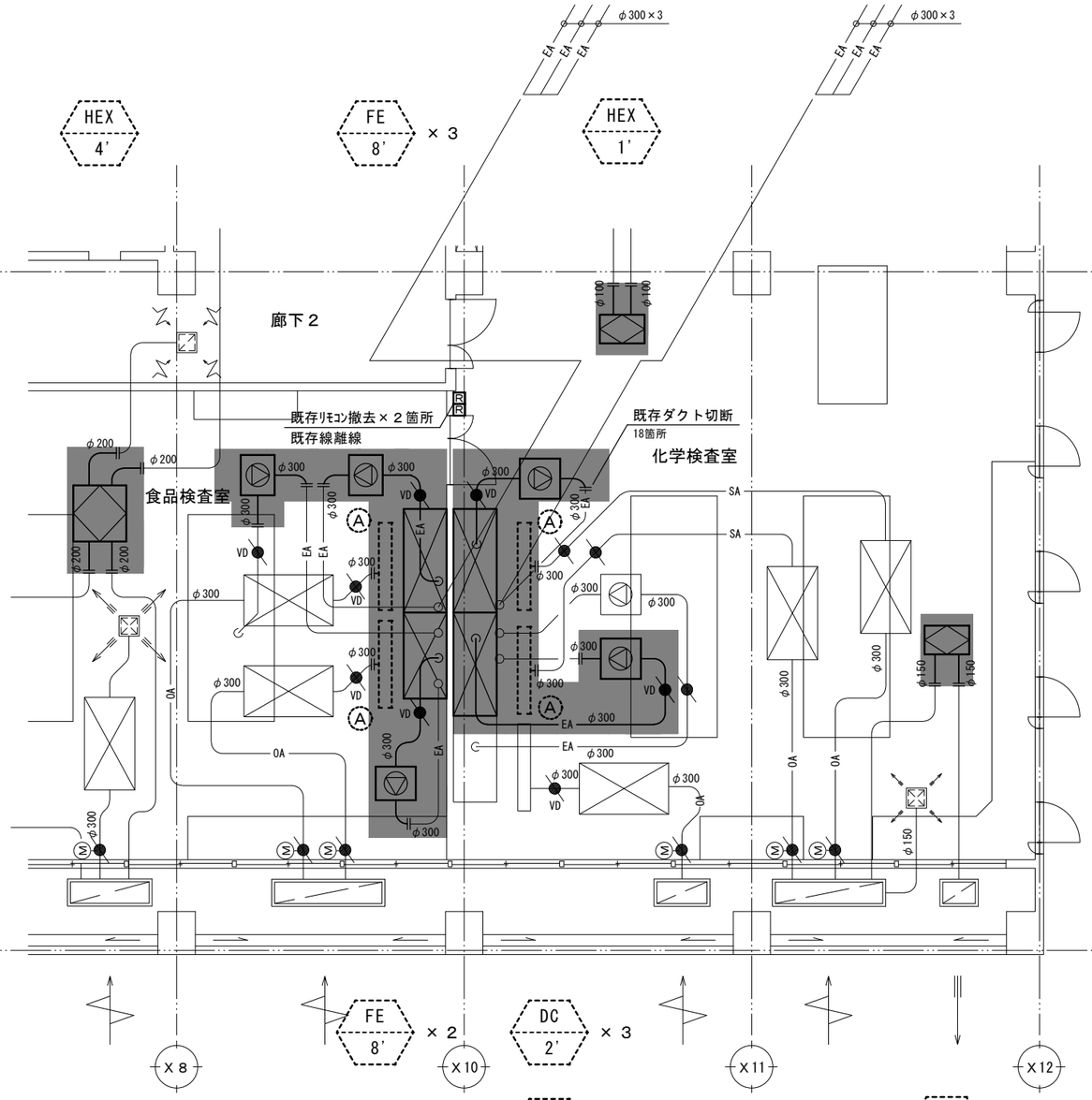
〈凡例〉

太線　機器配管類改修

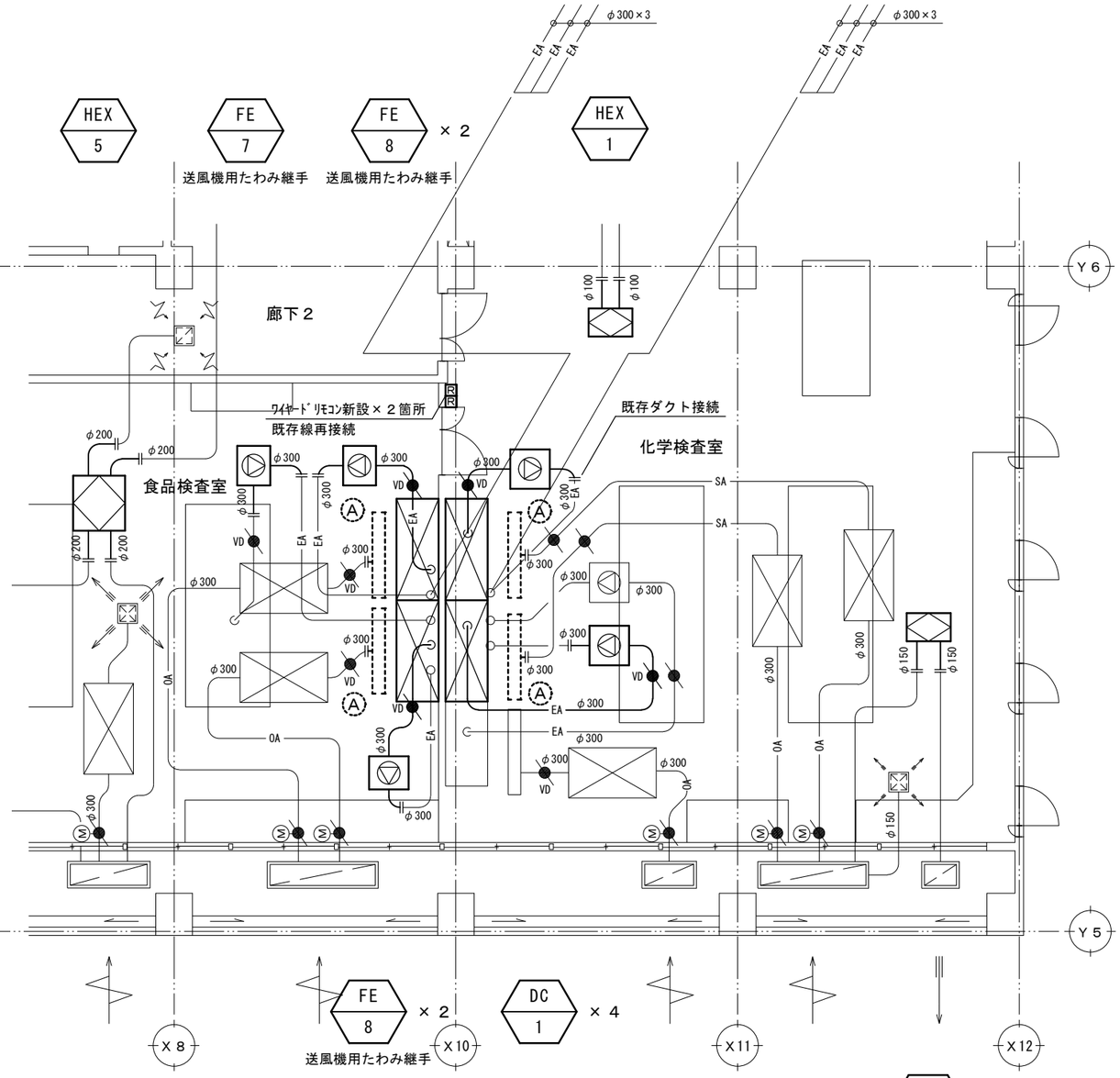
N

（撤去/改修）PH階換気設備平面図　S=1/150

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修）PH階換気設備平面図	令和８年度	
長野市建設部建築課		図面番号 M-18



Ⓐ 線状吹出口（一時撤去）	
BL-K 1500L	4
Q＝1200m3/h	
ﾎﾞｯｸｽ 1700×300×400H	



Ⓐ 線状吹出口（再取付）	
BL-K 1500L	4
Q＝1200m3/h	
ﾎﾞｯｸｽ 1700×300×400H	

〈凡例〉

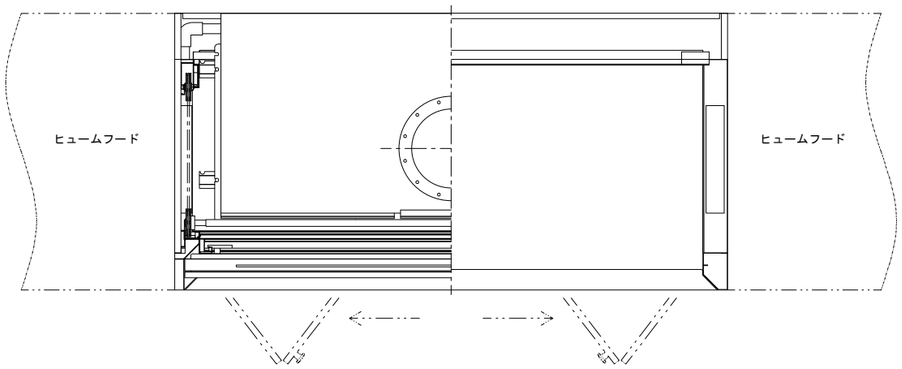
太線　機器配管類撤去

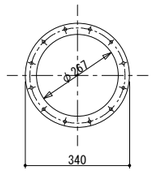
天井撤去新設範囲　天井仕上：図面番号 M-48参照

（撤去）食品・化学検査室換気設備詳細平面図　S=1/150

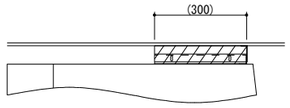
（改修）食品・化学検査室換気設備詳細平面図　S=1/150

		長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
		（撤去/改修）食品・化学検査室換気設備詳細平面図	令和８年度	
		長野市建設部建築課		図面番号 M-19

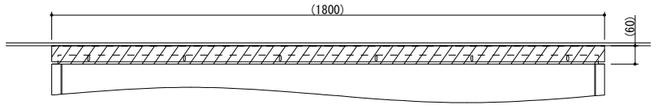




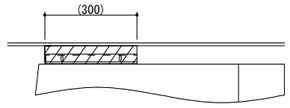
排気口フランジ寸法



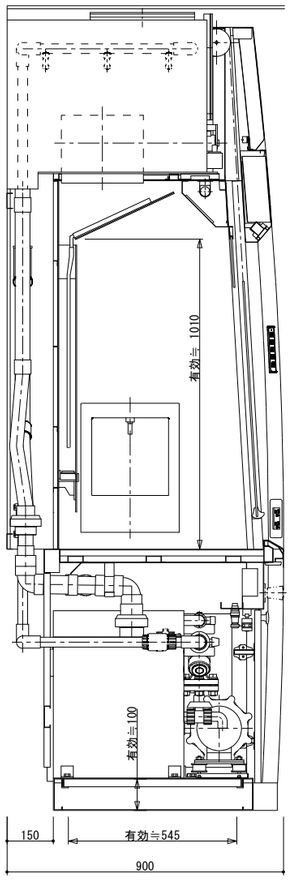
天井幕板部左側面

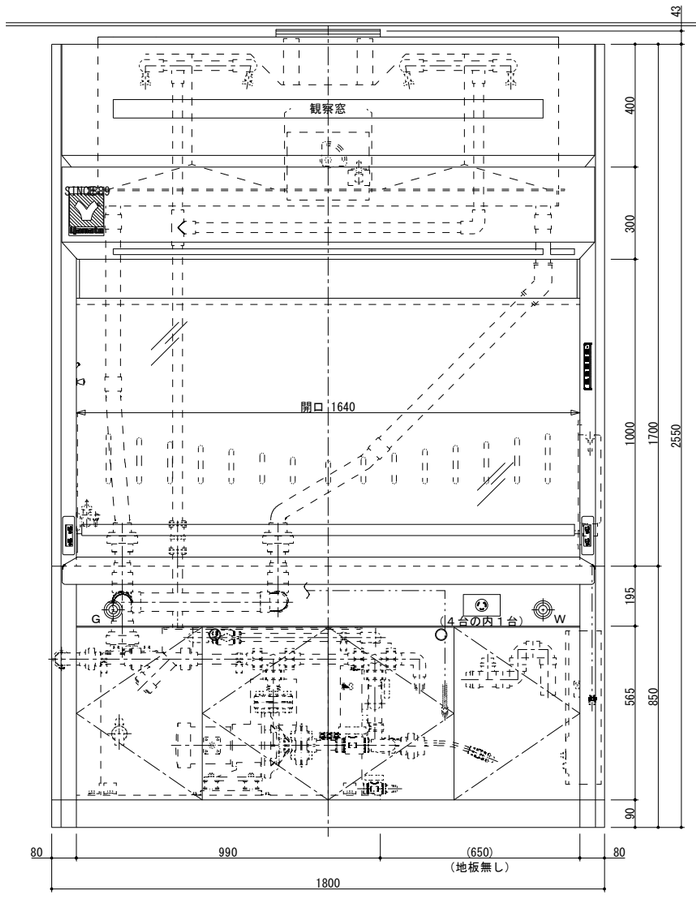


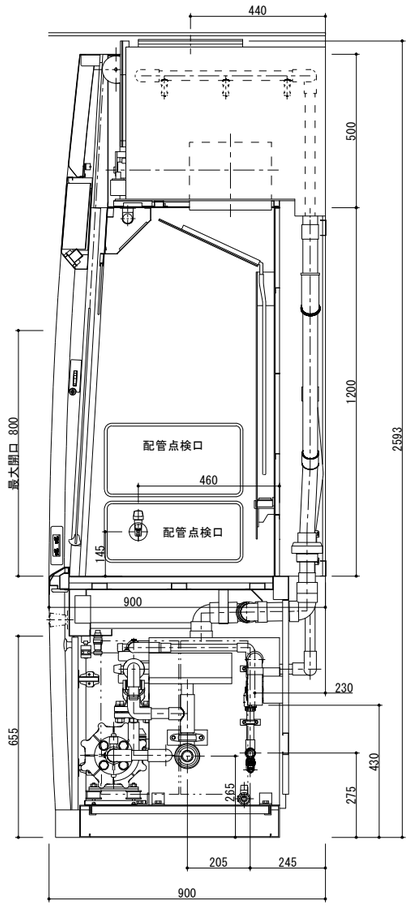
天井幕板部正面

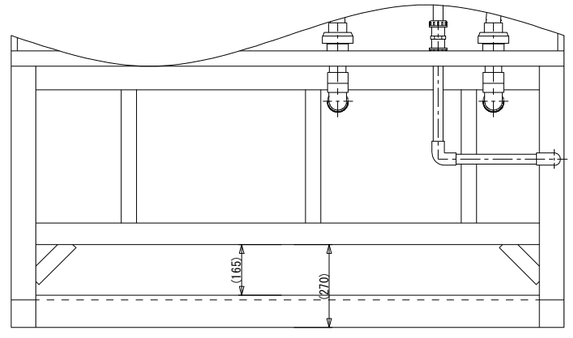


天井幕板部右側面









背面図

本体材質	冷間圧延鋼板（ＳＰＣＣ）		
塗装	粉体塗装　色：ホワイト　（マンセル　５ＰＢ９／０．５ 近似色）		
内装	ノンアスベスト不燃化粧板		
前面扉	強化ガラス　５ｔ（飛散防止フィルム貼り）、二重ワイヤ方式		
作業面	セラミック		
付属器具	①	１方口水栓	１／台
	②	１方口ヒューズコック（都市ガス）　Ｇ０１５－１２相当品	１／台
	③	ＬＥＤ照明　２３Ｗ	１／台
	④	コンセント　１００Ｖ１５Ａ２連アース付（抜止め・埋込形）	２／台
	⑤	³ @ó @》@ó @Ê @ 計算できません	１／（４台の内１台）
		コンセント：ＷＦ２３３１Ｂ	
		プラグ：ＷＦ８３３１	
	⑥	ＬＥＤ用スイッチ（表示灯付）	１／台
	⑦	排風機用スイッチ（表示灯付）	１／台
	⑧	警報ブザー解除スイッチ	１／台
	⑨	充填塔　　横型　１５００×６５０×５００ｍｍ（ＰＶＣ）	１／台
		充填物：ＰＰ製充填物	
	⑩	循環タンク　横型　８５０×４２５×５４５ｍｍ（ＰＶＣ）	１／台
		容量　：約１４０Ｌ	
		循環ポンプ　流量　６５Ｌ　／ｍｉｎ　揚程　１３／１２．５ｍ（ｍａｘ）	１／台
		出力４００Ｗ（３φ２００Ｖ）　５０／６０Ｈｚ	
	⑪	ワンタッチ式ＰＰ製スプレーノズル	１２／台
	⑫	ＰＰ製フロートセンサ	１／台
	⑬	配電盤（図面番号 M20参照）	１／台
	⑭	配電盤（図面番号 M20参照）	１／台

台数	４　台（※内１台は ⑤ コンセント付）

排気風量	２０m3／ｍｉｎ（制御風速：扉３３０mm開時　０．５m／ｓ以上）
機内静圧	３１２Ｐａ

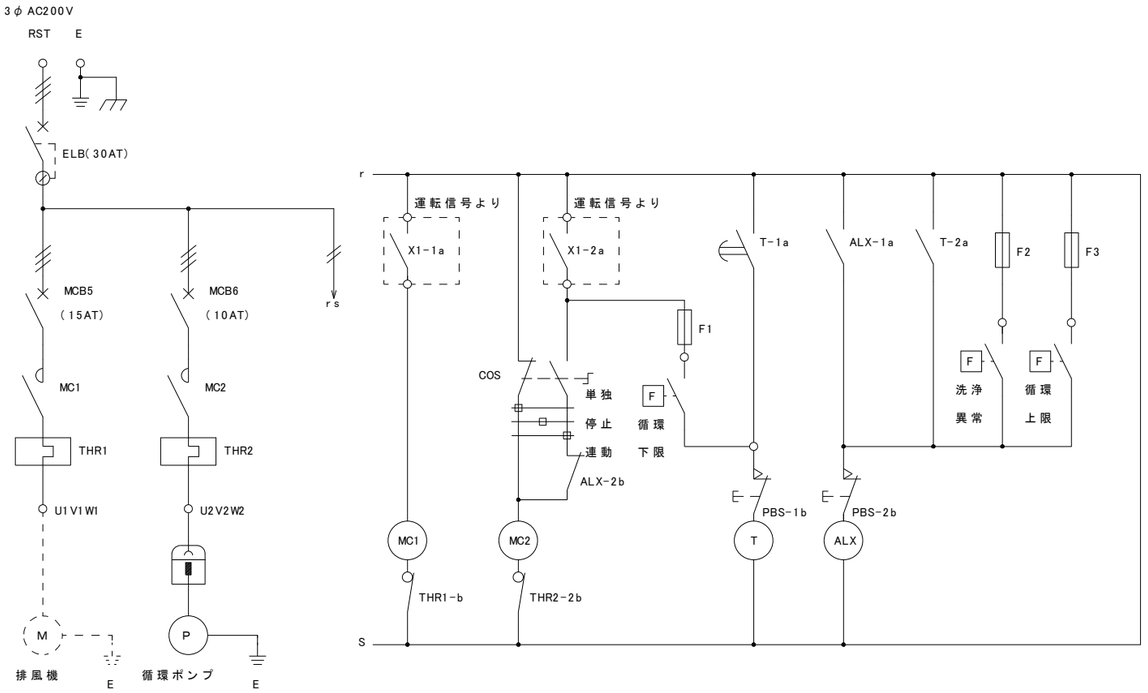
※　ノックダウン仕様とする

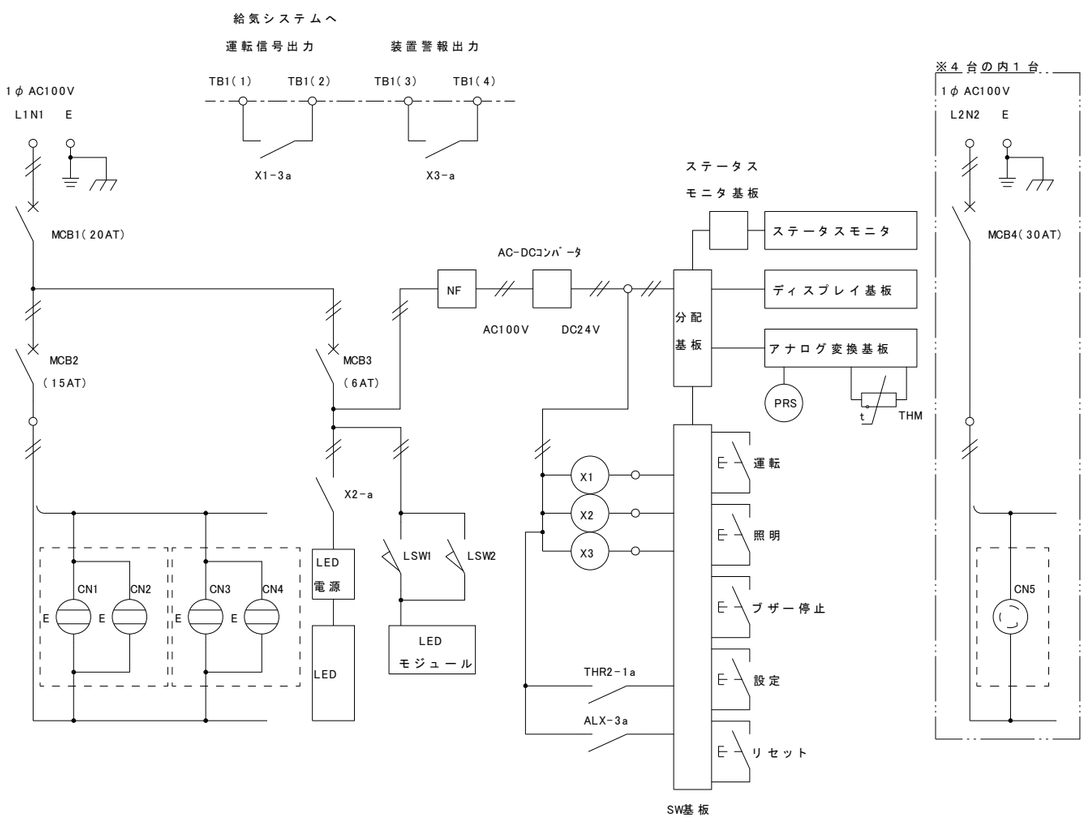
※　配管トラップは付属品出荷とする（現地取付）

ドラフトチャンバー（ヒュームフード）参考図　S=NON

		長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図	発注図 R8.08.18
		ドラフトチャンバー（ヒュームフード）参考図 / 令和８年度	
		長野市建設部建築課	図面番号 M-20

付属器具	⑬	配電盤	1／台
		安全ブレーカ　1φ100V30AF／20AT　（MCB1）	1／台
		安全ブレーカ　1φ100V30AF／15AT　（MCB2）	1／台
		安全ブレーカ　1φ100V30AF／ 6AT　（MCB3）	1／台
		安全ブレーカ　1φ100V30AF／30AT　（MCB4）	1／(4台の内1台)
		ＡＣ－ＤＣコンバータ（ＡＣ１００Ｖ－ＤＣ２４Ｖ）	1／台
		リレー　（X1,2,3）	3／台
		端子台	1／台
	⑭	配電盤	1／台
		漏電ブレーカ　3φ200V30AF／30AT　（ELB）	1／台
		安全ブレーカ　3φ200V30AF／15AT　（MCB5）	1／台
		安全ブレーカ　3φ200V30AF／10AT　（MCB6）	1／台
		電磁開閉器　3φ200V0．75kW　（MC1+THR1）	1／台
		電磁開閉器　3φ200V0．4kW　（MC2+THR2）	1／台
		循環ポンプセレクタスイッチ　（COS）	1／台
		警報リセットスイッチ　（PBS）	1／台
		ヒューズ　0．5A　（F1,2,3）	3／台
		リレー　（ALX）	1／台
		タイマ　（T）	1／台
		端子台	1／台

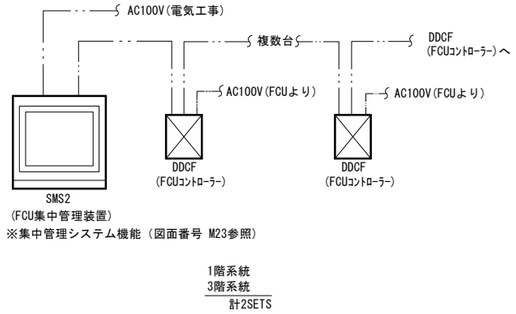




ドラフトチャンバー（ヒュームフード）結線参考図　S=NON

		長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図	発注図 R8.08.18
		ドラフトチャンバー（ヒュームフード）結線参考図　令和８年度	
		長野市建設部建築課	図面番号 M-21

1．ﾌｧﾝｺｲﾙ集中管理ｼｽﾃﾑ



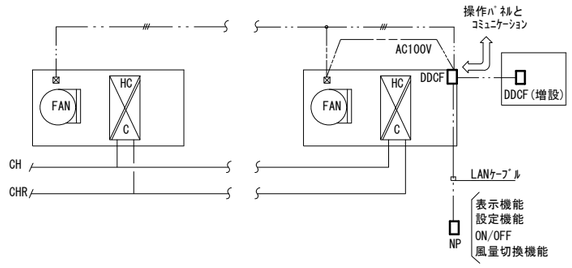
※集中管理システム機能（図面番号 M23参照）

1階系統
3階系統
計2SETS

〈凡例〉

——— 太線　機器類改修

2．ﾌｧﾝｺｲﾙ制御



制御項目
1. 室内温度制御
　室内温度(NP)により風量の自動切換制御を行う。
2. 発停操作
　集中管理装置又はNPにて行います。

〈凡例〉

——— 太線　機器類改修

設置階	FCU NO.	室　名	FCU台数	DDCF台数	備　考
1　階	FCU-6	事務室	82W×2	1	更新
1　階	FCU-6	事務室	82W×2	1	更新
1　階	FCU-6	事務室	82W×2	1	更新
1　階	FCU-6	事務室	82W×2	1	更新
1　階	FCU-6	事務室	82W×2	1	更新
1　階	FCU-6	事務室	82W×2	1	更新
1　階	FCU-8	事務室(入口)	181W	1	更新
1　階	FCU-8	事務室(入口)	181W	1	新設
1　階	FCU-4	事務室	63W×1	1	更新
1　階	FCU-6	事務室	82W×1		
1　階	FCU-6	所長室	82W×2	1	更新
1　階	FCU-4	廊下	63W×3	1	更新
1　階	FCU-6	清掃員詰所	82W×1	1	更新
1　階	FCU-4	相談室A	63W×1	1	更新
1　階	FCU-4	相談室B	63W×1	1	更新
1　階	FCU-4	相談室C	63W×1	1	更新
1　階	FCU-4	相談室D	63W×1	1	更新
1　階	FCU-6	女子更衣室	82W×1	1	更新
1　階	FCU-6	女子更衣室	82W×1	1	更新
1　階	FCU-4	男子更衣室	63W×1	1	更新
1　階	FCU-4	男子更衣室	63W×1	1	更新
1　階	FCU-2	放映ｺｰﾅｰ	38W×1	1	更新
1　階	FCU-6	待合ﾛﾋﾞｰ	82W×3	1	更新
1　階	FCU-8	待合ﾛﾋﾞｰ(入口)	181W×2	2	新設
1　階	FCU-6	ELVﾎｰﾙ	65W×1	1	更新
1　階	FCU-6	ｺﾋﾞｰ室	82W×1	1	更新

設置階	FCU NO.	室　名	FCU台数	DDCF台数	備　考
3　階	FCU-6	事務室	82W×1	1	更新
3　階	FCU-6	事務室	82W×1	1	更新
3　階	FCU-6	臨床検査室	82W×1	1	更新
3　階	FCU-6	臨床検査室	82W×1	1	更新
3　階	FCU-12	細菌検査室	155W×2	1	更新
3　階	FCU-12	細菌検査室	155W×1	1	更新
3　階	FCU-12	準備室	155W×1	1	更新
3　階	FCU-12	準備室	155W×1	1	更新
3　階	FCU-12	食品検査室	155W×2	1	更新
3　階	FCU-12	食品検査室	155W×2	1	更新
3　階	FCU-12	化学検査室	155W×2	1	更新
3　階	FCU-12	化学検査室	155W×2	1	更新
3　階	FCU-12	化学検査室	155W×2	1	更新
3　階	FCU-4	ELVﾎｰﾙ	62W×1	1	更新
3　階	FCU-12	休憩ﾎｰﾙ	155W×1	1	更新

3．空調機制御（OHU-1）

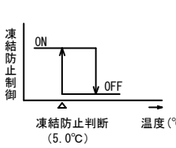
制御項目
1. 給気温度制御
　給気温度により、冷温水三方弁を比例制御する。
2. ﾀﾞﾝﾊﾟ制御
　右表による
3. ﾌｧﾝ連動制御
　空調機と連動にてFE-9及びDF-2を運転する。
4. ｲﾝﾀｰﾛｯｸ
　空調機停止時、MV3三方弁は全開とする。
5. 夏／冬切換は、CP-1盤面にて行う。
6. 凍結防止制御
　外気入口温度が凍結防止判断設定以下になった時、右記のように凍結防止制御を行う。
　外気入口温度により、冷温水三方弁の比例制御（フィードフォワード制御）を行う。
　（給気温度制御信号との要求が大きい方を選択）

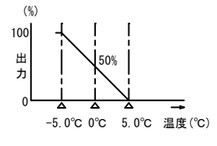
〈凡例〉

——— 太線　機器類改修

○全開　×全閉

	MD1①	MD1②	MD1③	FE-2
空調機停止時	×	○	×	停　止
空調機運転　SW ON	○	×	○	運　転
空調機運転　SW OFF	○	○	×	停　止





4．自動制御機器仕様表

記　号	名　　称	型　　式	備　　考
TED1	ダクト用温度センサ	TY7803Z	新設
dps	差圧スイッチ	PYY-604	新設
RN	モータドライバ	RN796A	新設
TIC1	指示調節器	R36	新設
MV3	電動操作器	MY3000F	新設
	弁リンケージ	Q455C	新設
	三方弁	V5065A	新設
MD1	ダンパー操作器	MY6050A	新設
TR	トランス(AC24V)	AT72-J1	新設
R	補助リレー		
SMS2	FCU集中管理装置	SmartScreen2	新設
DDCF	FCUコントローラー	WJ-1202	新設
NP	デジタル設定器(ﾈｵﾊﾟﾈﾙ)	QJ-1301	新設
SEL	セレクタ	RYY792H	新設

バルブ口径表

流量[Lit/min]　△P[Kg/cm2]

系　統　名	流体	流量	Pi	△P	CV	口径(A)	備　考
外気処理空調機(OHU-1)	W3	294		3	38	50	

盤仕様

盤　名	形状	盤　寸　法			収納系統名	備　考
		W	H	D		
CP-1	自立	700	1.950	350	空調機制御(OHU-1)	既設改造（凍結防止制御変更） ・制御回路サブパネル設置 ・指示調節器設置 ・トランス及び電源類交換

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図

（改修）自動制御設備計装図

令和８年度

長野市建設部建築課

発注図
R8.08.18

図面番号
M-22

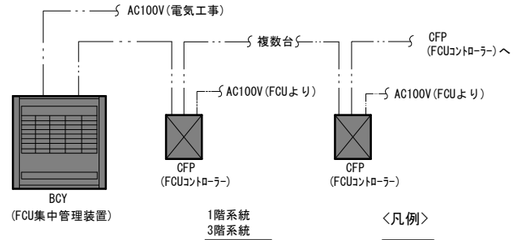
５．集中管理システム機能表

機器名称	システム機能	機器仕様
集中管理装置	１．個別発停／設定機能 ・個別発停 ・温度表示及び設定変更 ・ＦＣＵの風量設定変更（強／中／弱） ・設備機器の発停，運転状態，警報監視 また、警報発生時には画面表示及びブザーの鳴動を行う。 ２．アナンシエータ機能 アナンシエータ画面に任意のポイントを登録し、監視することができる。 最大７枚，３０ポイント／枚 ３．一覧監視機能 ・監視点種別毎に監視ができる。 ・監視点の状態毎に監視ができる。 （運転中／警報中／トラブル中／無効中） ・管理者が任意に選択したポイントの一覧監視ができる。 ４．ＦＣＵグループ管理機能 ＦＣＵをグルーピングし、一括管理することができる。 最大４０グループ，２０台／グループ ５．ＦＣＵ連動機能 ＦＣＵ→別ＦＣＵへの連動運転ができる。 発停，設定，風量等の連動の他、室温計測値の共有が可能。 ６．計測値上下限監視機能 計測点に関して、計測値があらかじめ指定した上下限値範囲から外れた場合に警報出力を行う。 ７．積算偏差上限警報 積算点に関して、監視周期あたりの増分があらかじめ指定した上限を超えた場合に警報出力を行う。 ８．一括警報出力 ９．週間スケジュール機能 ・週間スケジュールタイマーにより発停／設定値変更できる。 （２位置用：７５，３位置用：７５，設定値用：５０） １０．年間カレンダー運転機能 ・年間カレンダーにより休日／５種類の特別日の設定ができる。 （最大２００カレンダー） １１．冷暖切換機能 ・ＦＣＵの冷暖切換が操作画面よりできる。（最大８系統） １２．機器連動運転機能 ・監視点の状態変化／警報発生により設備機器の連動発停ができる。 １３．操作／状態変化／警報履歴表示機能 ・操作／状態変化／警報発生復帰の履歴が画面に表示できる。 （操作／状態変化／警報の合計で最大２５００件） １４．停復電制御機能 ・停電発生時、対象機器への出力抑制と不一致制御を行う。 ・自家発電装置有の場合は、自家発給電時、順序投入を行う。 ・商用電源断後，復電した際，設備機器を復電後のあるべき状態にする様に機器の再起動を行う。 １５．火災時一括停止機能 ・火災一括信号入力時，設備機器の一括停止を行う。 １６・ヒストリカルトレンド機能 任意のアナログ点，デジタル点，積算点のトレンドグラフを表示できる。 最大１６グラフ，４ポイント／グラフ １７．運転時間積算機能 ・設備機器／ＦＣＵの通算運転時間と状態変化回数の積算を行う。 ・ＦＣＵについては通算空調運転時間と時間外空調運転時間の積算を行う。 通算空調運転時間と時間外空調運転時間は毎月指定日に差分を集計し、結果を画面に表示する。 差分はＳＤカードに出力可能とし、パソコン上の汎用ソフトで加工できる。 １８．データ収集機能 ・計測点，計量点，発停点，状態点，警報点の生データを一定時間周期 （１／１０／３０／６０分）で蓄積し、ＳＤカードにＣＳＶ形式で保存できる。 データは別途パソコン上の汎用ソフトで加工できる。 １９．日月年報作成機能 ・本体画面にて任意のアナログ点（正等値），積算点（正等値，増分値）の日月年報を作成することができる。 最大１０枚，２０ポイント／枚 集計部データ　時／日／月データの最大・最小・平均値	システム　定格電源電圧：ＡＣ１００／ＡＣ２００Ｖ ５０／６０Ｈｚ　最大２６ＶＡ（専用盤タイプ） 定格電源電圧：ＤＣ２４Ｖ±１０％　最大１４．５Ｗ（自立盤組込） 設置条件　：Ｄ種接地相当 周囲条件　：５～４０℃，２０～８０％ＲＨ（但し結露なきこと） 停電補償　：停電後４８時間補償（データメモリ及びカレンダ動作） リチウム電池 表示・操作部　形式　：１０．４型バックライト付カラーＬＣＤ 表示文字　：漢字（ＪＩＳ第１，第２水準），アイコン（絵文字） 操作方法　：タッチオペレーション

機器名称	システム機能	機器仕様
ＦＣＵ コントローラ （ＤＤＣＦ）	集中管理装置と連携し、ＦＣＵの制御を行う。	電源　：ＡＣ１００Ｖ／ＡＣ１００～２４０Ｖ，５０／６０Ｈｚ
伝送線	集中管理装置と端末伝送装置間のデータ伝送を行う。	通信速度　：７６．８Ｋｂｐｓ 通信方式　：専用通信 ケーブル仕様：ＬＡＮケーブル，コネクタ接続 （ＥＩＡ５６８準拠カテゴリー５ｅ　０．５φｘ４Ｐ）

		長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図
		（改修）集中管理システム機能表	令和８年度
		長野市建設部建築課	図面番号 M-23
			発注図 R8.08.18

1．ファンコイル集中管理システム



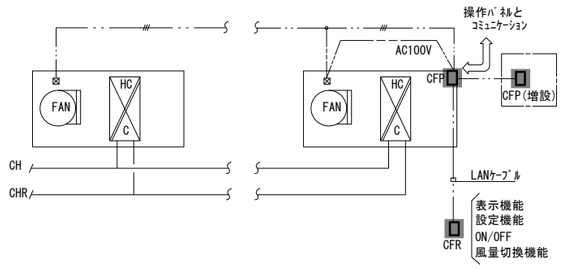
〈凡例〉

既存機器類撤去

集中管理システム機能

機 器 名 称	シ ス テ ム 機 能	機 器 仕 様
FCU 集中管理装置	1)ファンコイルユニット個別発停	最大管理系統数 ： 40系統
	2)ファンコイルユニット個別状態 監視	接地条件 ： 第3種接地
	3)ファンコイルユニット一括 発停	供給電源 ： AC100V, 50/60HZ
	4)ファンコイルユニット一括冷暖切換	最大50VA
	5)熱源機連動運転出力	周囲条件 ： 5～40℃, 20～80%RH
	6)冷房/暖房状態出力	表示部 ： 7セグメントLED, 3桁
	7)一括警報出力(コントローラー間通信異常)	起動/停止
	8)一括起動/停止入力	温度設定
	9)冷房/暖房切換入力	ランプテスト等
		個別表示部 ： LED2灯(赤/緑)/点
		伝送幹線 ： LAN ケーブル
		(E1A-568準拠, カテゴリー3, 05mm-4P)
		コネクタ接続

2．ファンコイル制御



制御項目
1. 室内温度制御
　室内温度(CFR)により風量の自動切換制御を行う。
2. 発停操作
　集中管理装置又はCFRにて行う。

〈凡例〉

既存機器類撤去

設置階	FCU NO.	室 名	FCU台数	CFP台数	備 考
1 階	FCU-6	事務室	82W×2	1	撤去
1 階	FCU-6	事務室	82W×2	1	撤去
1 階	FCU-6	事務室	82W×2	1	撤去
1 階	FCU-6	事務室	82W×2	1	撤去
1 階	FCU-6	事務室	82W×2	1	撤去
1 階	FCU-6	事務室	82W×2	1	撤去
1 階	FCU-6	事務室(入口)	82W×2	1	撤去
1 階	FCU-4	事務室	63W×1	1	撤去
1 階	FCU-6	事務室	82W×1	1	撤去
1 階	FCU-6	所長室	82W×2	1	撤去
1 階	FCU-4	廊下	63W×3	1	撤去
1 階	FCU-6	清掃員詰所	82W×1	1	撤去
1 階	FCU-4	相談室A	63W×1	1	撤去
1 階	FCU-4	相談室B	63W×1	1	撤去
1 階	FCU-4	相談室C	63W×1	1	撤去
1 階	FCU-4	相談室D	63W×1	1	撤去
1 階	FCU-6	女子更衣室	82W×1	1	撤去
1 階	FCU-6	女子更衣室	82W×1	1	撤去
1 階	FCU-4	男子更衣室	63W×1	1	撤去
1 階	FCU-4	男子更衣室	63W×1	1	撤去
1 階	FCU-2	放映ｺｰﾅｰ	38W×1	1	撤去
1 階	FCU-6	待合ﾛﾋﾞｰ	82W×3	2	撤去
1 階	FCU-6	待合ﾛﾋﾞｰ(入口)	82W×2		
1 階	FCU-6	ELVﾎｰﾙ	65W×1	1	撤去
1 階	FCU-6	ｺﾋﾞｰ室	82W×1	1	撤去

設置階	FCU NO.	室 名	FCU台数	CFP台数	備 考
3 階	FCU-6	事務室	82W×1	1	撤去
3 階	FCU-6	事務室	82W×1	1	撤去
3 階	FCU-6	臨床検査室	82W×1	1	撤去
3 階	FCU-6	臨床検査室	82W×1	1	撤去
3 階	FCU-12	細菌検査室	155W×2	1	撤去
3 階	FCU-12	細菌検査室	155W×1	1	撤去
3 階	FCU-12	準備室	155W×1	1	撤去
3 階	FCU-12	準備室	155W×1	1	撤去
3 階	FCU-12	食品検査室	155W×2	1	撤去
3 階	FCU-12	食品検査室	155W×2	1	撤去
3 階	FCU-12	化学検査室	155W×2	1	撤去
3 階	FCU-12	化学検査室	155W×2	1	撤去
3 階	FCU-12	化学検査室	155W×2	1	撤去
3 階	FCU-4	ELVﾎｰﾙ	62W×1	1	撤去
3 階	FCU-12	休憩ﾎｰﾙ	155W×1	1	撤去

3．空調機制御（OHU-1）

〈凡例〉

既存機器類撤去

制御項目
1. 給気温度制御
　給気温度により、冷温水三方弁を比例制御する。
2. ﾀﾞﾝﾊﾟ制御
　右表による
3. ﾌｧﾝ連動制御
　空調機と連動にてFE-9及びDF-2を運転する。
4. ｲﾝﾀｰﾛｯｸ
　空調機停止時、MV3三方弁は全開とする。
5. 夏／冬切換は、CP-1盤面にて行う。
6. 凍結防止制御（※制御変更）
　空調機停止時ｺｲﾙの外気側空調機内温度TDにより
　投光器のON/OFFを行いｺｲﾙの凍結を防止する。

○全開　×全閉

	MD1①	MD1②	MD1③	FE-9	FE-2
空調機停止時	×	○	×	停 止	停 止
空調機運転 SW ON	○	×	○	運 転	運 転
空調機運転 SW OFF	○	○	×	停 止	停 止

4．自動制御機器仕様表

記 号	名 称	型 式	備 考
TED1	ダクト用温度センサ	TY7800	撤去
TD1	サーモスタット	T675A	撤去
dps	差圧スイッチ		撤去
TIC1	指示調節器	R31	撤去
MV3	電動操作器	M904F	撤去
	弁リンケージ	Q455C	撤去
	三方弁	V5065A	撤去
MD1	ダンパー操作器	MY6040A	撤去
TR	トランス	AT72-J1	撤去
R	補助リレー		
BCY	FCU集中管理装置	BYC-12	撤去
CFP	FCUコントローラー	MY7205	撤去
CFR	デジタル設定器	QY7205	撤去

バルブ口径表

流量[Lit/min]　△P[Kg/cm2]

系 統 名	流体	流量	Pi	△P	CV	口径(A)	備 考
外気処理空調機(OHU-1)	W3	294		3	38	50	

盤仕様

盤 名	形状	盤 寸 法			収納系統名	備 考
		W	H	D		
CP-1	自立	700	1.950	350	空調機制御(OHU-1)	既設改造（凍結防止制御変更）

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図

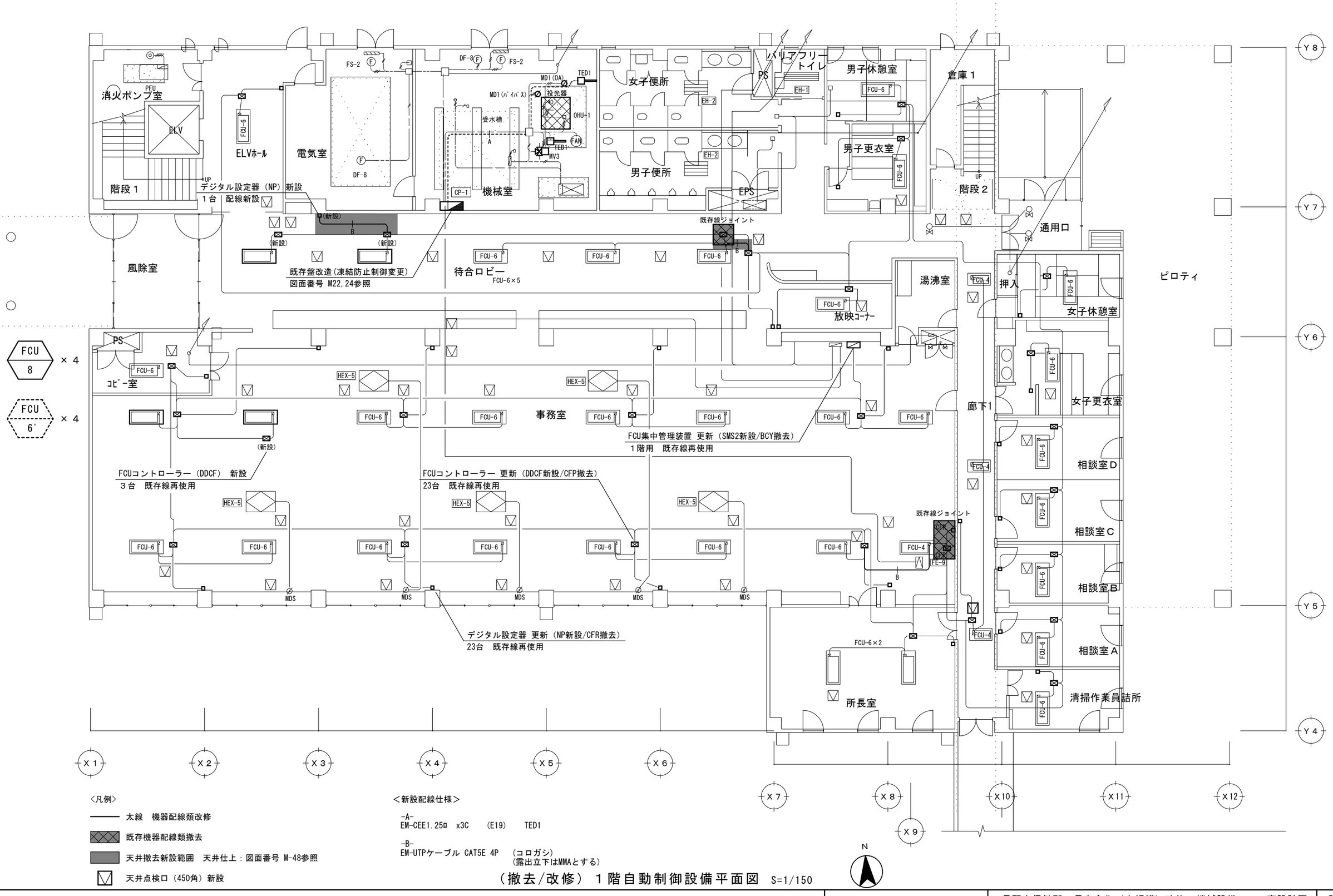
（撤去）自動制御設備計装図

令和８年度

長野市建設部建築課

発注図
R8.08.18

図面番号
M-24



〈凡例〉

- 太線　機器配線類改修
- 既存機器配線類撤去
- 天井撤去新設範囲　天井仕上：図面番号 M-48参照
- 天井点検口（450角）新設

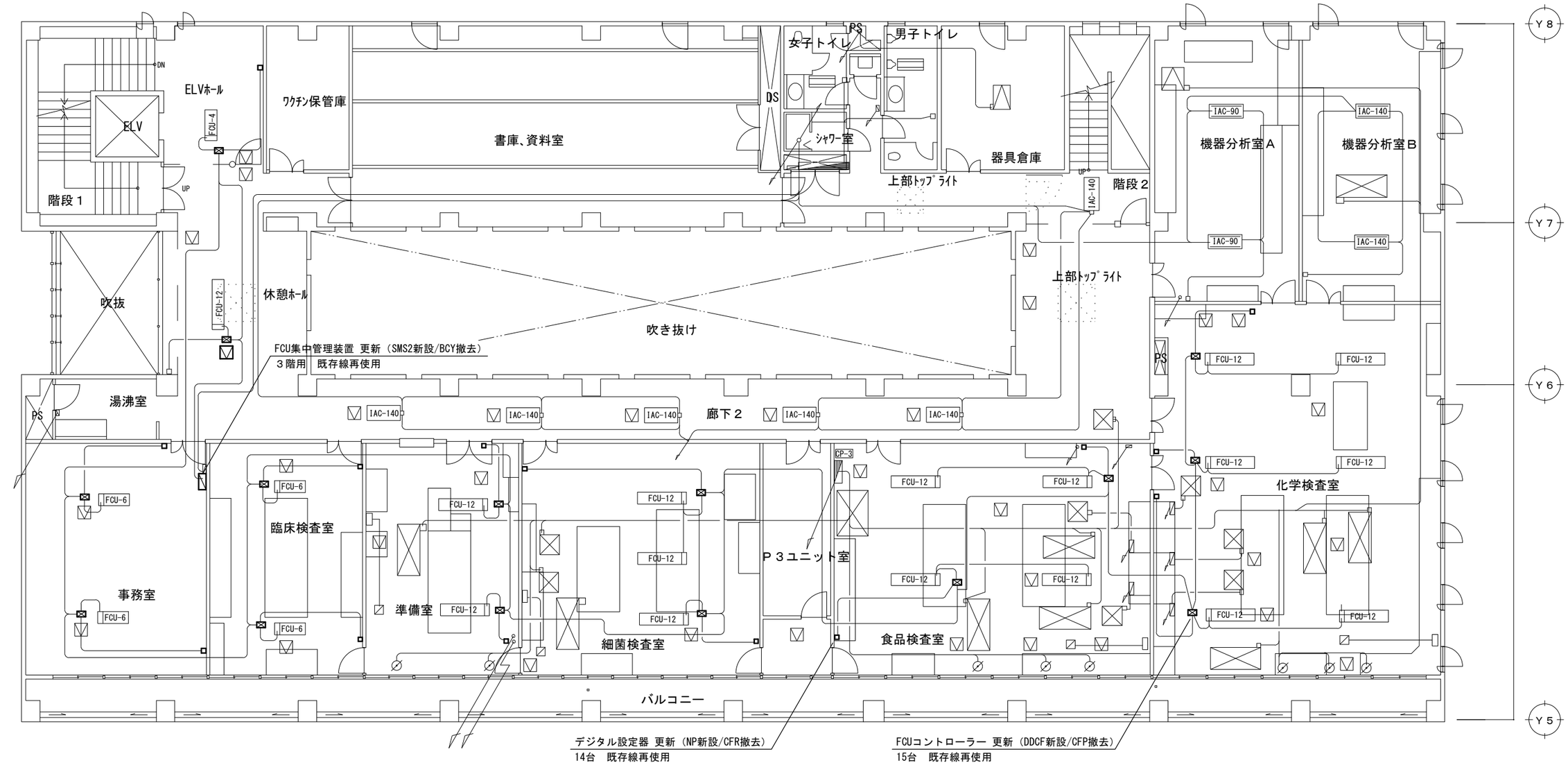
＜新設配線仕様＞

-A-
EM-CEE1.25㎜ x3C　(E19)　TED1

-B-
EM-UTPケーブル CAT5E 4P　(コロガシ)
(露出立下はMMAとする)

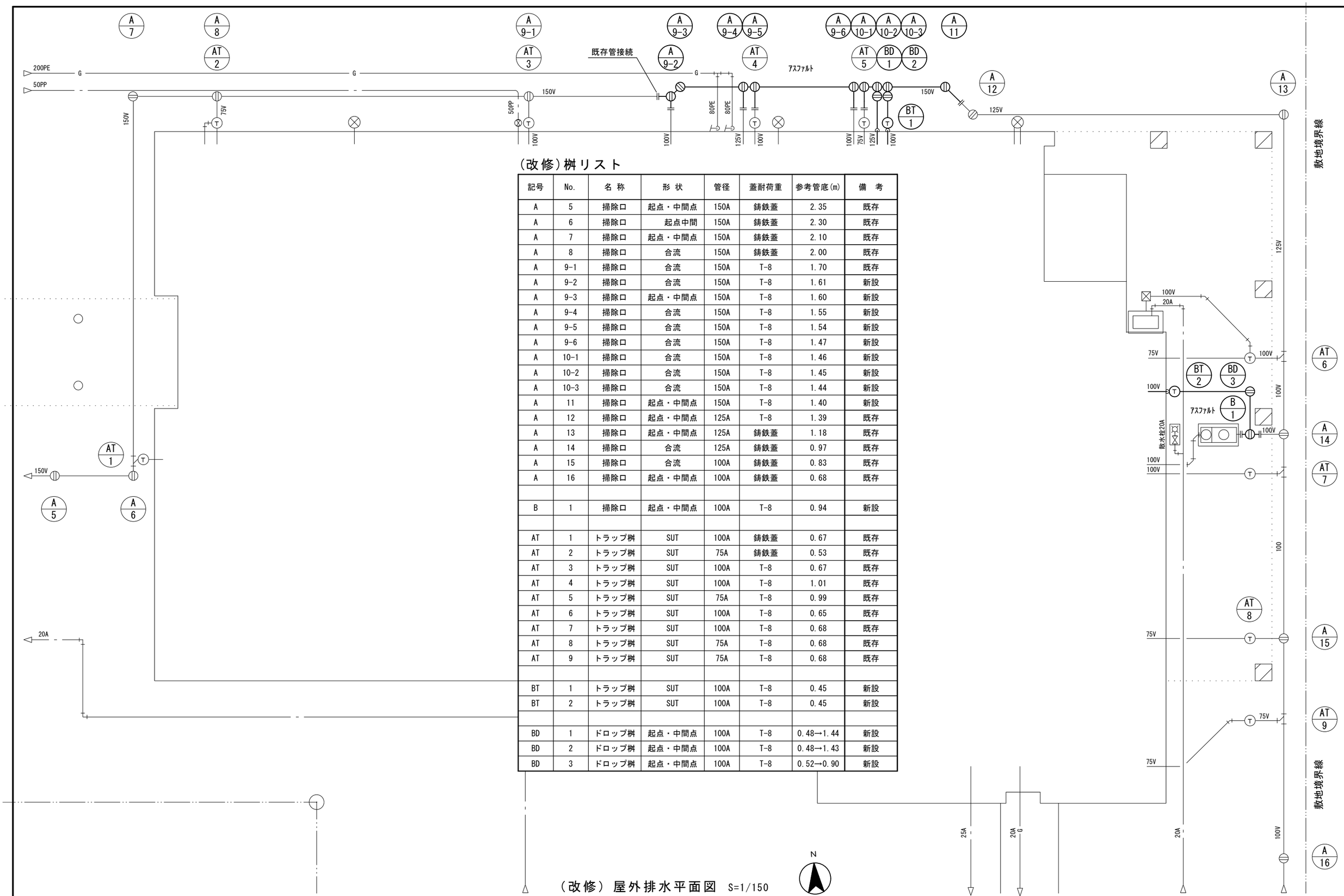
（撤去/改修）１階自動制御設備平面図　S=1/150

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修）１階自動制御設備平面図	令和８年度	図面番号 M-25
長野市建設部建築課		



（撤去/改修）３階自動制御設備平面図 S=1/150

	長野市保健所 長寿命化（中規模）改修 機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
	（撤去/改修）３階自動制御設備平面図	令和８年度	図面番号 M-26
	長野市建設部建築課		



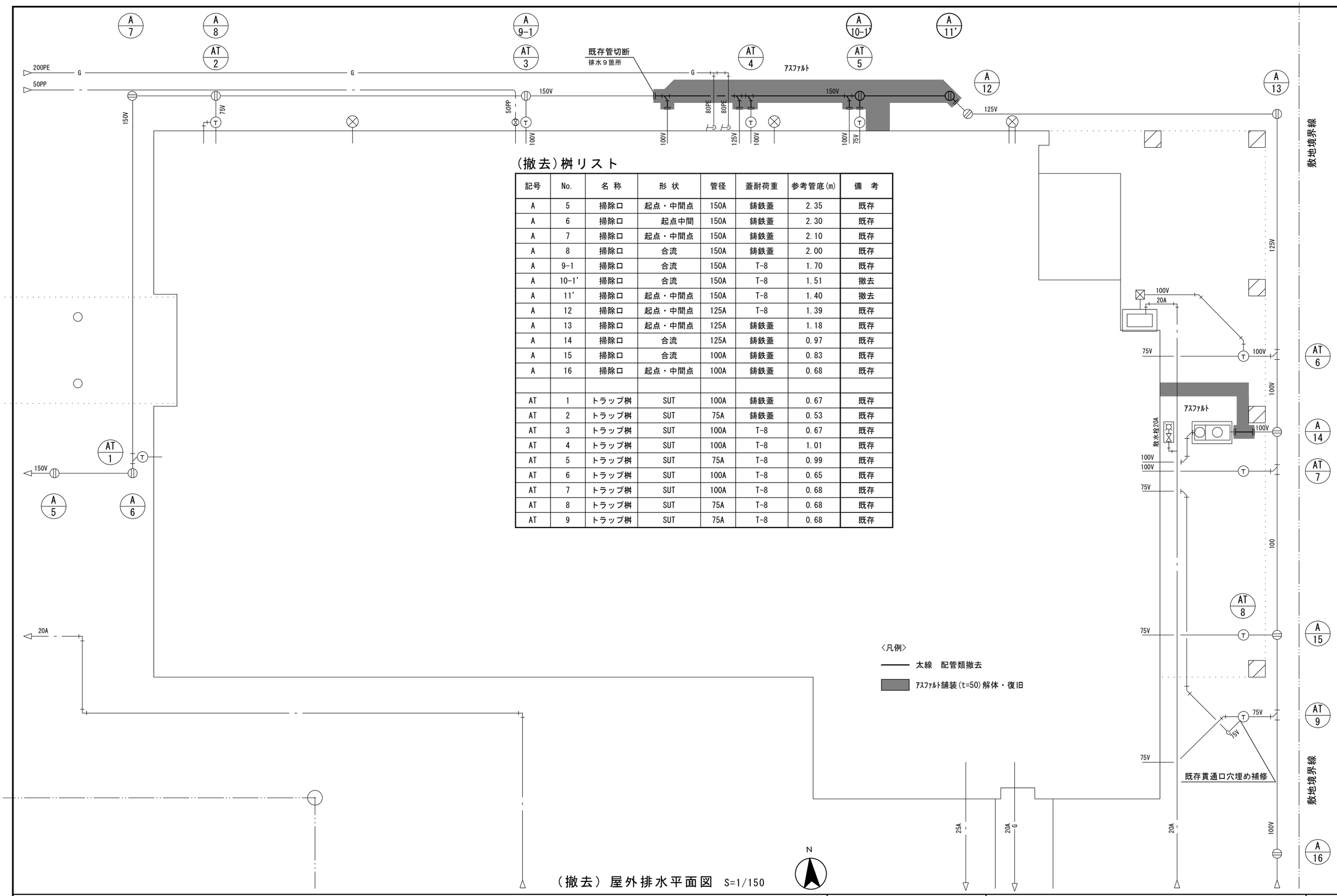
（改修）桝リスト

記号	No.	名 称	形 状	管径	蓋耐荷重	参考管底(m)	備 考
A	5	掃除口	起点・中間点	150A	鋳鉄蓋	2.35	既存
A	6	掃除口	起点中間	150A	鋳鉄蓋	2.30	既存
A	7	掃除口	起点・中間点	150A	鋳鉄蓋	2.10	既存
A	8	掃除口	合流	150A	鋳鉄蓋	2.00	既存
A	9-1	掃除口	合流	150A	T-8	1.70	既存
A	9-2	掃除口	合流	150A	T-8	1.61	新設
A	9-3	掃除口	起点・中間点	150A	T-8	1.60	新設
A	9-4	掃除口	合流	150A	T-8	1.55	新設
A	9-5	掃除口	合流	150A	T-8	1.54	新設
A	9-6	掃除口	合流	150A	T-8	1.47	新設
A	10-1	掃除口	合流	150A	T-8	1.46	新設
A	10-2	掃除口	合流	150A	T-8	1.45	新設
A	10-3	掃除口	合流	150A	T-8	1.44	新設
A	11	掃除口	起点・中間点	150A	T-8	1.40	新設
A	12	掃除口	起点・中間点	125A	T-8	1.39	既存
A	13	掃除口	起点・中間点	125A	鋳鉄蓋	1.18	既存
A	14	掃除口	合流	125A	鋳鉄蓋	0.97	既存
A	15	掃除口	合流	100A	鋳鉄蓋	0.83	既存
A	16	掃除口	起点・中間点	100A	鋳鉄蓋	0.68	既存
B	1	掃除口	起点・中間点	100A	T-8	0.94	新設
AT	1	トラップ桝	SUT	100A	鋳鉄蓋	0.67	既存
AT	2	トラップ桝	SUT	75A	鋳鉄蓋	0.53	既存
AT	3	トラップ桝	SUT	100A	T-8	0.67	既存
AT	4	トラップ桝	SUT	100A	T-8	1.01	既存
AT	5	トラップ桝	SUT	75A	T-8	0.99	既存
AT	6	トラップ桝	SUT	100A	T-8	0.65	既存
AT	7	トラップ桝	SUT	100A	T-8	0.68	既存
AT	8	トラップ桝	SUT	75A	T-8	0.68	既存
AT	9	トラップ桝	SUT	75A	T-8	0.68	既存
BT	1	トラップ桝	SUT	100A	T-8	0.45	新設
BT	2	トラップ桝	SUT	100A	T-8	0.45	新設
BD	1	ドロップ桝	起点・中間点	100A	T-8	0.48→1.44	新設
BD	2	ドロップ桝	起点・中間点	100A	T-8	0.48→1.43	新設
BD	3	ドロップ桝	起点・中間点	100A	T-8	0.52→0.90	新設

（改修）屋外排水平面図 S=1/150

N

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
（改修）屋外排水平面図	令和８年度	図面番号 M-27
長野市建設部建築課		



（撤去）桝リスト

記号	No.	名 称	形 状	管径	蓋耐荷重	参考管底(m)	備 考
A	5	掃除口	起点・中間点	150A	鋳鉄蓋	2.35	既存
A	6	掃除口	起点中間	150A	鋳鉄蓋	2.30	既存
A	7	掃除口	起点・中間点	150A	鋳鉄蓋	2.10	既存
A	8	掃除口	合流	150A	鋳鉄蓋	2.00	既存
A	9-1	掃除口	合流	150A	T-8	1.70	既存
A	10-1'	掃除口	合流	150A	T-8	1.51	撤去
A	11'	掃除口	起点・中間点	150A	T-8	1.40	撤去
A	12	掃除口	起点・中間点	125A	T-8	1.39	既存
A	13	掃除口	起点・中間点	125A	鋳鉄蓋	1.18	既存
A	14	掃除口	合流	125A	鋳鉄蓋	0.97	既存
A	15	掃除口	合流	100A	鋳鉄蓋	0.83	既存
A	16	掃除口	起点・中間点	100A	鋳鉄蓋	0.68	既存
AT	1	トラップ桝	SUT	100A	鋳鉄蓋	0.67	既存
AT	2	トラップ桝	SUT	75A	鋳鉄蓋	0.53	既存
AT	3	トラップ桝	SUT	100A	T-8	0.67	既存
AT	4	トラップ桝	SUT	100A	T-8	1.01	既存
AT	5	トラップ桝	SUT	75A	T-8	0.99	既存
AT	6	トラップ桝	SUT	100A	T-8	0.65	既存
AT	7	トラップ桝	SUT	100A	T-8	0.68	既存
AT	8	トラップ桝	SUT	75A	T-8	0.68	既存
AT	9	トラップ桝	SUT	75A	T-8	0.68	既存

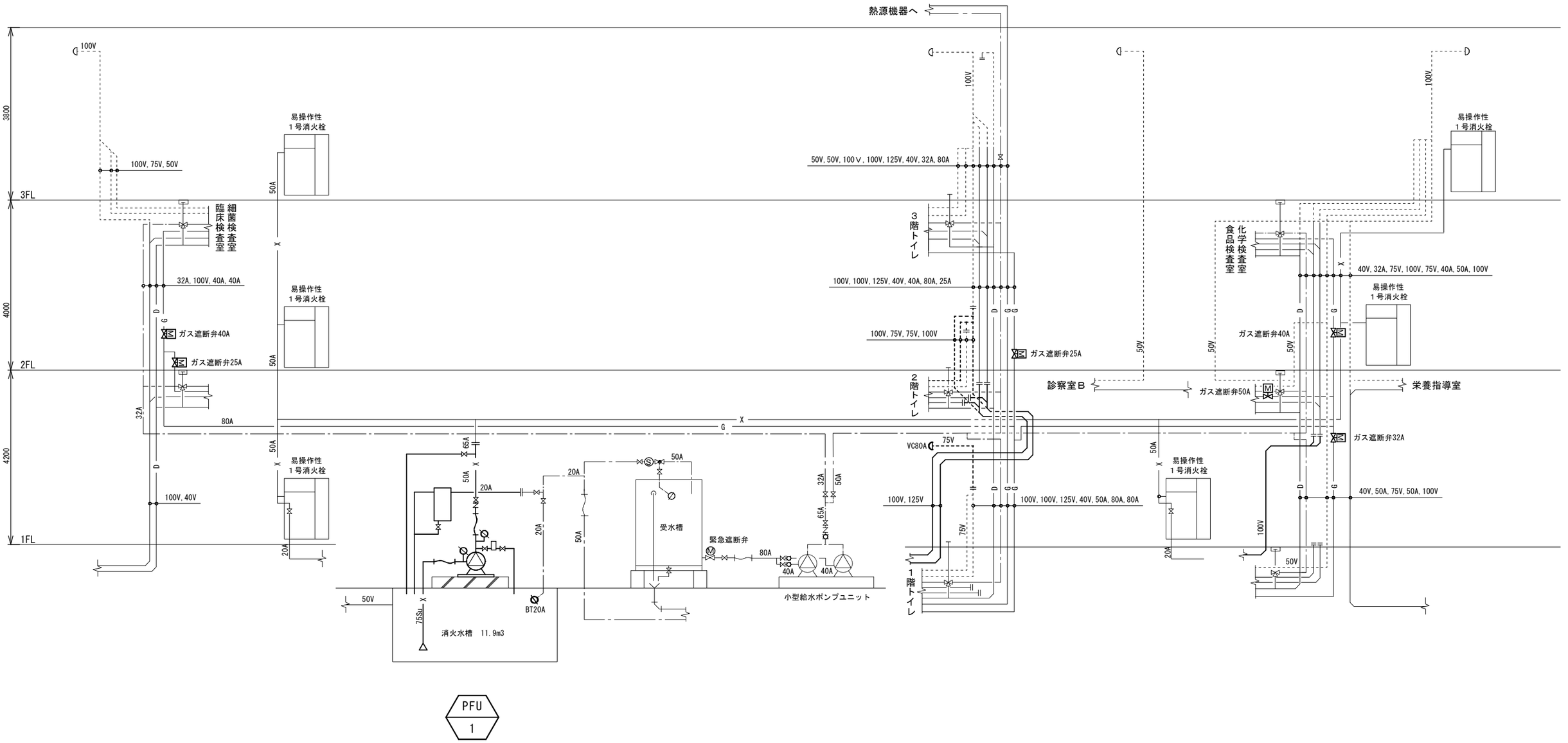
〈凡例〉

太線　配管類撤去

ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(t=50)解体・復旧

（撤去）屋外排水平面図　S=1/150

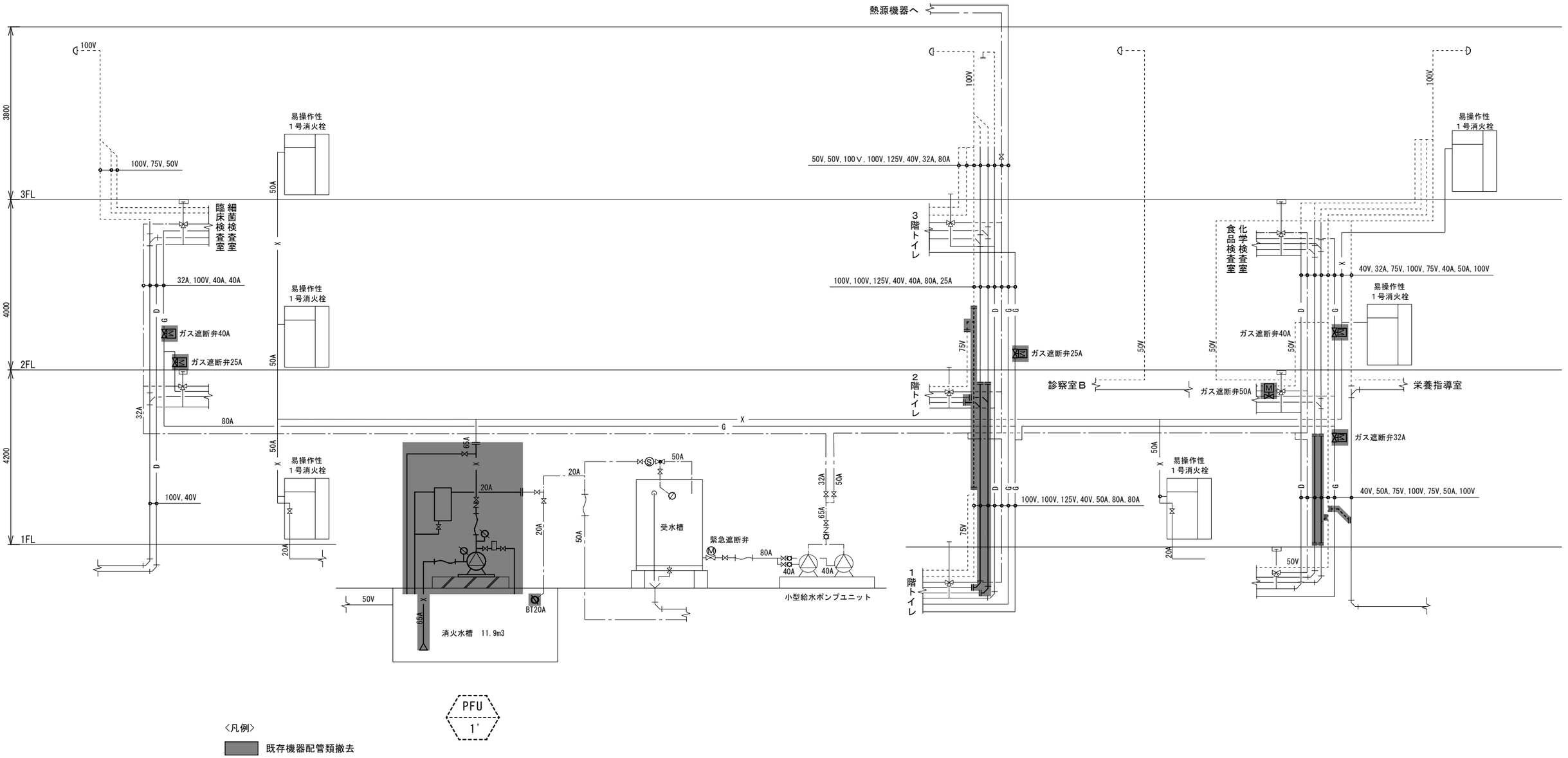
長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
（撤去）屋外排水平面図	令和８年度	図面番号 M-28
長野市建設部建築課		



PFU
1

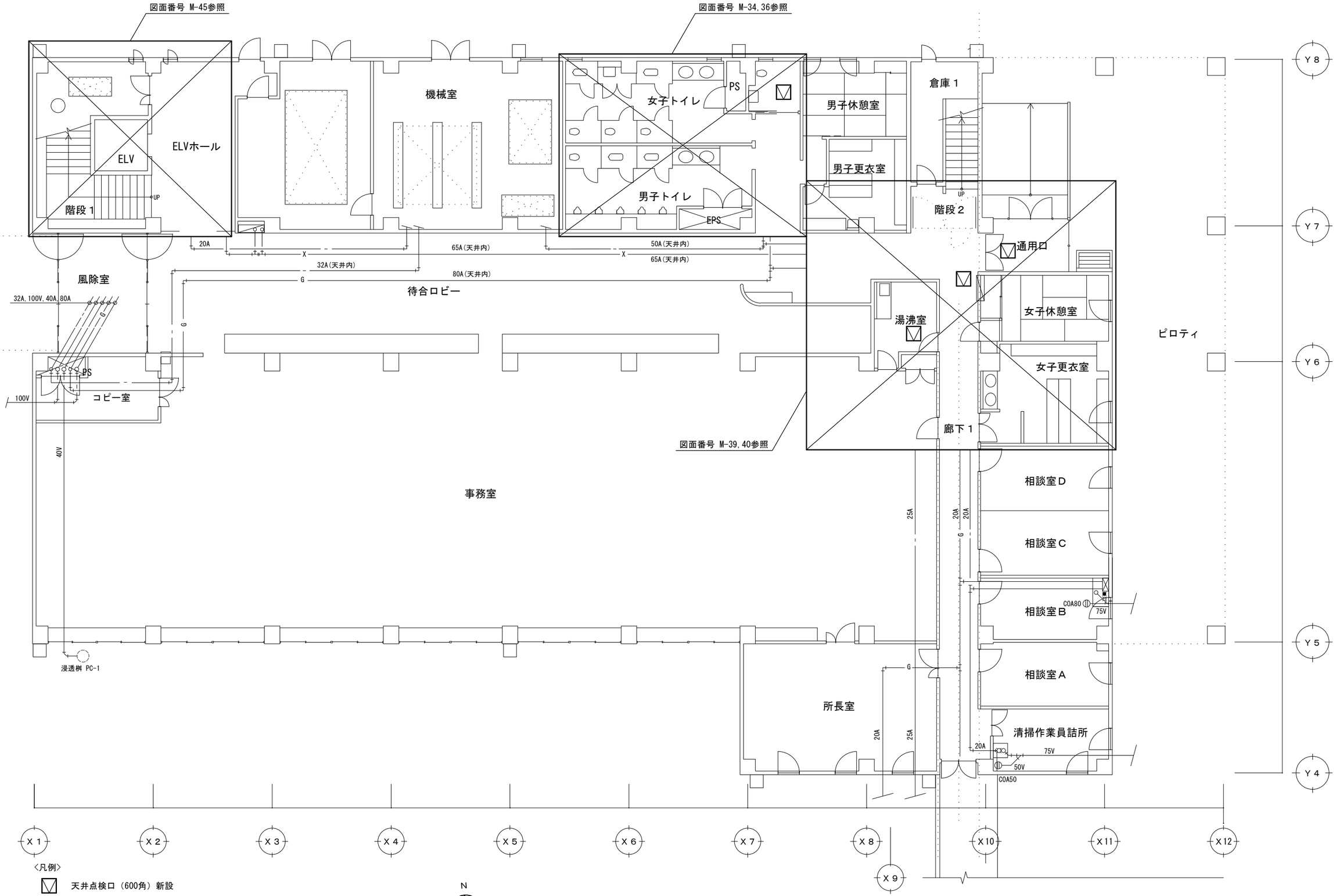
（改修）給排水設備外系統図　S=NON

	長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
	（改修）給排水設備外系統図	令和８年度	図面番号 M-29
	長野市建設部建築課		



（撤去）給排水設備外系統図　S=NON

	長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
	（撤去）給排水設備外系統図	令和８年度	図面番号 M-30
	長野市建設部建築課		

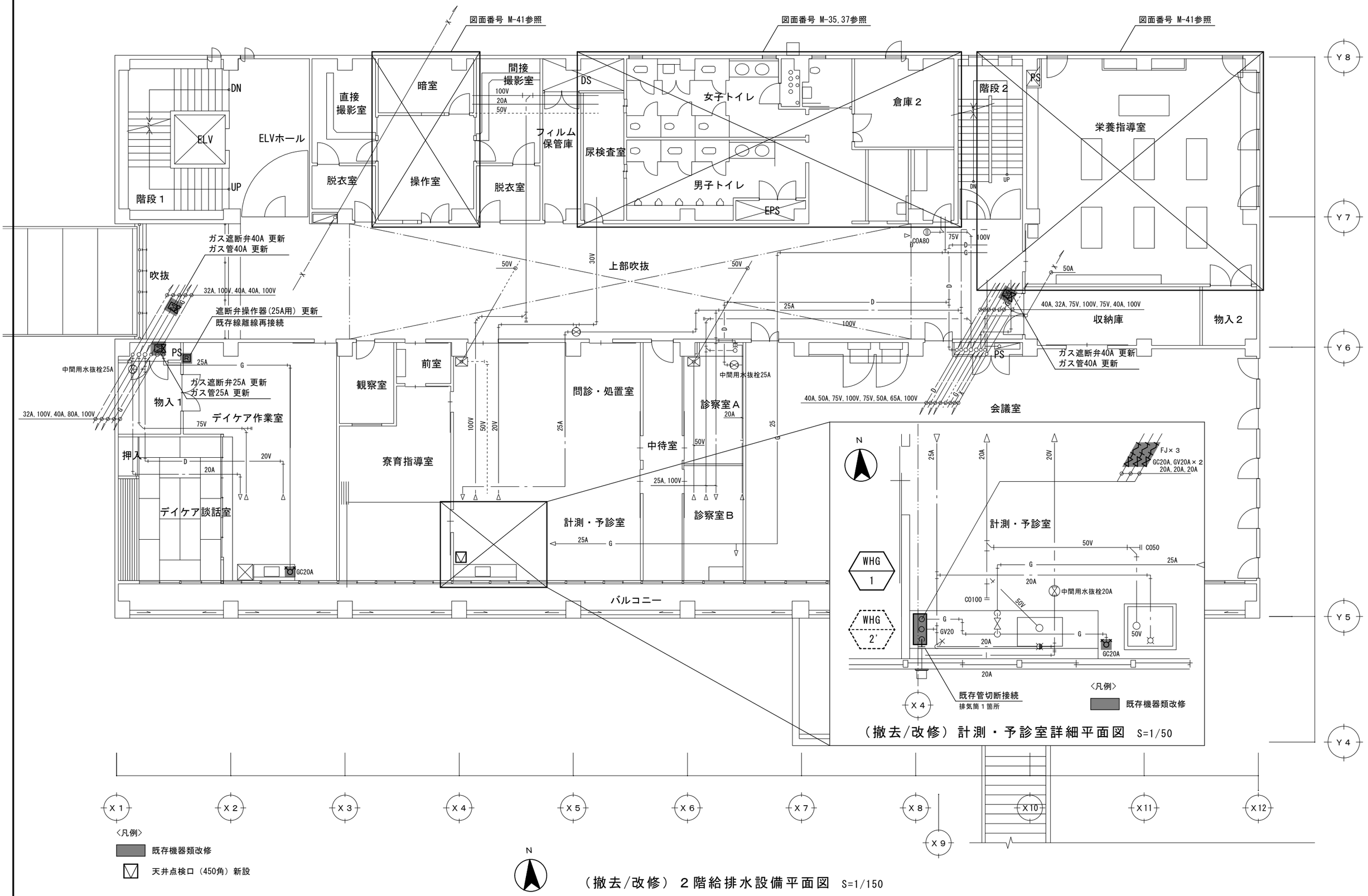


〈凡例〉

▽ 天井点検口（600角）新設

（撤去/改修） １階給排水設備平面図 S=1/150

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備		工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修） １階給排水設備平面図		令和８年度	図面番号 M-31
長野市建設部建築課			



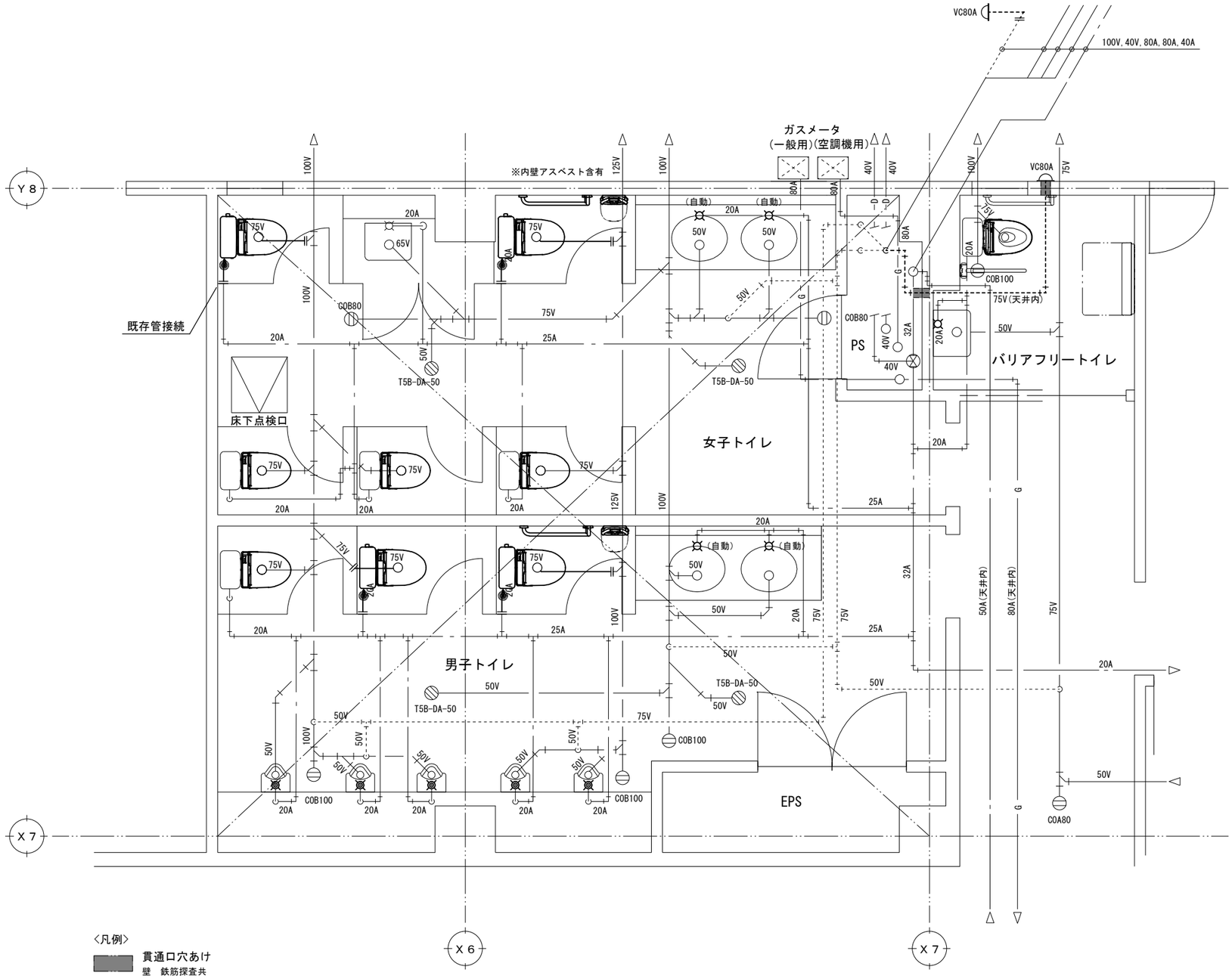
（撤去/改修）２階給排水設備平面図 S=1/150

（撤去/改修）計測・予診室詳細平面図 S=1/50

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
（撤去/改修）２階給排水設備平面図	令和８年度	図面番号 M-32
長野市建設部建築課		

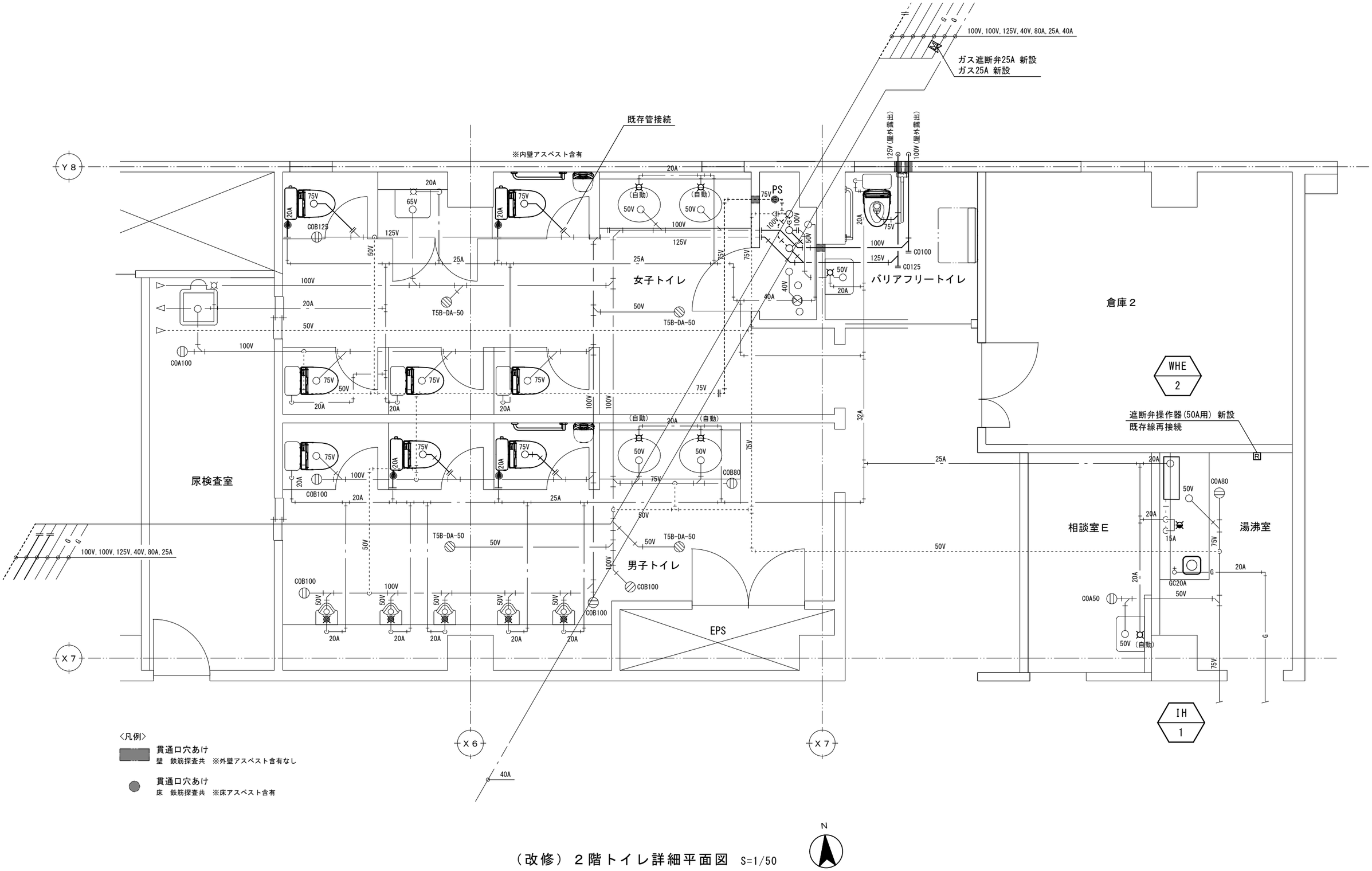
（撤去/改修）３階給排水設備平面図 S=1/150

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備		工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修）３階給排水設備平面図		令和８年度	図面番号 M-33
長野市建設部建築課			



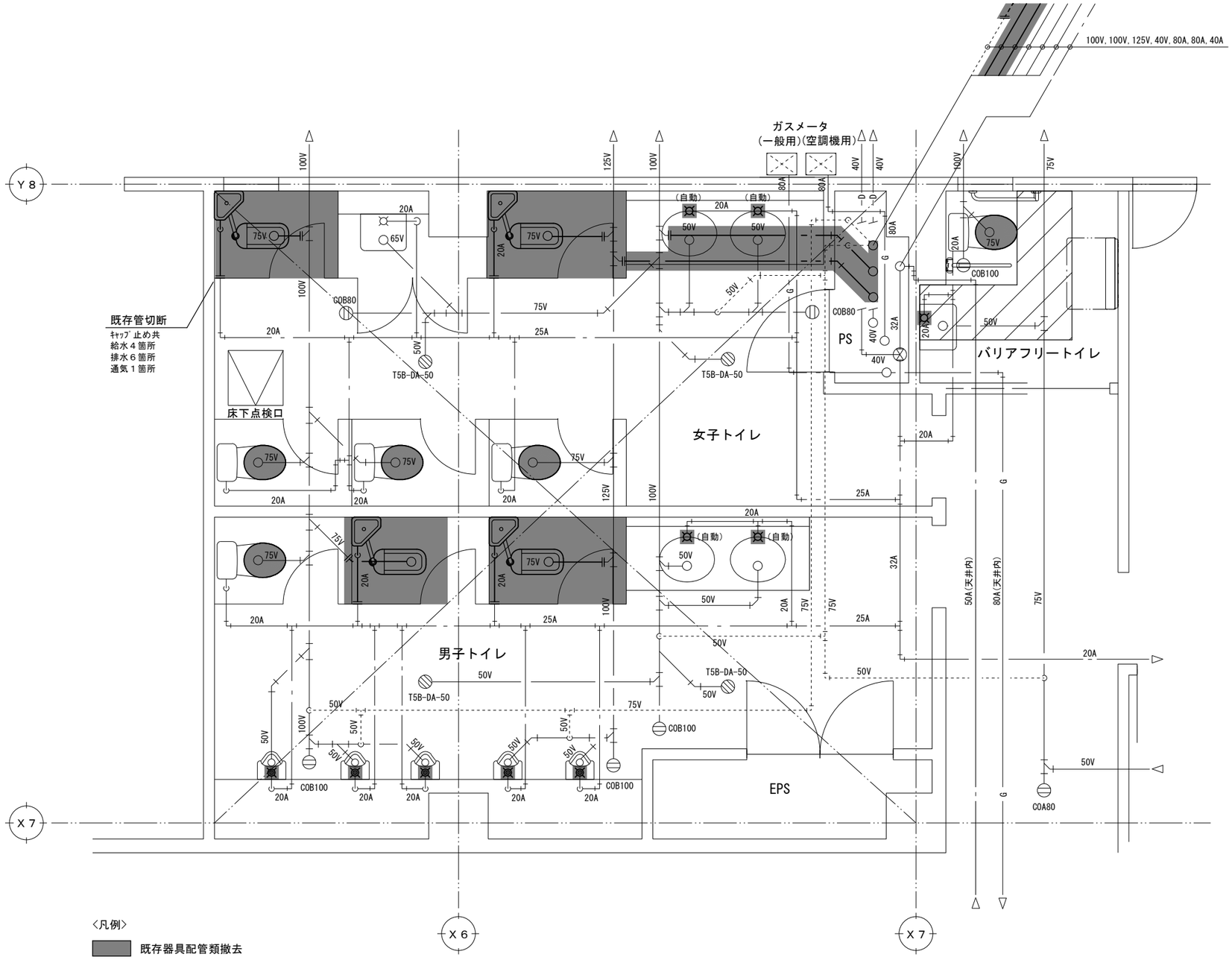
（改修）１階トイレ詳細平面図　S=1/50

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（改修）１階トイレ詳細平面図	令和８年度	図面番号 M-34
長野市建設部建築課		



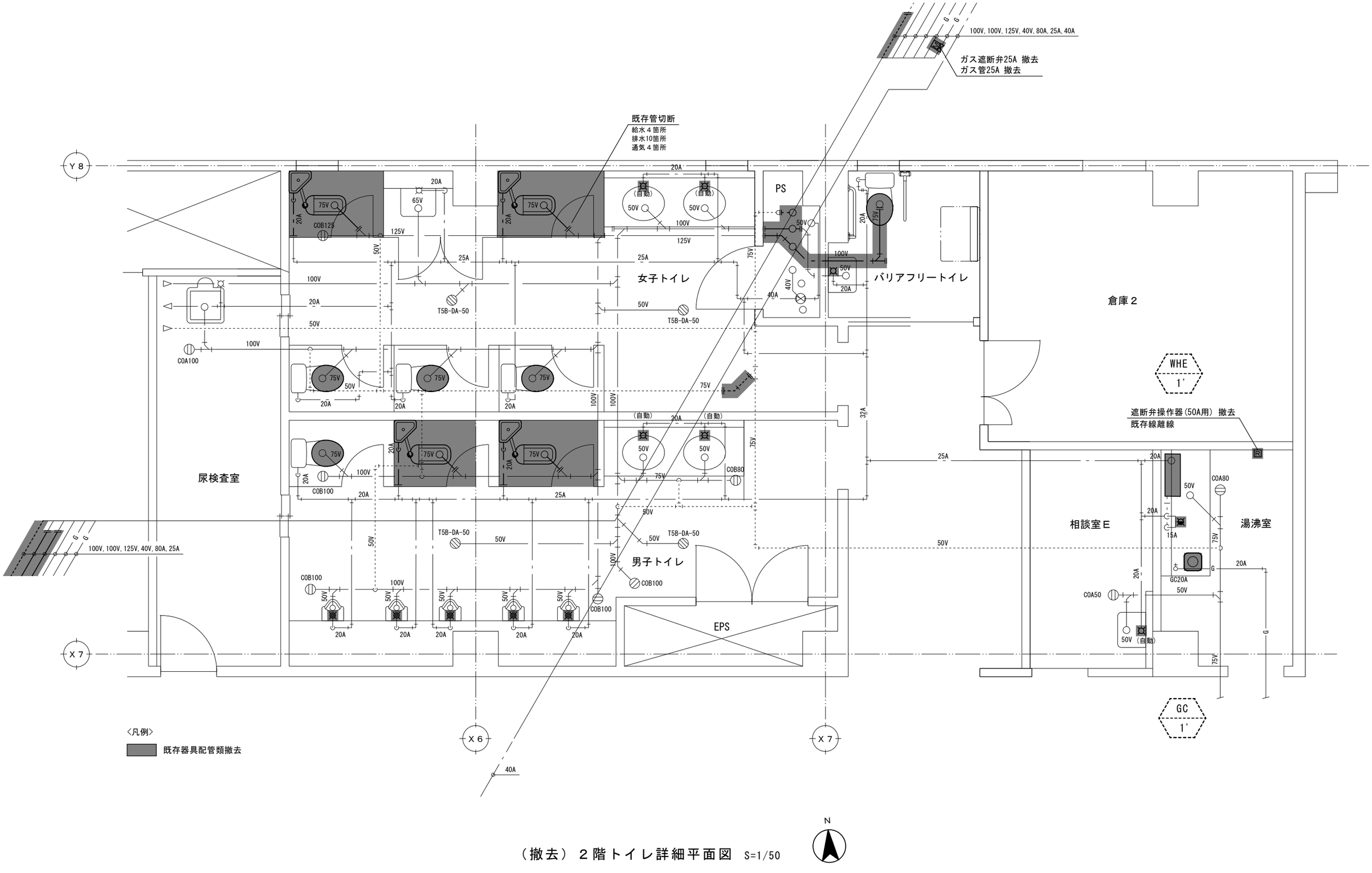
（改修）２階トイレ詳細平面図 S=1/50

長野市保健所 長寿命化（中規模）改修 機械設備		工事設計図	発注図 R8.08.18
（改修）２階トイレ詳細平面図		令和８年度	図面番号 M-35
長野市建設部建築課			



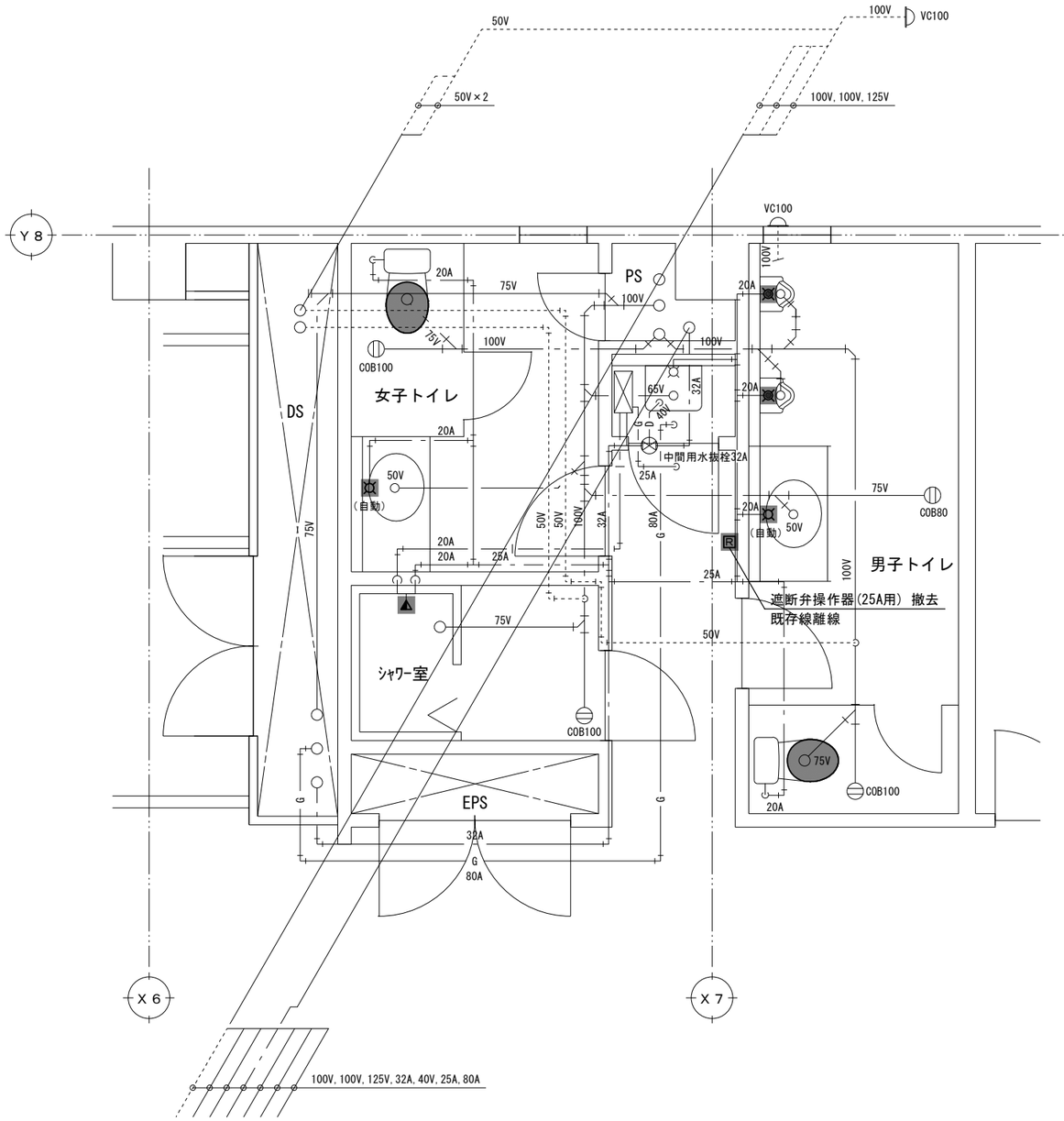
（撤去）１階トイレ詳細平面図　S=1/50

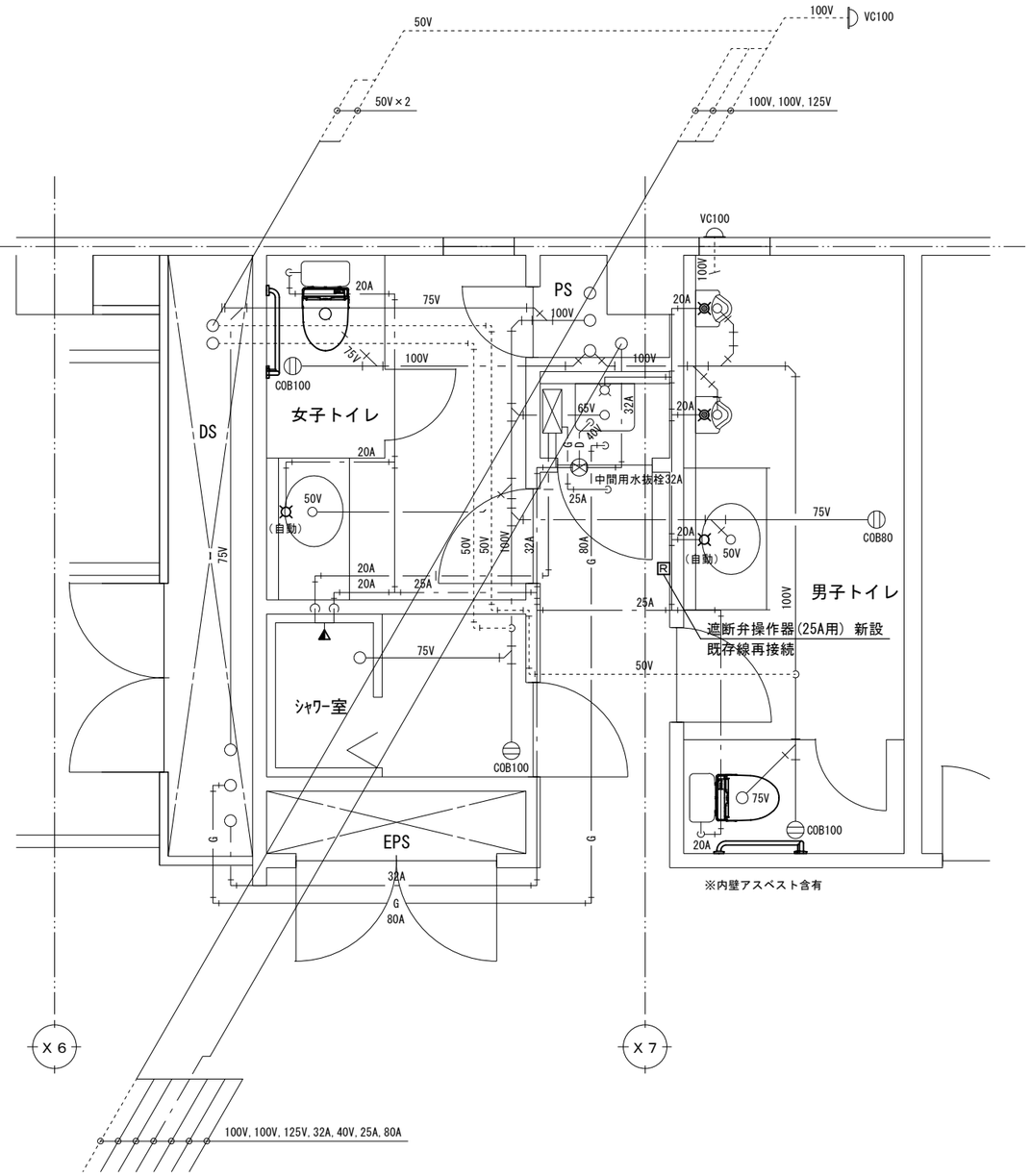
長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去）１階トイレ詳細平面図	令和８年度	図面番号 M-36
長野市建設部建築課		



（撤去）２階トイレ詳細平面図 S=1/50

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去）２階トイレ詳細平面図	令和８年度	図面番号 M-37
長野市建設部建築課		





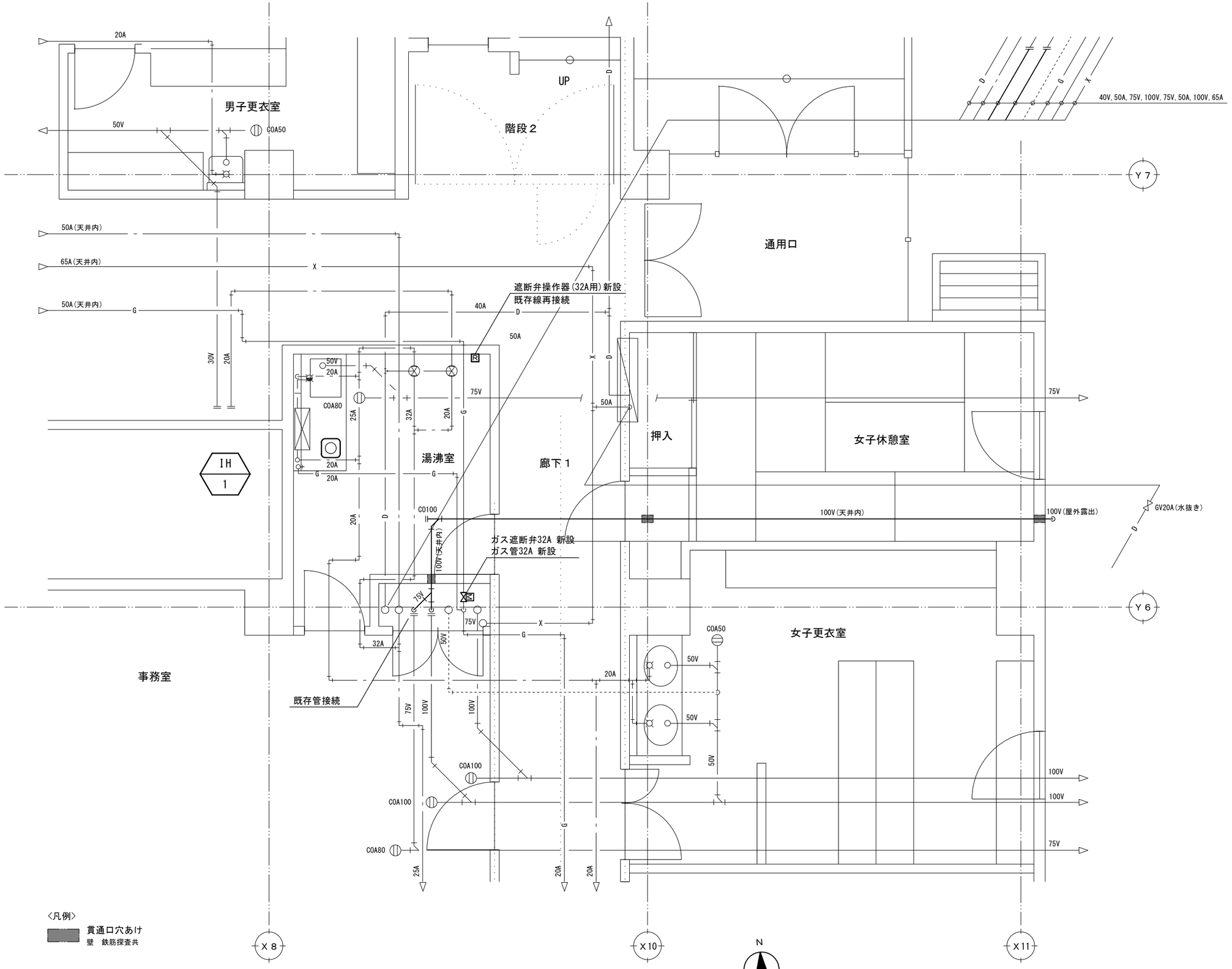
〈凡例〉

既存器具配管類撤去

（撤去）３階トイレ詳細平面図 S=1/50

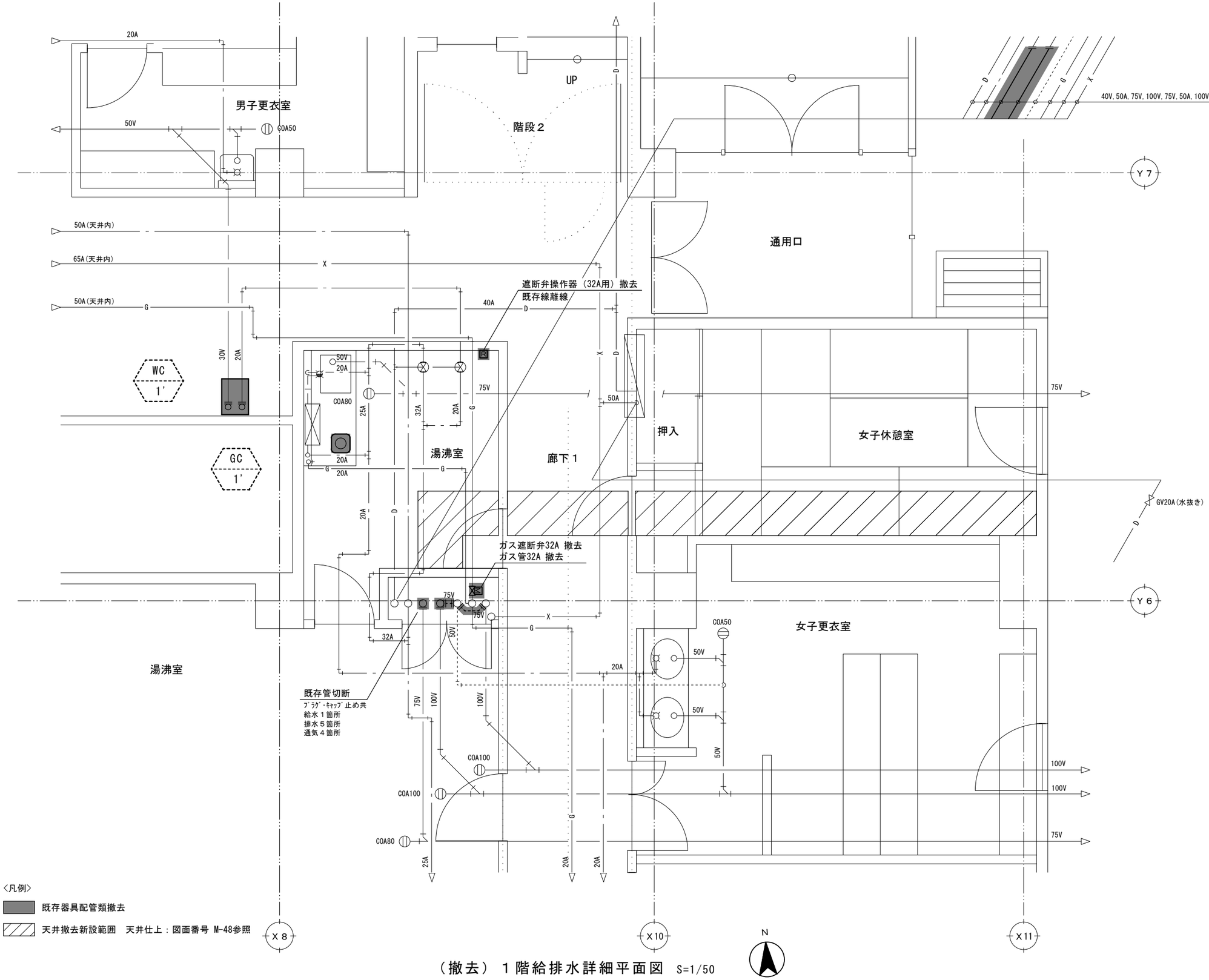
（改修）３階トイレ詳細平面図 S=1/50

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備		工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修）３階トイレ詳細平面図		令和８年度	図面番号 M-38
長野市建設部建築課			



（改修）１階給排水詳細平面図　S=1/50

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（改修）１階給排水詳細平面図	令和８年度	
長野市建設部建築課		図面番号 M-39



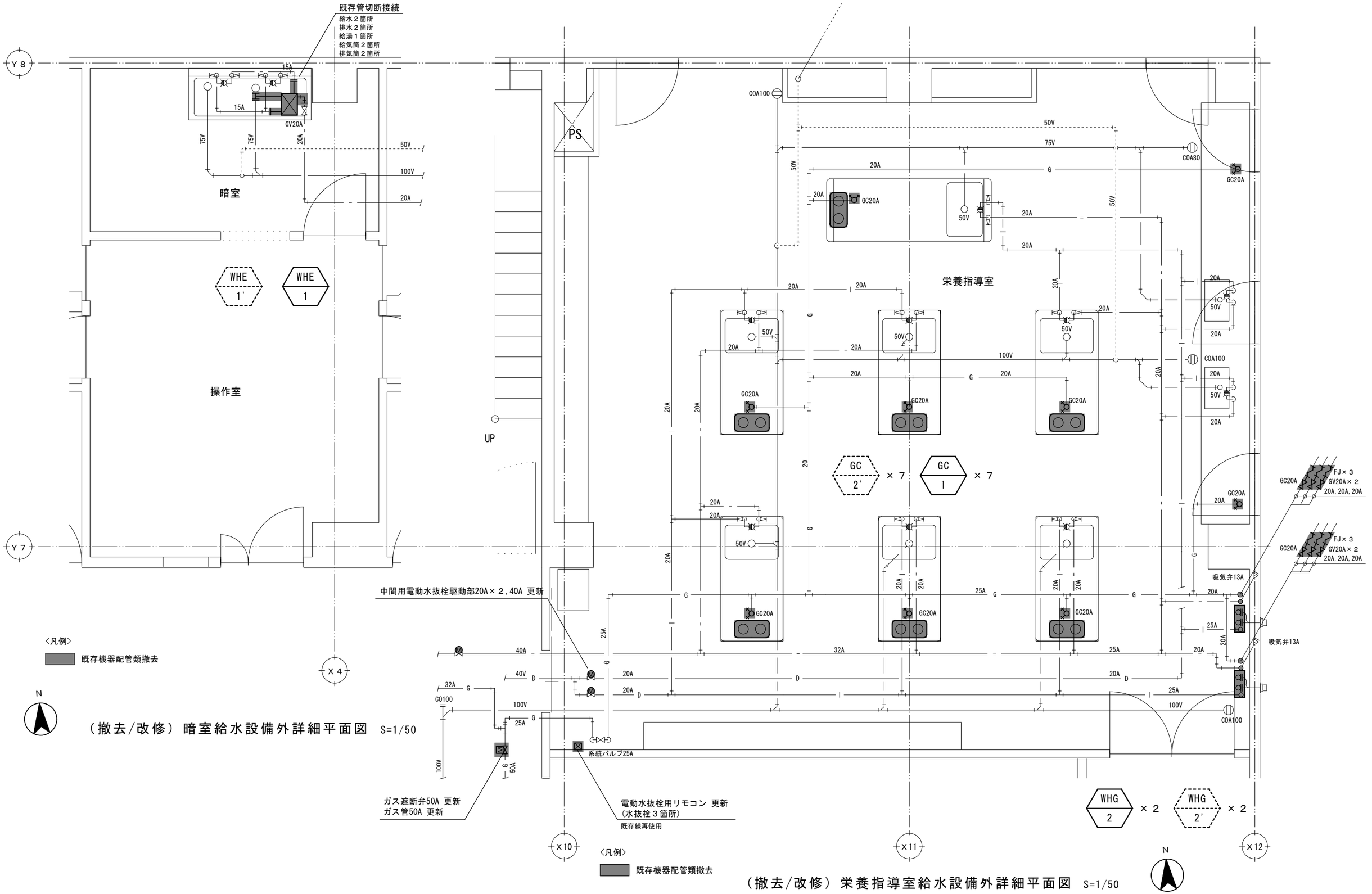
〈凡例〉

既存器具配管類撤去

天井撤去新設範囲　天井仕上：図面番号 M-48参照

（撤去）１階給排水詳細平面図　S=1/50

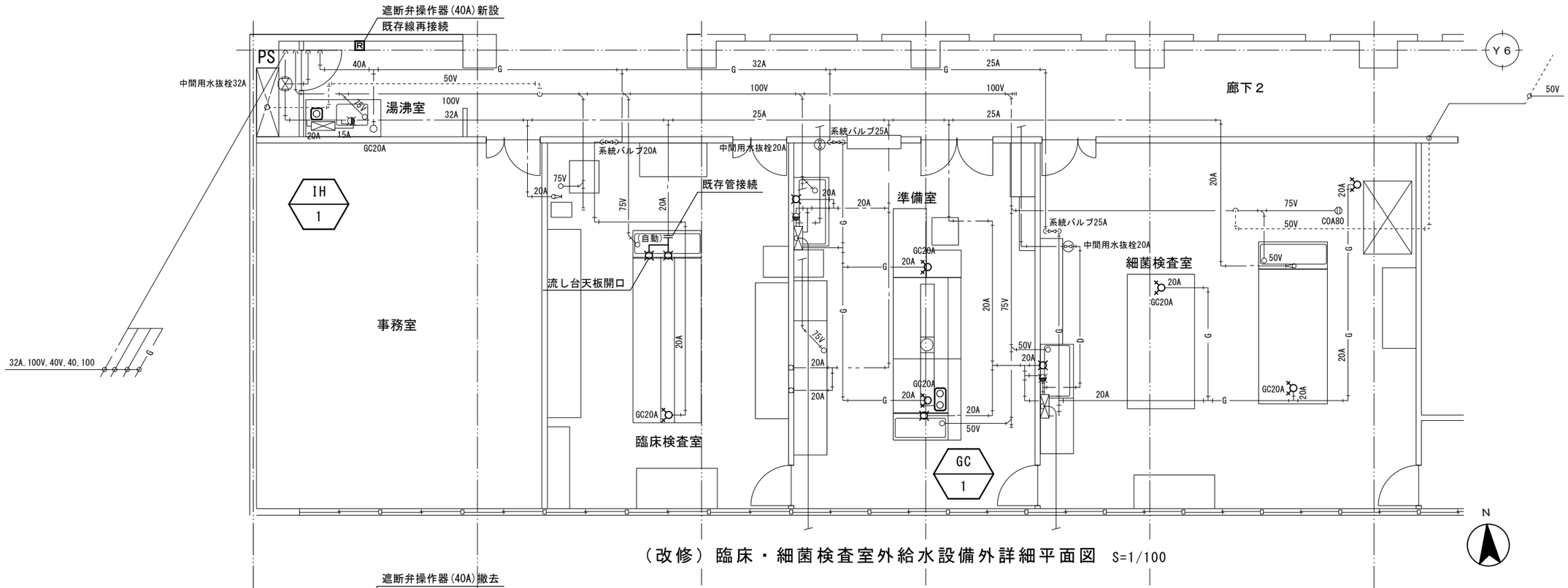
長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
（撤去）１階給排水詳細平面図	令和８年度	図面番号 M-40
長野市建設部建築課		



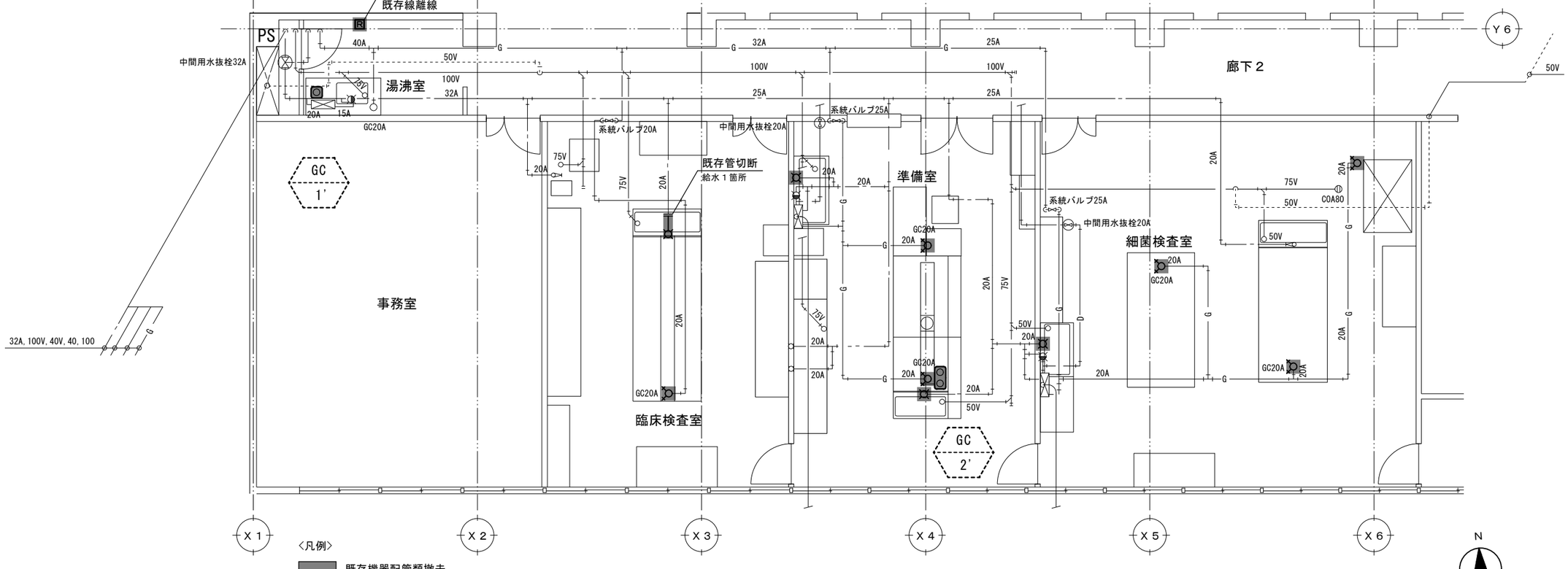
（撤去/改修）暗室給水設備外詳細平面図　S=1/50

（撤去/改修）栄養指導室給水設備外詳細平面図　S=1/50

		長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図	発注図 R8.08.18
		（撤去/改修）暗室・栄養指導室給水設備外詳細平面図　令和８年度	図面番号 M-41
		長野市建設部建築課	

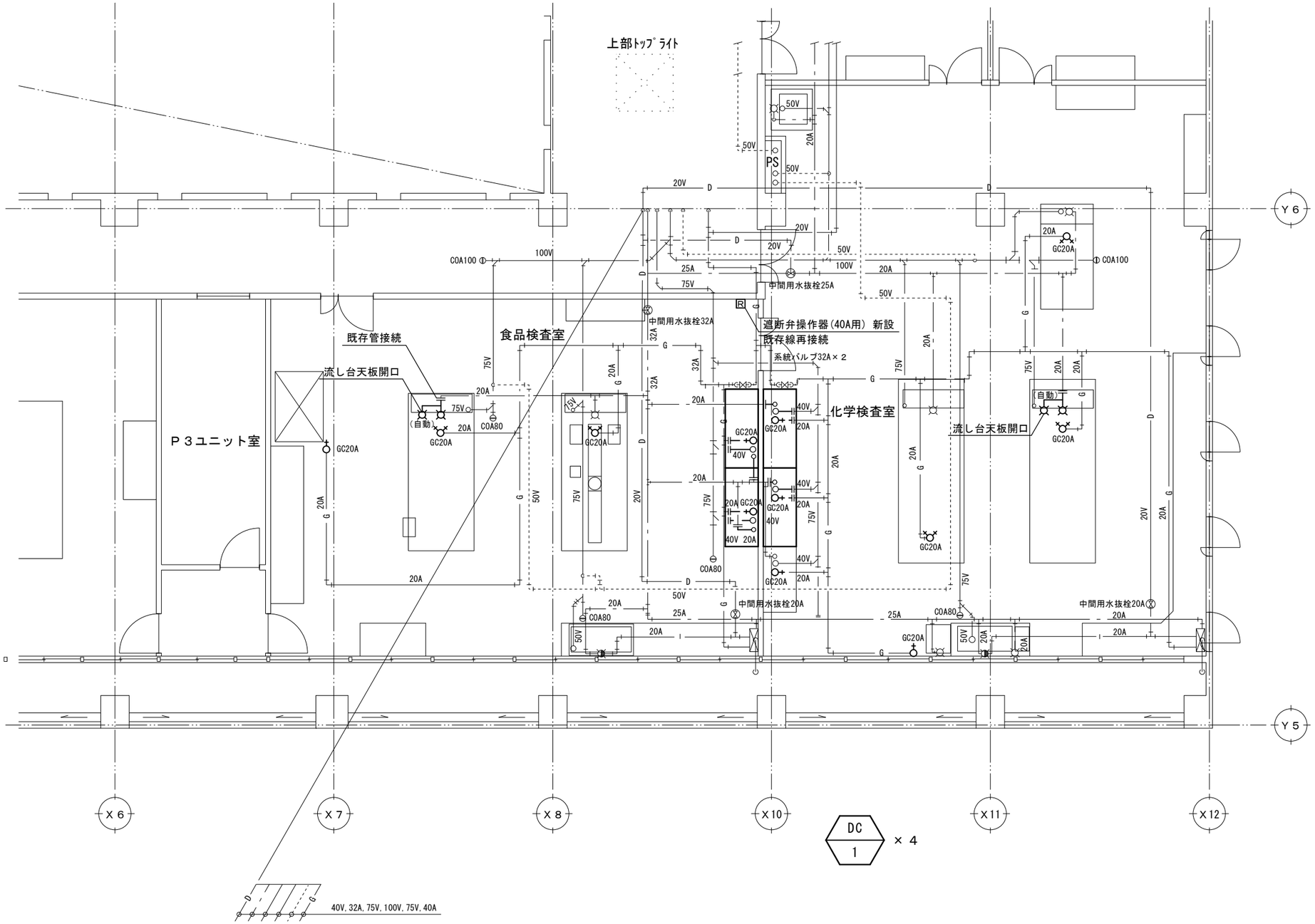


（改修）臨床・細菌検査室外給水設備外詳細平面図 S=1/100



（撤去）臨床・細菌検査室外給水設備外詳細平面図 S=1/100

	長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図	発注図 R8.08.18
	（撤去/改修）臨床・細菌検査室外給水設備外詳細平面図　令和８年度	
	長野市建設部建築課	図面番号 M-42

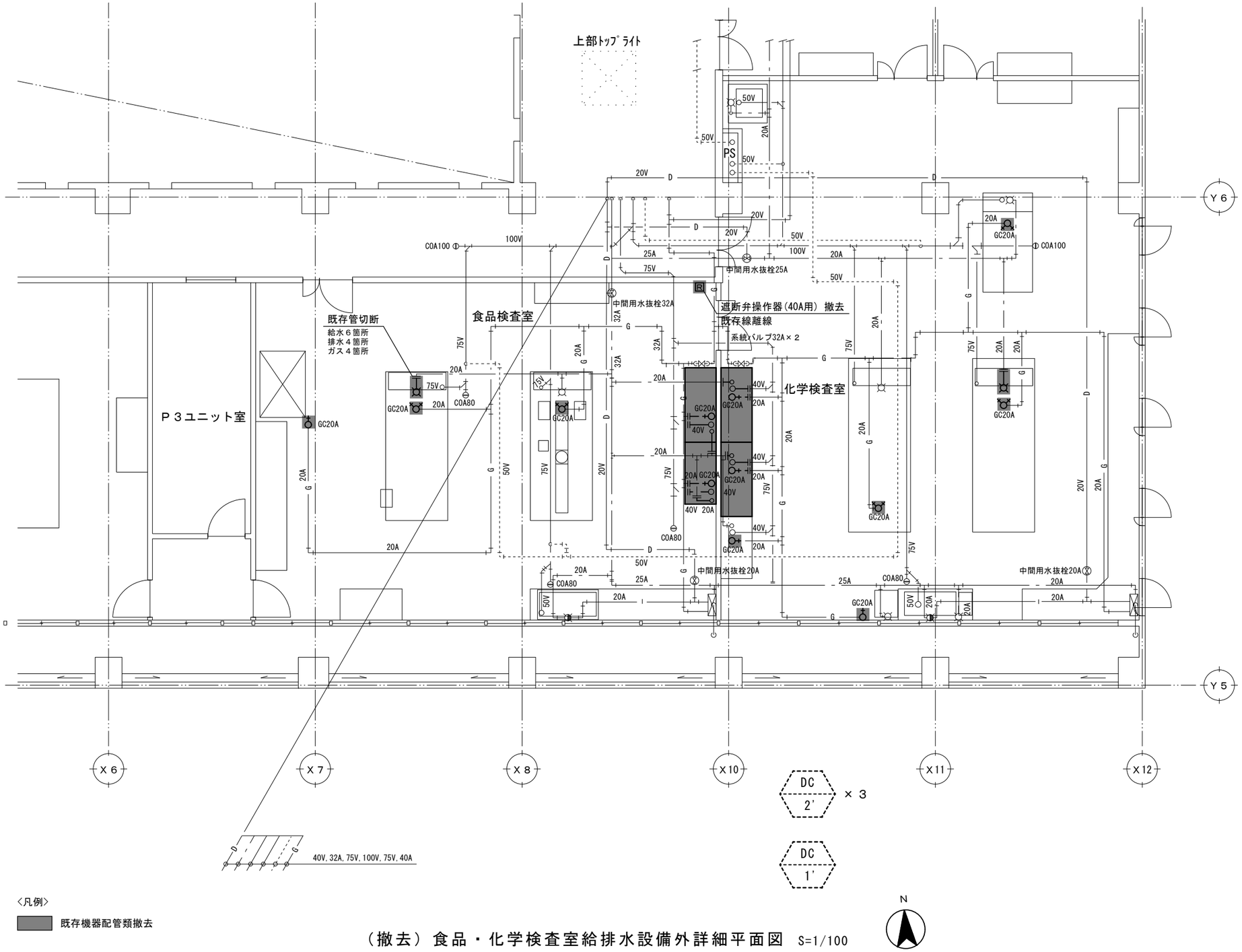


（改修）食品・化学検査室給排水設備外詳細平面図　S=1/100

		長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図
		（改修）食品・化学検査室給排水設備外詳細平面図	令和８年度
		長野市建設部建築課	

発注図 R8.08.18

図面番号 M-43

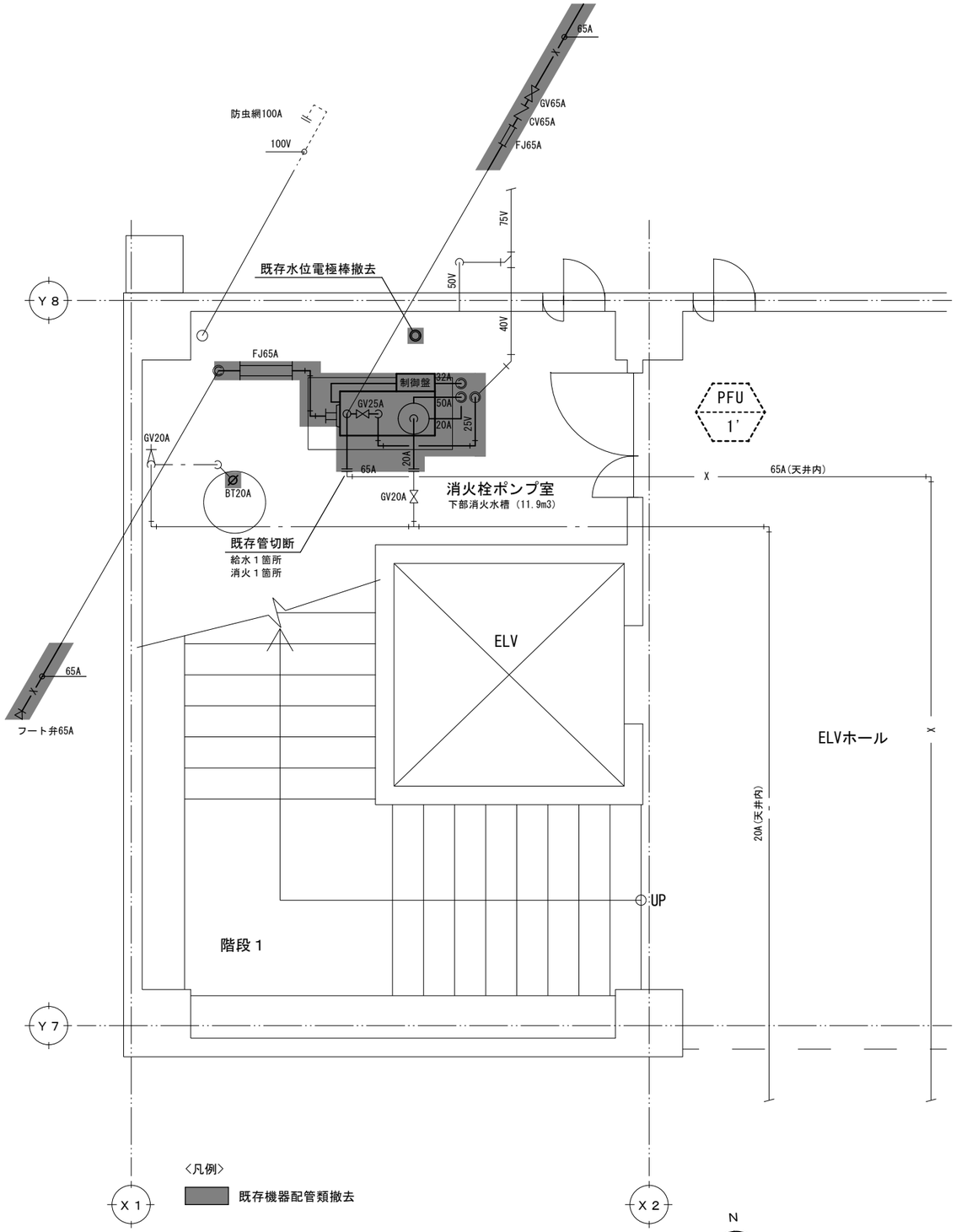


〈凡例〉

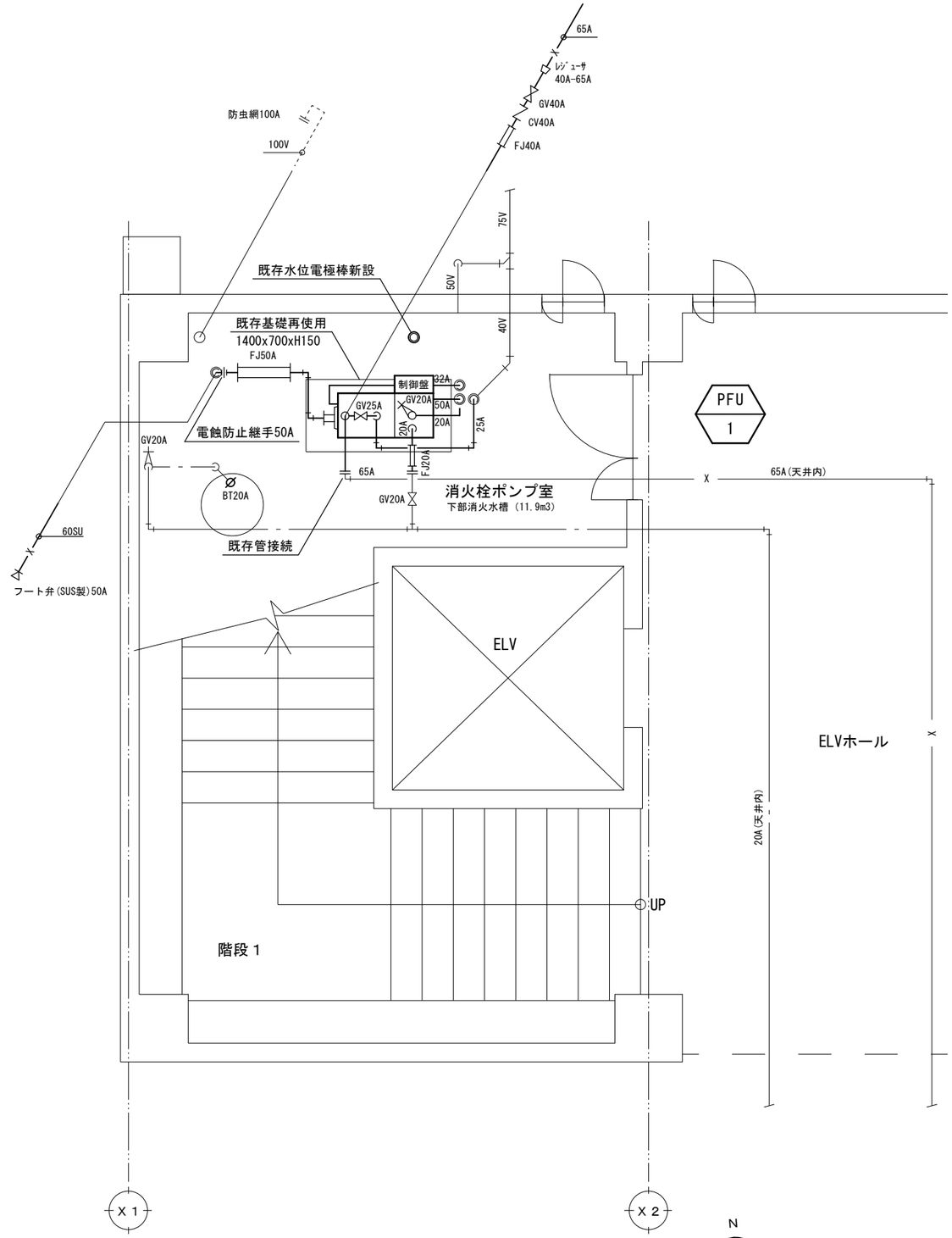
既存機器配管類撤去

（撤去）食品・化学検査室給排水設備外詳細平面図 S=1/100

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去）食品・化学検査室給排水設備外詳細平面図	令和８年度	
長野市建設部建築課		図面番号 M-44



（撤去）消火栓ポンプ室詳細平面図 S=1/50



（改修）消火栓ポンプ室詳細平面図 S=1/50

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
（撤去/改修）消火栓ポンプ室詳細平面図	令和８年度	図面番号 M-45
長野市建設部建築課		

消火ポンプユニット計算書

1　水源の有効水量
　水源の規定水量 QO＝ 2.6×2 ＝ 5.2(m3)
　水源の有効水量 Qk＝ 1.2×QO
　　＝ 1.2×5.2 ＝ 6.24(m3)
　　＜既存消火用水槽 11.9 (m3)

2　消火ポンプユニット
(1) 消火ポンプユニットの定格吐出量 Q(L/min)
　1号消火栓　150×2＝300(L/min)

(2) 消火ポンプユニット定格全揚程 H(m)
　H ＝ h1＋h2＋h3＋h4 ＝ 56.0(m)
　安全率1.1を乗じて
　　＝ 56.0×1.1 ＝ 61.6 ≒ 62(m)
　〈内訳〉
　h1：配管の摩擦損失水頭　　8.0(m)
　h2：実揚程　　9.0(m)
　h3：ノズルの放水圧力水頭　　17.0(m)
　h4：消火ホースの摩擦損失水頭　　22.0(m)

(3) 吐出時間
　屋内消火栓設備：乾式

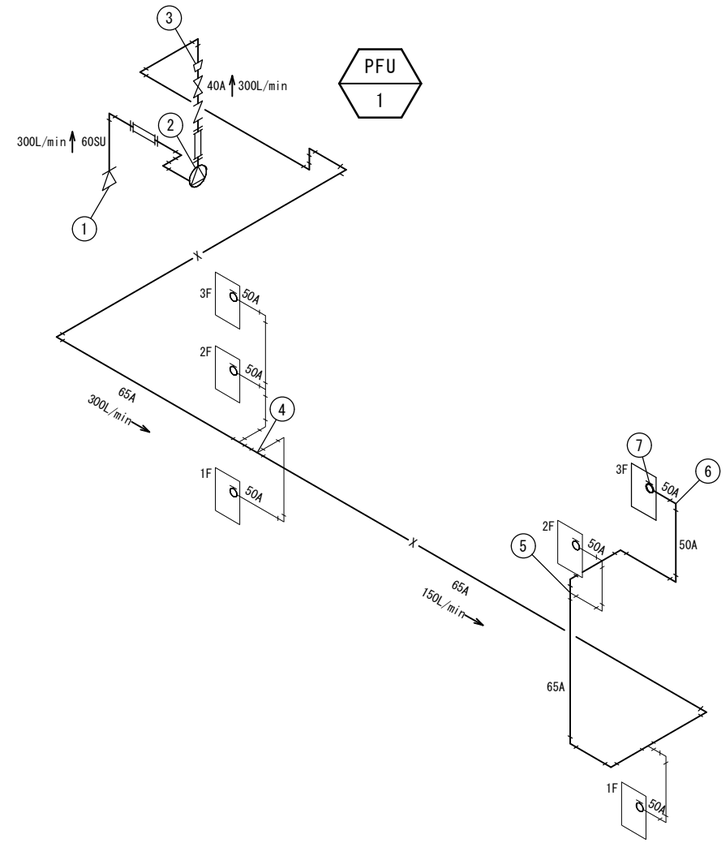
　Q：ポンプ定格揚程の65%吐出量　440(L/min)
　V：乾空管体積　206.2(L)
　〈内訳〉
　65A　52.3m×3.62L/m ＝　189.3(L)
　50A　7.7m×2.20L/m ＝　16.9(L)

　t：乾空管充水時間(＝V/2Q)
　　＝206.2÷(440×2/60) ＝ 14.1(s)＜ 60(s)

(4) 消火ポンプユニット選定
　口　径　　50-40A
　吐出量　　300 (L/min)
　揚　程　　62 (m)
　電動機　　3φ 200V 5.5kW（既存と同じ）

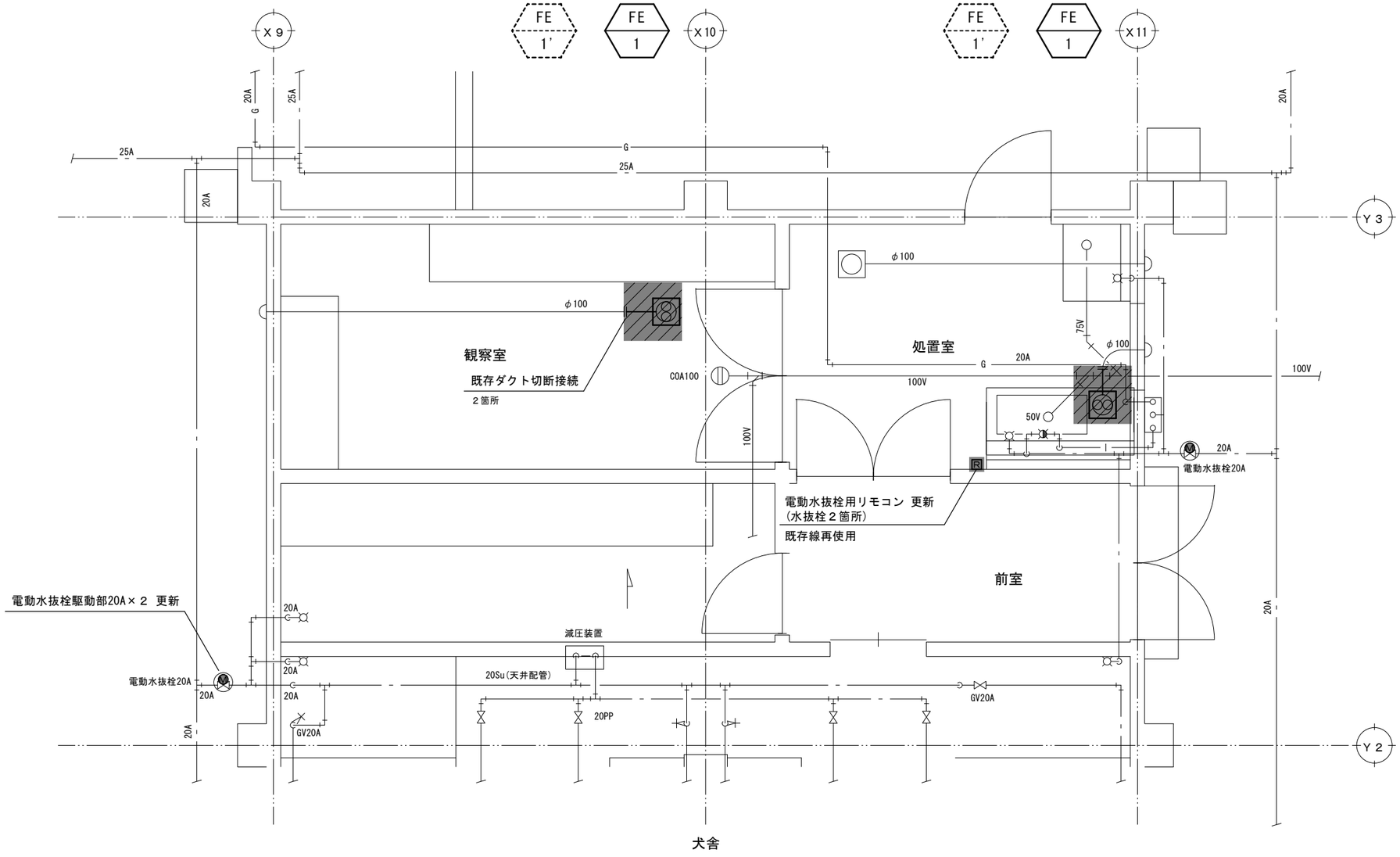
消火管 摩擦損失水頭 算出表

区　画	流　量 (L/min) Qn	管径 Dn	局部種類	相当長 (m)	個数	実長 (m) L	単位損失 (m/m) α	摩擦損失水頭 (m) L×α
① － ②	300	50A	直管	－	－	3.0	$\alpha=\frac{1.2}{100}\times\frac{Q^{1.85}_{①-②}}{D^{4.87}_{①-②}}$	
			エルボ90°	2.0	3	6.0		
			SUSフート弁	12.8	1	12.8	$=\frac{1.2}{100}\times\frac{300^{1.85}}{5.29^{4.87}}$	
				小　計		21.8	0.1376	3.00
② － ③	300	40A	直管	－	－	1.0	$\alpha=\frac{1.2}{100}\times\frac{Q^{1.85}_{②-③}}{D^{4.87}_{②-③}}$	
			仕切弁	0.3	1	0.3		
			逆止弁	3.5	1	3.5	$=\frac{1.2}{100}\times\frac{300^{1.85}}{4.16^{4.87}}$	
				小　計		5.7	0.4435	2.53
③ － ④	300	65A	直管	－	－	14.6	$\alpha=\frac{1.2}{100}\times\frac{Q^{1.85}_{③-④}}{D^{4.87}_{③-④}}$	
			エルボ90°	2.0	6	12.0		
							$=\frac{1.2}{100}\times\frac{300^{1.85}}{6.79^{4.87}}$	
				小　計		26.6	0.0408	1.09
④ － ⑤	150	65A	直管	－	－	37.7	$\alpha=\frac{1.2}{100}\times\frac{Q^{1.85}_{④-⑤}}{D^{4.87}_{④-⑤}}$	
			エルボ90°	2.0	3	6.0		
							$=\frac{1.2}{100}\times\frac{150^{1.85}}{6.79^{4.87}}$	
				小　計		43.7	0.0113	0.49
⑤ － ⑥	150	50A	直管	－	－	7.2	$\alpha=\frac{1.2}{100}\times\frac{Q^{1.85}_{④-⑤}}{D^{4.87}_{④-⑤}}$	
			エルボ90°	1.6	4	6.4		
							$=\frac{1.2}{100}\times\frac{150^{1.85}}{5.29^{4.87}}$	
				小　計		13.6	0.0382	0.52
⑥ － ⑦	150	50A	直管	－	－	0.5	$\alpha=\frac{1.2}{100}\times\frac{Q^{1.85}_{⑤-⑥}}{D^{4.87}_{⑤-⑥}}$	
			アングル弁	7.0	1	7.0		
							$=\frac{1.2}{100}\times\frac{150^{1.85}}{5.29^{4.87}}$	
				小　計		7.5	0.0382	0.29
						合　計（h1）		7.92≒ 8.0



屋内消火栓配管図　S=NON

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図		発注図 R8.08.18
消火ポンプユニット計算書　屋内消火栓配管図	令和８年度	図面番号 M-46
長野市建設部建築課		



〈凡例〉

既存機器配管類撤去

天井撤去新設範囲　天井仕上：図面番号 M-48参照

（撤去/改修）犬舎換気・給水設備外詳細平面図 S=1/50

N

		長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図	発注図 R8.08.18
		（撤去/改修）犬舎換気・給水設備外詳細平面図 / 令和８年度	
		長野市建設部建築課	図面番号 M-47

天井仕上表 保健所庁舎 ※天井材ｱｽﾍﾞｽﾄ含有なし

部屋名		仕様	備考
1階	ELVホール	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
	待合ロビー	〃	
	放映コーナー	〃	
	コピー室	〃	
	事務室	〃	
	湯沸室	ケイ酸カルシウムボード6.0t　目透かし＋ＥＰ塗装	天井点検口（600角）新設
	所長室	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
	清掃作業員詰所	化粧石こうボード9.5t	
	相談室Ａ～Ｄ	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
	女子更衣室	化粧石こうボード9.5t	
	女子休憩室	石こうボード9.5t＋ビニルクロス貼	
	男子更衣室	化粧石こうボード9.5t	
	男子休憩室	石こうボード9.5t＋ビニルクロス貼	
	男子トイレ	岩綿吸音ボード12.0t　システム天井	
	女子トイレ	〃	
	バリアフリートイレ	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	天井点検口（600角）新設
	廊下１	〃	天井点検口（450角）新設 天井点検口（600角）新設
	通用口	〃	天井点検口（600角）新設

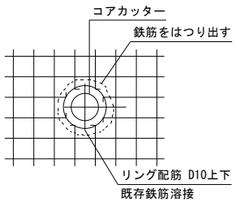
天井仕上表 犬舎 ※天井材ｱｽﾍﾞｽﾄ含有なし

部屋名		仕様	備考
1階	処置室	ケイ酸カルシウムボード6.0t　目透かし＋ＥＰ塗装	
	観察室	ケイ酸カルシウムボード6.0t　目透かし＋ＥＰ塗装	

部屋名		仕様	備考
2階	ELVホール	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
	デイケア談話室	石こうボード9.5t＋ビニルクロス貼	
	デイケア作業室	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
	物入１	化粧石膏ボード9.5t	
	療育指導室	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
	観察室	〃	
	計測・予診室	〃	天井点検口（450角）新設
	問診・処置室	〃	
	中待合	〃	
	診察室Ａ	〃	
	診察室Ｂ	〃	
	会議室	〃	
	収納庫	化粧石膏ボード9.5t	
	栄養指導室	ケイ酸カルシウムボード6.0t　目透かし＋ＥＰ塗装	
	物入２	化粧石膏ボード9.5t	
	倉庫２	〃	
	湯沸室	ケイ酸カルシウムボード6.0t　目透かし＋ＥＰ塗装	
	相談室Ｅ	ケイ酸カルシウムボード6.0t　目透かし＋ＥＰ塗装	
	間接撮影室	石こうボード12.5t＋岩綿吸音ボード9.0t＋鉛板	
	暗室	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
	操作室	〃	
	直接撮影室	石こうボード12.5t＋岩綿吸音ボード9.0t＋鉛板	
	男子トイレ	岩綿吸音ボード12.0t　システム天井	
	女子トイレ	〃	
	バリアフリートイレ	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
3階	ELVホール	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
	湯沸室	化粧石こうボード9.5t	
	事務室	〃	
	臨床検査室	〃	
	準備室	〃	
	細菌検査室	ケイ酸カルシウムボード6.0t　目透かし＋ＥＰ塗装	
	食品検査室	〃	
	化学検査室	石こうボード9.5t＋岩綿吸音ボード9.0t	
	機器分析室Ａ	〃	
	機器分析室Ｂ	〃	
	器具倉庫	化粧石こうボード9.5t	
	ワクチン保管庫	〃	
	男子トイレ	ケイ酸カルシウムボード6.0t　目透かし＋ＥＰ塗装	
	女子トイレ	〃	
	バルコニー	〃	

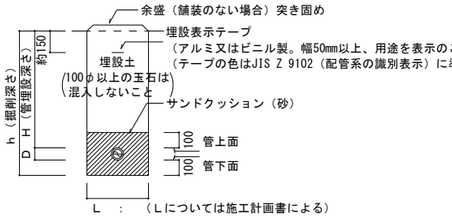
長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18
天井仕上表	令和８年度	図面番号 M-48
長野市建設部建築課		

施工要領図（１）　S=NON



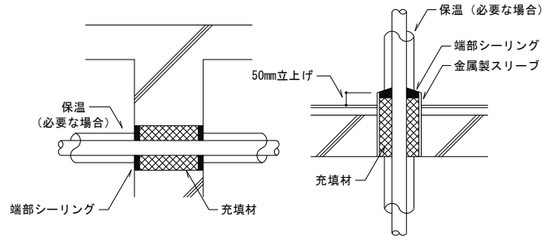
１．コア抜きをする際には、鉄筋探査を行いできるだけ配筋をよけ、鉄筋を切断欠損した場合には、リング（円形）配筋を、既存鉄筋に鉄筋接接続し補強をした後、補修を行う
２．コア位置・補修方法については、監督員の承認を得ること
３．消防署に直接通報できる非常通報装置について、起動していないことを施設管理者に確認し、コア抜きをすること

貫通口穴あけ・コア抜き補修



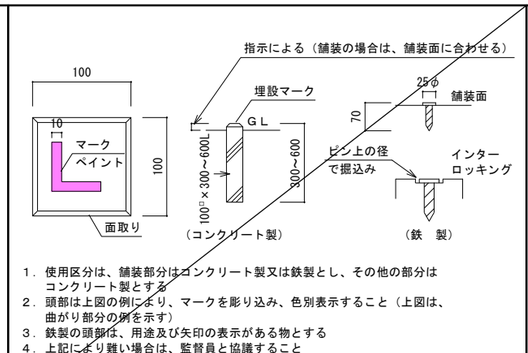
１．給水管と排水管が平行する場合、原則として水平実間隔を500㎜以上とする
２．給水管と排水管が交差する場合も、同様とする
３．排水管については、埋設表示テープは不要とする
４．埋設給水管（ＨＩ）の分岐、曲がり部には、必要に応じてスラスト防止処置を施す
５．根切り深さが1.5m以上の場合は山留め工事を行う
６．サンドクッションは原則として川砂を使用する
７．埋戻しは、30㎝毎に転圧を行う

土中埋設管の布設参考図



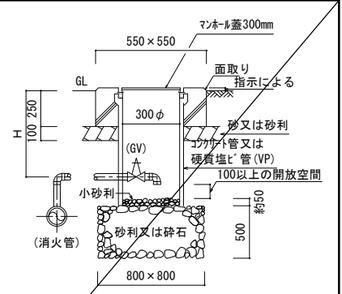
１．防火区画以外の貫通部の充填材は、ロックウール又はグラスウールとする
２．放熱器まわりの立ち上げ配管については、スリーブの立ち上げを20㎜とし、モルタルによりシーリングする
３．同一用途の区画内において、保温の必要のない配管は、スリーブ部分では損傷防止のためグラスウール巻きとする

配管の貫通部施工要領（防火区画以外）



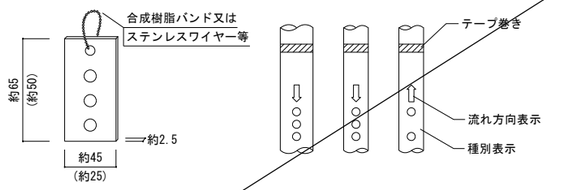
１．使用区分は、舗装部分はコンクリート製又は鉄製とし、その他の部分はコンクリート製とする
２．頭部は上図の例により、マークを彫り込み、色別表示すること（上図は、曲がり部分の例を示す）
３．鉄製の頭部は、用途及び矢印の表示がある物とする
４．上記により難い場合は、監督員と協議すること

地中埋設標



１．消火管について、屋内消火栓設備を半乾式とした場合、埋設横走り配管の水は抜けないようにする
２．バルブの有無は図示による

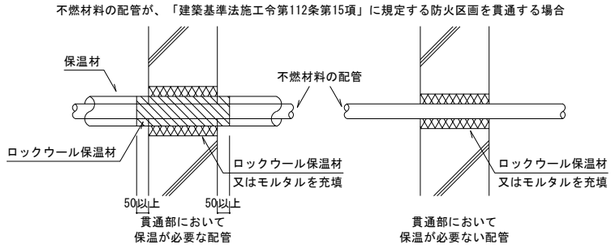
水抜用浸透桝



（　）内寸法は弁栓バルブ表示の参考寸法
１．名札（合成樹脂製）
(1) バルブ類について取り付け、通常状態（例　常時開　常時閉等）を表示する
(2) 文字は彫り込み又は容易に消えない方法で表示する
(3) 寸法は参考とし、必要に応じて変更してもよい

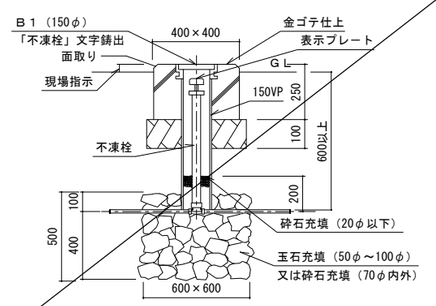
１．機会室内、ＰＳ内、床下内の配管について種別及び流れの方向を明示する
２．その他、必要に応じJIS Z 9102（配管系の識別表示）に準じテープ巻等により識別表示を行う

名札・文字入れ

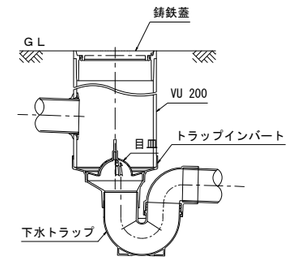


１．不燃材料以外の配管が防火区画を貫通する場合は、建築基準法令に適合する工法とする
２．貫通部周囲の充填剤は、必要に応じて脱落防止措置を施す
３．不燃材料以外のスリーブ材(紙製仮枠等)を使用した場合は、配管前に必ず取り除く

配管の防火区画貫通部施工要領

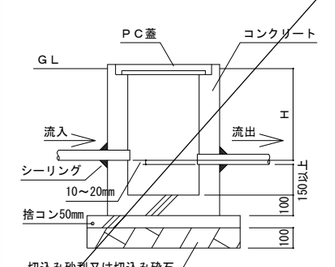


不凍栓施工要領（ＶＣ－６）

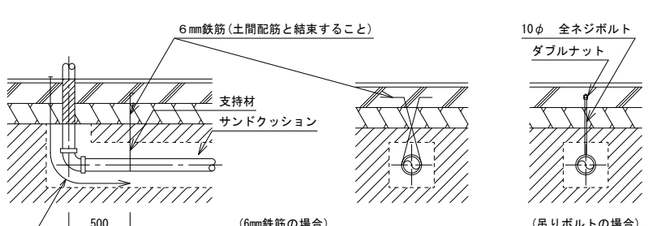


１．通気がなく、二重トラップとなっている場合、蓋を塩ビ製通気口付とする

屋外トラップ桝

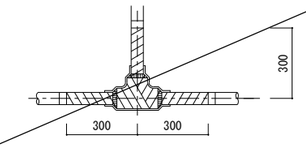


泥ため桝

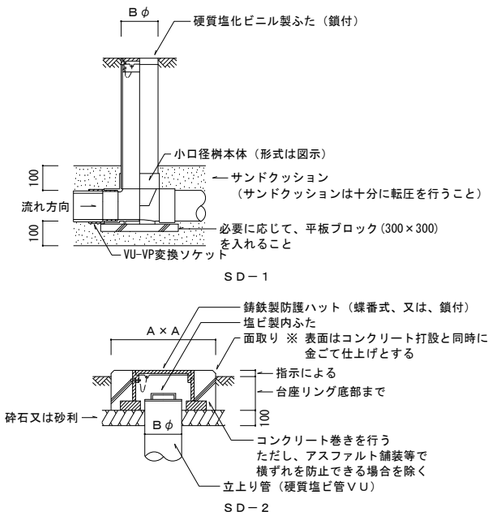


１．吊り間隔は、@1,000㎜内外とする
２．給湯・冷温水管等保温を行う管 及び 上記により難い管の場合は、共通仕様書 及び 特記による

土中配管の防蝕及び保護



継手部分プラスチックテープ2回巻き

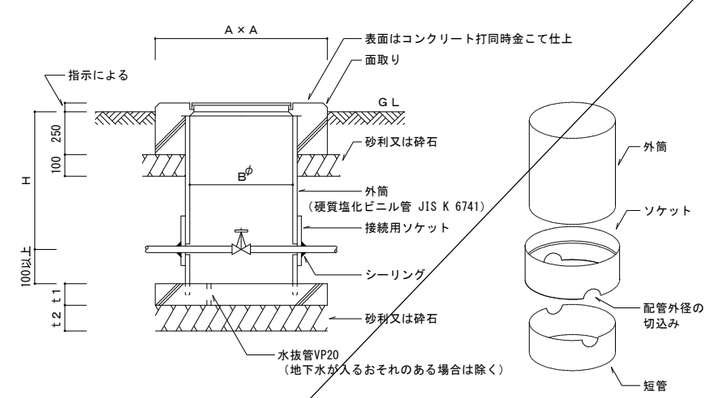


記号＼管底		H≦1200	1200＜H≦2500	ふ　た
ＳＤ－１	A	－	－	硬質塩化ビニル製ふた
	B	150	200	
ＳＤ－２	A	350	400	塩ビ製内ふた＋防護ﾊｯﾄ（耐荷重は図示）
	B	150	200	

防護ﾊｯﾄ種類
Ｔ－８
Ｔ－14
Ｔ－25

１．大便器排水管と屋外排水設備の排水管との接続箇所には、汚水の逆流を防止するため、段差付合流ますを使用すること

小口径塩ビ桝

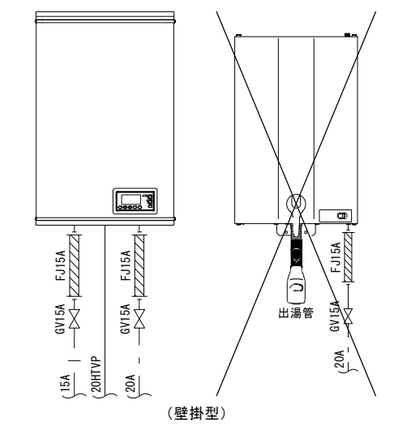


※ 蓋はビニール製も使用可能とする

記　号	弁の呼び径	B	A	t１	t２	ふ　た	外　筒
ＶＣ－10	40Ａ以下	200φ	450	100	100	Ｂ－１	ＶＰ－200
ＶＣ－11	50Ａ～80Ａ	300φ	550	100	120	MHB-P300	ＶＵ－300
ＶＣ－12	100Ａ～200Ａ	450φ	700	120	120	MHB-P450	ＶＵ－450

１．管埋設深さ（Ｈ）は図示による
２．本表のＢ寸法は、仕切弁５kの場合であり、５k以外の場合の寸法は別途検討する
３．車両通行が想定される場所での設置では、コンクリート根巻き部を鉄筋(D10)で補強する
４．配管貫通部は上載荷重により配管に外筒からのせん断力がかかるためﾌﾚｷｼﾌﾞﾙとする
５．この弁桝の蓋はMHB（耐荷重500kgf）を想定しているので、重量車両の通過が想定される場合は蓋はMHAを使用する国土交通省仕様（機材５６：VC-1～5）の弁桝を採用する
６．仕切弁には、系統名の名札を取り付ける
７．外筒を貫通する配管の切り込みの大きさは配管に荷重がかからないように決定する

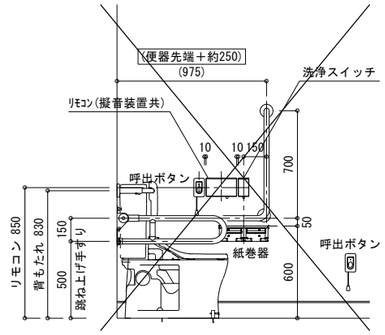
弁　桝

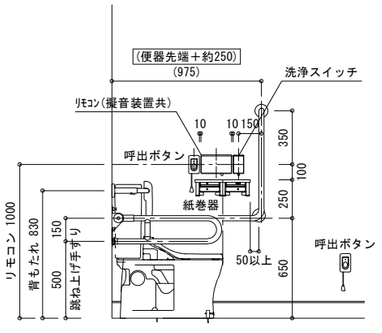


電気温水器廻り配管図

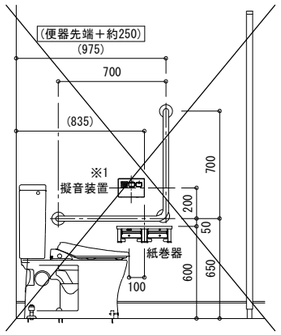
長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備	工事設計図	発注図 R8.08.18	
施工要領図（１）	令和８年度	図面番号 M-49	
長野市建設部建築課			

施工要領図（２）　S=NON

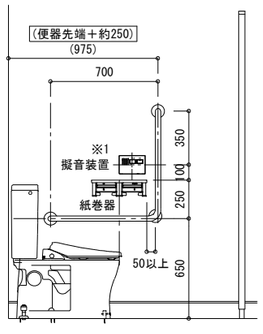


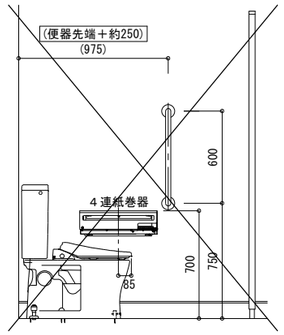


①温水洗浄便座 手すり（Ｌ型＋跳ね上げ）＋洗浄スイッチ＋リモコン



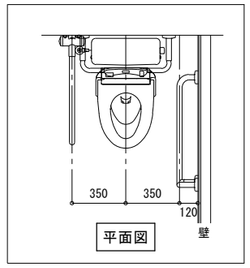
②暖房便座 手すり（Ｌ型）＋擬音装置



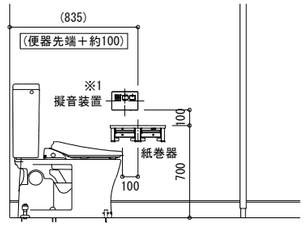


③暖房便座 手すり（Ｉ型）＋４連紙巻き器

※1 温水洗浄便座の場合は、
擬音装置の位置にﾘﾓｺﾝ(擬音装置付)を設置すること



平面図

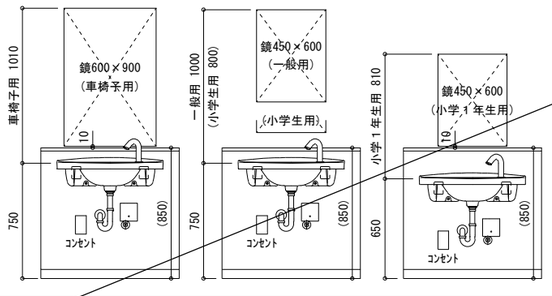


④暖房便座 擬音装置

立面図

1．記載の寸法を参考にし、選定した衛生器具に合わせた施工図を監督員に提出し、承諾を得ること
2．壁付の衛生器具について、十分な下地の厚さ及び補強があることを確認すること
3．温水洗浄便座の擬音装置は、リモコンに付属しているものとする
4．温水洗浄便座のリモコンについて、盗難防止のため固定を行うこと
5．各ケーブルについて、結束バンド等を使用し整えること
6．衛生器具の陶器色について、ホワイトを基本とする

洋風大便器まわり操作系設備



1．記載の寸法を参考にし、選定した衛生器具に合わせた施工図を監督員に提出し、承諾を得ること
2．壁付の衛生器具について、十分な下地の厚さ及び補強があることを確認すること
3．衛生器具は付属の固定金具を使用し、設置を行うこと
4．洗面器と壁の隙間をコーキングで埋めること
5．各ケーブルについて、結束バンド等を使用し整えること
6．衛生器具の陶器色について、ホワイトを基本とする

化粧鏡及び洗面器

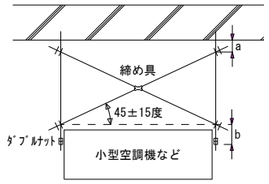
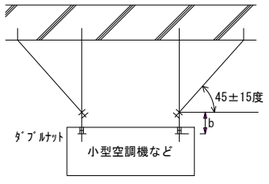


図１ 全ネジボルトＸ状の据付法



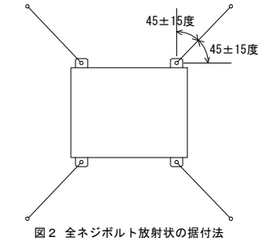
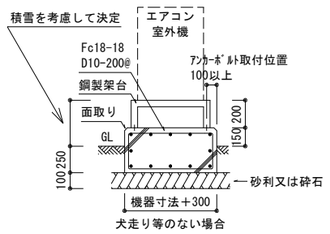


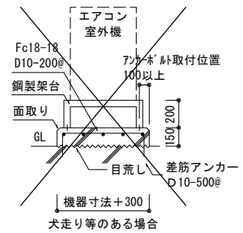
図２ 全ネジボルト放射状の据付法

・a+bが25cm以下は斜材不要
・a+bが25～30cmは鉛直吊り長さが25cm以内になる斜材か、鉛直吊りボルトを12φにする
・a+bが30cmを超える場合は鉛直吊り長さが25cm以内になる斜材が必要

空調機振れ止め



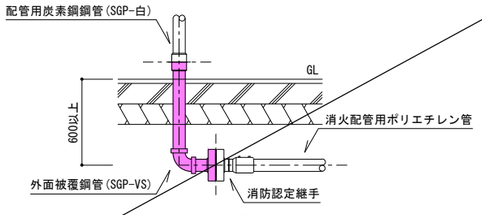
犬走り等のない場合



犬走り等のある場合

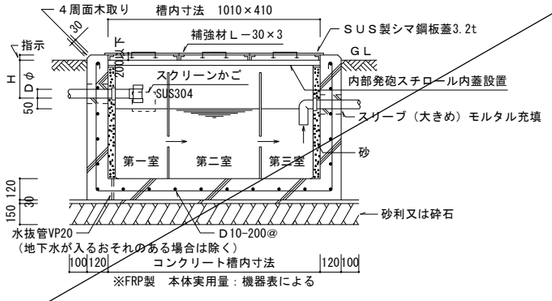
1．寸法は図示によるが、図示なき場合は、本寸法を標準とする
2．必要に応じ、鉄筋（Ｄ－１０－２００@タテ・ヨコ）にて補強する
3．室外機及び鋼製架台を固定に使用する、あと施工アンカー（ステンレス製）の強度検討を行うこと
4．コンクリートの調合管理強度は、設計基準強度（Fc）に構造体強度補正値（S）３(N/mm2)を加えた21(N/mm2)を標準とし、予想平均気温に応じて定めること

基礎施工要領図



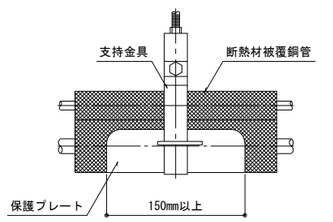
1．消火配管用ポリエチレン管はGL-600以上で立て管に用いてはならない
2．土中横引配管に消防認定継手を介して外面被覆鋼管と接続し立上げること
3．外面被覆鋼管用継手の外面部と管の隙間は、ブチルゴム系コーキングテープ又はゴムリングで完全に密封し、継手端部にプラスチックテープ巻きを行う

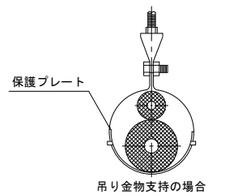
土中消火配管の立上り



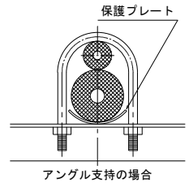
グリーストラップ取付

冷媒用銅管の支持



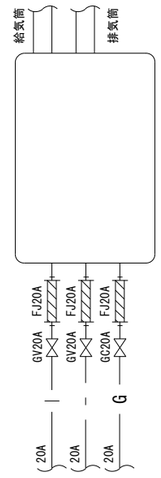


吊り金物支持の場合



アングル支持の場合

1．冷媒用銅管の支持について、保護プレート等を使用し配管荷重(自重)による断熱材の潰れを防止すること
2．冷媒用銅管の横走り配管の支持(固定を除く)及び立て管の振れ止めについて、断熱材の上から支持すること
3．冷媒用銅管の立て管について、立て管長の中間部で１箇所固定し、他は配管の温度変化による伸縮を妨げない支持とすること
4．冷媒管と制御線の共吊りについて、支持部で制御線に損傷を与えないようにすること



ガス給湯器(WHG-2)廻り配管図

■概略工程表（参考）

	令和８年度						
	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
仮設工事	△足場設置等			△足場撤去等			
防水工事		△屋上防水工事	△ベランダ防水工事				
トイレ改修工事			（ベランダ機器撤去	※別途建築工事）		▼１階トイレ部分使用検査 ▲２，３階トイレ部分使用検査	
舗装工事							
設備工事					改修工事		
				▲契約	▲竣工(建築工事)		▲竣工

長野市保健所　長寿命化（中規模）改修　機械設備　工事設計図

施工要領図（２）　参考工程表　令和８年度

長野市建設部建築課

発注図 R8.10.26

図面番号 M-50